

2 5 精神医療センター第 7 病棟（医療観察法病棟）
ヒートポンプ型空調設備改修工事
（ 3 期工事）

（工事名称はすべて上記名称に読み替えるものとする）

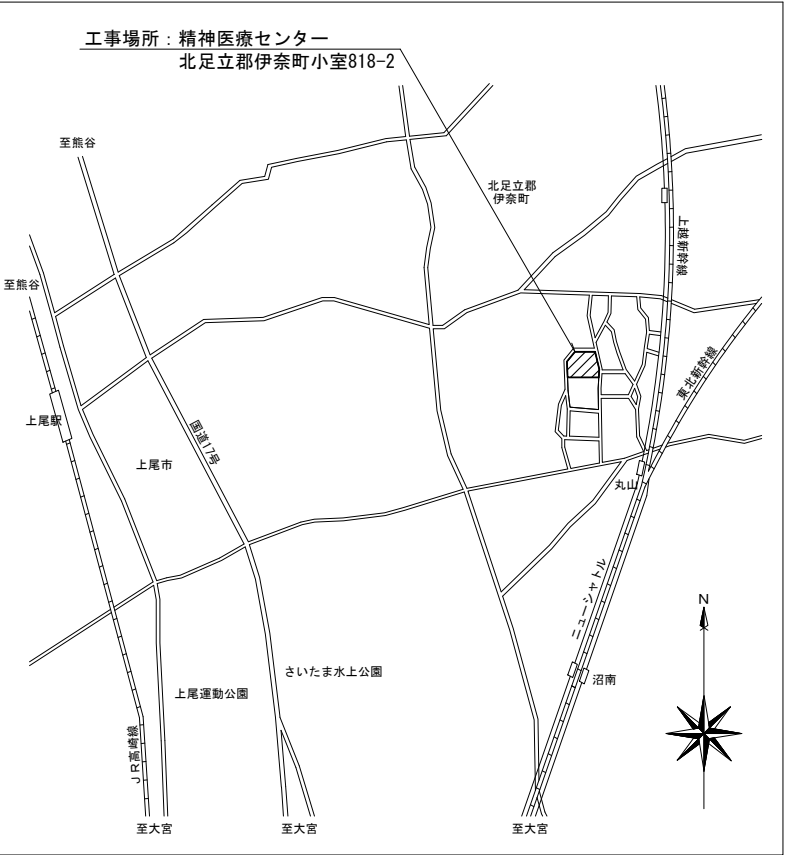
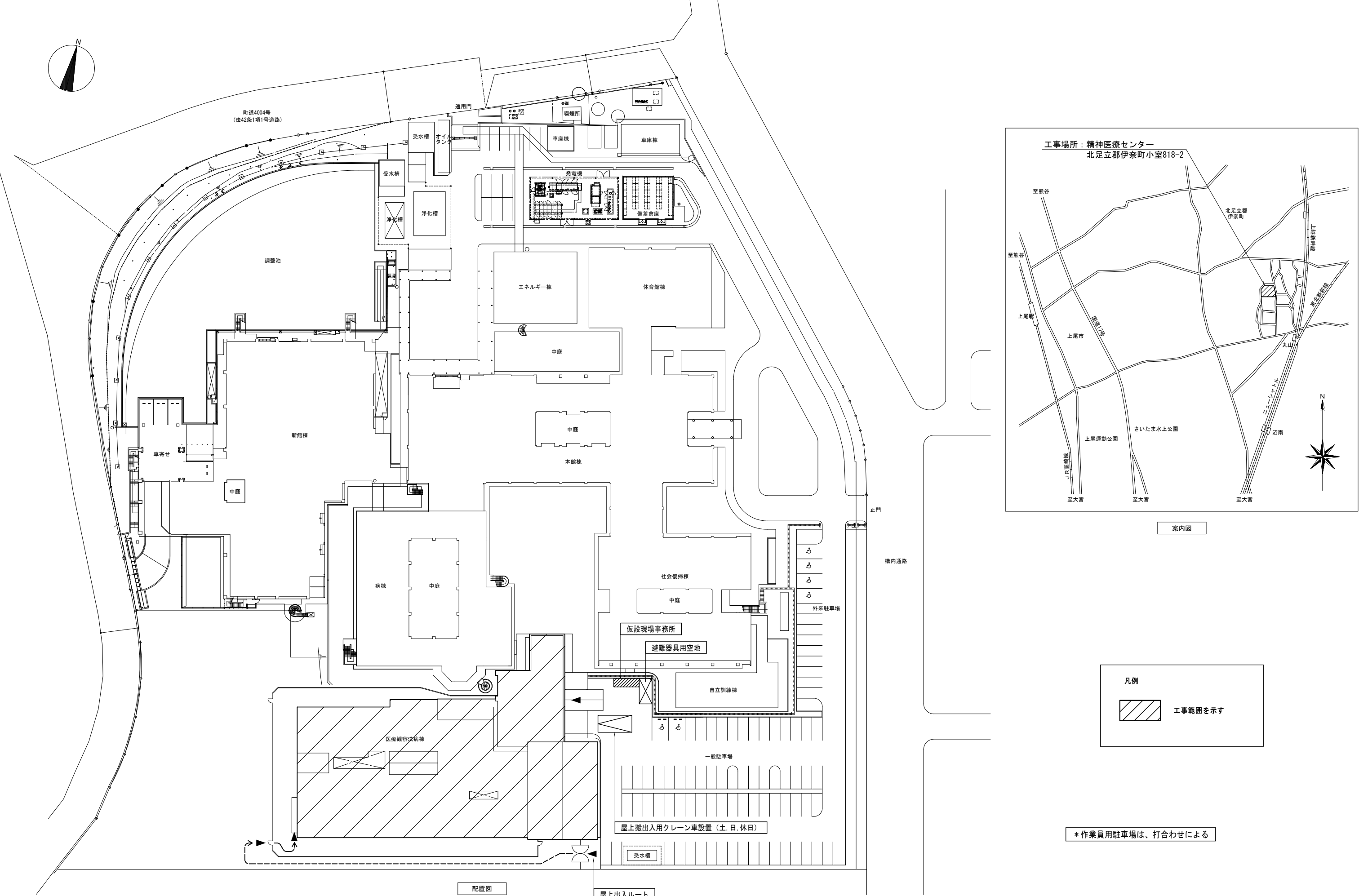
図面番号		図面名称
M-	1	機械設備工事特記仕様書（ 1 ）
	2	機械設備工事特記仕様書（ 2 ）
	3	案内・配置図
	4	空調機器表 1（改修後）
	5	空調機器表 2（改修後）
	6	空調機器表 3（改修後）
	7	空調機器表 4（改修後）
	8	空調機器表 1（改修前・撤去）
	9	空調機器表 2（改修前・撤去）
	10	工事概要、屋内工事工程案
	11	工事工程表案
	12	空調配管設備 系統図
	13	1 階 空調機器更新図
	14	2 階 空調機器更新図
	15	R 階 空調機器更新図
	16	2、R 階 屋外機置場詳細図（改修後、撤去）
	17	空調ダクト設備 系統図
	18	1 階 空調機ダクト更新図
	19	2 階 空調機ダクト更新図
	20	屋内運動場 床下輻射ダクト詳細図（既存参考図）

図面番号		図面名称
M-	21	1 階 自動制御設備更新図（現況）
	22	2 階 自動制御設備更新図（現況）
	23	R 階 自動制御設備更新図（現況）
	24	自動制御設備 凡例詳細図（既存）
	25	1 階 管理部門 天井伏せ改修図
	26	2 階 管理部門 天井伏せ改修図
	27	天井内隠ぺい空調機 改修パターン図（ 1 ）
	28	天井内隠ぺい空調機 改修パターン図（ 2 ）
	29	1 階 仮設計画図
	30	2 階 仮設計画図
	31	R 階 仮設計画図
E-	1-1	電気設備工事特記仕様書（ 1 ）
	1-2	電気設備工事特記仕様書（ 2 ）
	2	案内・配置図
	3	空調電源設備 工事概要
	4	1 階 空調電源設備図（現況）
	5	2 階 空調電源設備図（現況）
	6	R 階 空調電源設備図（現況）
	7	2、R 階 空調電源設備 屋上詳細図（改修後、撤去）
	8	1 階 管理部門 天井伏せ改修図
	9	2 階 管理部門 天井伏せ改修図

地方独立行政法人 埼玉県立病院機構 本部

	本部長	管理幹	主 幹	主 査	担 当
地方独立行政法人 埼玉県立病院機構 本 部					

[illegible]



案内図

凡例

 工事範囲を示す

*作業員用駐車場は、打合わせによる

摘要	設計年月日	変更年月日	照査	設計	製図	有限会社 クラフト設備設計 建築設備士 第61C1-2681M号 一級建築士 第337527号 栗木 薫 本社 〒360-0824 熊谷市見晴町3番地 TEL 048-521-6300 高崎 〒370-0862 高崎市片岡町3-1-5 TEL 027-324-1032	工事名称	精神医療センター第7病棟（医療観察法病棟） ヒートポンプ型空調設備改修機械設備工事（3期工事）	設計図	図面番号 M - 03
	R05年03月20日		栗木	栗木	佐藤 大谷		図面名	案内・配置図	縮尺 A 1 : 400 A 3 1 : 800	

図面記号	名称	系統	仕 様	相	電圧 (V)	消費電力 (kW)	台数	1期工事	2期工事	3期工事	設置階	設置室名	参考寸法	重量	備考、参考機種
EHP-1	更新用ビルマルチ パッケージ 室外機	1F管理	高効率型 冷房能力 45.0kW 暖房能力 50.0kW アクティブフィルター、防振架台とも	3	200	冷房12.9 暖房12.4	1			○	3	屋上	1870x740x1650H	370	既存基礎利用 PUHY-RP450DMG9-E
EHP-1-1	ビルマルチ パッケージ 室内機	エントランスルーム	天吊り隠蔽カセット型一方向吹 冷房能力 3.6kW 暖房能力 4.0kW ドレンアップ、ロングライフフィルター付	1	200	0.03	1			○	1	エントランスルーム			
EHP-1-2	ビルマルチ パッケージ 室内機	面会室1,2	天吊埋込ダクト吹 冷房能力 2.2kW 暖房能力 2.5kW 風量 510m3/h 機外静圧 85Pa ドレンアップ、後吸込用フィルターボックス、エアフィルター付	1	200	0.09	2			○	1	面会室1,2			
EHP-1-3	ビルマルチ パッケージ 室内機	守衛室	天吊り隠蔽カセット型二方向吹 冷房能力 2.8kW 暖房能力 3.2kW ドレンアップ、ロングライフフィルター付	1	200	0.03	1			○	1	守衛室			
EHP-1-4	ビルマルチ パッケージ 室内機	スタッフルーム	天吊り隠蔽カセット型四方向吹 冷房能力 3.6kW 暖房能力 4.0kW ドレンアップ、ロングライフフィルター付	1	200	0.02	2			○	1	スタッフルーム			
EHP-1-5	ビルマルチ パッケージ 室内機	業務管理室	天吊り隠蔽カセット型一方向吹 冷房能力 4.5kW 暖房能力 5.0kW ドレンアップ、ロングライフフィルター付	1	200	0.04	1			○	1	業務管理室			
EHP-1-6	ビルマルチ パッケージ 室内機	仮眠室1,2	天吊り隠蔽カセット型一方向吹 冷房能力 2.2kW 暖房能力 2.5kW ドレンアップ、ロングライフフィルター付	1	200	0.03	2			○	1	仮眠室1,2			
EHP-1-7	ビルマルチ パッケージ 室内機	更衣室1,2	天吊り隠蔽カセット型二方向吹 冷房能力 2.2kW 暖房能力 2.5kW ドレンアップ、ロングライフフィルター付	1	200	0.03	2			○	1	更衣室1,2			
EHP-1-8	ビルマルチ パッケージ 室内機	カンファレンス室1	天吊り隠蔽カセット型四方向吹 冷房能力 5.6kW 暖房能力 6.3kW ドレンアップ、ロングライフフィルター付	1	200	0.02	2			○	1	カンファレンス室1			
EHP-1-9	ビルマルチ パッケージ 室内機	廊下	天吊埋込ダクト吹 冷房能力 4.5kW 暖房能力 5.0kW 風量 840m3/h 機外静圧 100Pa ドレンアップ、後吸込用フィルターボックス、エアフィルター付	1	200	0.19	1			○	1	廊下			
EHP-2	更新用ビルマルチ パッケージ 室外機	1F共用ユニット	高効率型 冷房能力 28.0kW 暖房能力 31.5kW アクティブフィルター、防振架台とも	3	200	冷房9.30 暖房8.84	1		○		2	屋上	920x740x1650H	197	既存基礎利用 PUHY-RP280DMG9
EHP-2-1	ビルマルチ パッケージ 室内機	心理面接室	天吊り隠蔽カセット型四方向吹 冷房能力 3.6kW 暖房能力 4.0kW ドレンアップ、ロングライフフィルター付	1	200	0.02	1		○		1	心理検査室			
EHP-2-2	ビルマルチ パッケージ 室内機	理・美容室	天吊り隠蔽カセット型一方向吹 冷房能力 2.2kW 暖房能力 2.5kW ドレンアップ、ロングライフフィルター付	1	200	0.03	1		○		1	理・美容室			
EHP-2-3	ビルマルチ パッケージ 室内機	談話室兼食堂	天吊埋込ダクト吹 冷房能力 5.6kW 暖房能力 6.3kW 風量 1,020m3/h 機外静圧 100Pa ドレンアップ、後吸込用フィルターボックス、エアフィルター付	1	200	0.19	1		○		1	談話室兼食堂			
EHP-2-4	ビルマルチ パッケージ 室内機	個室D1～D5	天吊埋込ダクト吹 冷房能力 2.2kW 暖房能力 2.5kW 風量 510m3/h 機外静圧 50Pa ドレンアップ、後吸込用フィルターボックス、エアフィルター付	1	200	0.09	5		○		1	廊下			
EHP-2-5	ビルマルチ パッケージ 室内機	廊下	天吊埋込ダクト吹 冷房能力 2.8kW 暖房能力 3.2kW 風量 510m3/h 機外静圧 50Pa ドレンアップ、後吸込用フィルターボックス、エアフィルター付	1	200	0.09	1		○		1	倉庫2、汚物処理室			
EHP-2-6	ビルマルチ パッケージ 室内機	乾燥M	天吊り隠蔽カセット型一方向吹 冷房能力 2.2kW 暖房能力 2.5kW ドレンアップ、ロングライフフィルター付	1	200	0.03	1		○		1	乾燥M			
EHP-2-7	ビルマルチ パッケージ 室内機	乾燥W	天吊り隠蔽カセット型一方向吹 冷房能力 2.2kW 暖房能力 2.5kW ドレンアップ、ロングライフフィルター付	1	200	0.03	1		○		1	乾燥W			
EHP-2-8	ビルマルチ パッケージ 室内機	脱衣室	天吊り隠蔽カセット型一方向吹 冷房能力 2.2kW 暖房能力 2.5kW ドレンアップ、ロングライフフィルター付	1	200	0.03	1		○		1	脱衣室			

温度条件 室内 夏 DB26℃ WB19℃ 冬 DB20℃ 室外 夏 DB34.3℃ 冬 DB7℃ WB6℃
冷媒管、ドレン管、制御配線、リモコン配線、室内機電源配線は、取外し、再接続とする。
室内機には、全て防振ハンガー取付

空調機器表 2（改修後）

図面記号	名称	系統	仕 様	相	電圧 (V)	消費電力 (kW)	台数	1期工事	2期工事	3期工事	設置階	設置室名	参考寸法	重量	備考、参考機種
EHP-3	更新用ビ ^ル マルチ パッケージ ^ン 室外機	1F急性期ユニット	高効率型 冷房能力 45.0kW 暖房能力 50.0kW アクティブフィルター、防振架台とも	3	200	冷房12.9 暖房12.4	1		○		2	屋上	1870x740x1650H	370	既存基礎利用 PUHY-RP450DMG9-E
EHP-3-1	ビ ^ル マルチ パッケージ ^ン 室内機	相談室	天吊埋込ダクト吹 冷房能力 2.2kW 暖房能力 2.5kW 風量 510m3/h 機外静圧 50Pa ドレンアップ、後吸込用フィルターボックス、エアフィルター付	1	200	0.09	1		○		1	相談室			
EHP-3-2	ビ ^ル マルチ パッケージ ^ン 室内機	診察室1, 2	天吊埋込ダクト吹 冷房能力 3.6kW 暖房能力 4.0kW 風量 630m3/h 機外静圧 50Pa ドレンアップ、後吸込用フィルターボックス、エアフィルター付	1	200	0.13	2		○		1	診察室1, 2			
EHP-3-3	ビ ^ル マルチ パッケージ ^ン 室内機	内省室和室	天吊埋込ダクト吹 冷房能力 2.2kW 暖房能力 2.5kW 風量 510m3/h 機外静圧 50Pa ドレンアップ、後吸込用フィルターボックス、エアフィルター付	1	200	0.09	1		○		1	内省室和室			
EHP-3-4	ビ ^ル マルチ パッケージ ^ン 室内機	談話室兼食堂	天吊埋込ダクト吹 冷房能力 7.1kW 暖房能力 8.0kW 風量 1,140m3/h 機外静圧 100Pa ドレンアップ、後吸込用フィルターボックス、エアフィルター付	1	200	0.24	1		○		1	談話室兼食堂			
EHP-3-5	ビ ^ル マルチ パッケージ ^ン 室内機	談話室	天吊リ隠蔽カセット型一方向吹 冷房能力 2.2kW 暖房能力 2.5kW ドレンアップ、ロングライフフィルター付	1	200	0.03	1		○		1	談話室			
EHP-3-6	ビ ^ル マルチ パッケージ ^ン 室内機	保護室1, 2	天吊埋込ダクト吹 冷房能力 2.8kW 暖房能力 3.2kW 風量 510m3/h 機外静圧 50Pa ドレンアップ、後吸込用フィルターボックス、エアフィルター付	1	200	0.09	2		○		1	廊下			
EHP-3-7	ビ ^ル マルチ パッケージ ^ン 室内機	個室A1～A4	天吊埋込ダクト吹 冷房能力 2.2kW 暖房能力 2.5kW 風量 510m3/h 機外静圧 50Pa ドレンアップ、後吸込用フィルターボックス、エアフィルター付	1	200	0.09	4		○		1	廊下			
EHP-3-8	ビ ^ル マルチ パッケージ ^ン 室内機	廊下	天吊埋込ダクト吹 冷房能力 4.5kW 暖房能力 5.0kW 風量 840m3/h 機外静圧 100Pa ドレンアップ、後吸込用フィルターボックス、エアフィルター付	1	200	0.19	1		○		1	廊下			
EHP-3-9	ビ ^ル マルチ パッケージ ^ン 室内機	廊下	天吊埋込ダクト吹 冷房能力 3.6kW 暖房能力 4.0kW 風量 630m3/h 機外静圧 50Pa ドレンアップ、後吸込用フィルターボックス、エアフィルター付	1	200	0.13	1		○		1	廊下			
EHP-3-10	ビ ^ル マルチ パッケージ ^ン 室内機	乾燥	天吊リ隠蔽カセット型一方向吹 冷房能力 2.2kW 暖房能力 2.5kW ドレンアップ、ロングライフフィルター付	1	200	0.03	1		○		1	乾燥			
EHP-3-11	ビ ^ル マルチ パッケージ ^ン 室内機	脱衣室	天吊リ隠蔽カセット型一方向吹 冷房能力 2.2kW 暖房能力 2.5kW ドレンアップ、ロングライフフィルター付	1	200	0.03	1		○		1	脱衣室			

温度条件 室内 夏 DB26℃ WB19℃ 冬 DB20℃ 室外 夏 DB34.3℃ 冬 DB7℃ WB6℃
冷媒管、ドレン管、制御配線、リモコン配線、室内機電源配線は、取外し、再接続とする。
室内機には、全て防振ハンガー取付

空調機器表 3 （改修後）

図面記号	名称	系統	仕 様	相	電圧 (V)	消費電力 (kW)	台数	1期工事	2期工事	3期工事	設置階	設置室名	参考寸法	重量	備考、参考機種
EHP-4	更新用ビ ^ル マルチ パ ^ッ ケー ^ジ 室外機	1F社会復帰ユニット	高効率型 冷房能力 40.0kW 暖房能力 45.0kW アクティブフィルター、防振架台とも	3	200	冷房13.4 暖房12.5	1	○			2	屋上	1220x740x1650H	247	既存基礎利用 PUHY-RP400DMG9-E
EHP-4-1	ビ ^ル マルチ パ ^ッ ケー ^ジ 室内機	談話室兼食堂	天吊埋込ダクト吹 冷房能力 5.6kW 暖房能力 6.3kW 風量 1,020m3/h 機外静圧 100Pa ドレンアップ、後吸込用フィルターボックス、エアフィルター付	1	200	0.19	1	○			1	談話室兼食堂			
EHP-4-2	ビ ^ル マルチ パ ^ッ ケー ^ジ 室内機	談話室	天吊埋込ダクト吹 冷房能力 3.6kW 暖房能力 4.0kW 風量 630m3/h 機外静圧 50Pa ドレンアップ、後吸込用フィルターボックス、エアフィルター付	1	200	0.13	1	○			1	談話室			
EHP-4-3	ビ ^ル マルチ パ ^ッ ケー ^ジ 室内機	個室C1～C7	天吊埋込ダクト吹 冷房能力 2.2kW 暖房能力 2.5kW 風量 510m3/h 機外静圧 50Pa ドレンアップ、後吸込用フィルターボックス、エアフィルター付	1	200	0.09	7	○			1	廊下			
EHP-4-4	ビ ^ル マルチ パ ^ッ ケー ^ジ 室内機	個室C8	天吊埋込ダクト吹 冷房能力 2.8kW 暖房能力 3.2kW 風量 510m3/h 機外静圧 50Pa ドレンアップ、後吸込用フィルターボックス、エアフィルター付	1	200	0.09	1	○			1	廊下			
EHP-4-5	ビ ^ル マルチ パ ^ッ ケー ^ジ 室内機	退院訓練室	天吊り隠蔽カセット型一方向吹 冷房能力 3.6kW 暖房能力 4.0kW ドレンアップ、ロングライフフィルター付	1	200	0.03	1	○			1	退院訓練室			
EHP-4-6	ビ ^ル マルチ パ ^ッ ケー ^ジ 室内機	廊下	天吊埋込ダクト吹 冷房能力 4.5kW 暖房能力 5.0kW 風量 840m3/h 機外静圧 100Pa ドレンアップ、後吸込用フィルターボックス、エアフィルター付	1	200	0.19	1	○			1	廊下			
EHP-5	更新用ビ ^ル マルチ パ ^ッ ケー ^ジ 室外機	1F回復期ユニット	高効率型 冷房能力 45.0kW 暖房能力 50.0kW アクティブフィルター、防振架台とも	3	200	冷房12.9 暖房12.4	1	○			2	屋上	1870x740x1650H	370	既存基礎利用 PUHY-RP450DMG9-E
EHP-5-1	ビ ^ル マルチ パ ^ッ ケー ^ジ 室内機	談話室兼食堂	天吊埋込ダクト吹 冷房能力 9.0kW 暖房能力 10.0kW 風量 1,320m3/h 機外静圧 100Pa ドレンアップ、後吸込用フィルターボックス、エアフィルター付	1	200	0.29	1	○			1	談話室兼食堂			
EHP-5-2	ビ ^ル マルチ パ ^ッ ケー ^ジ 室内機	談話室	天吊埋込ダクト吹 冷房能力 3.6kW 暖房能力 4.0kW 風量 630m3/h 機外静圧 50Pa ドレンアップ、後吸込用フィルターボックス、エアフィルター付	1	200	0.13	1	○			1	談話室			
EHP-5-3	ビ ^ル マルチ パ ^ッ ケー ^ジ 室内機	個室B1～B13, 静養室	天吊埋込ダクト吹 冷房能力 2.2kW 暖房能力 2.5kW 風量 510m3/h 機外静圧 50Pa ドレンアップ、後吸込用フィルターボックス、エアフィルター付	1	200	0.09	14	○			1	廊下			
EHP-5-4	ビ ^ル マルチ パ ^ッ ケー ^ジ 室内機	廊下	天吊埋込ダクト吹 冷房能力 4.5kW 暖房能力 5.0kW 風量 840m3/h 機外静圧 100Pa ドレンアップ、後吸込用フィルターボックス、エアフィルター付	1	200	0.19	1	○			1	廊下			
EHP-5-5	ビ ^ル マルチ パ ^ッ ケー ^ジ 室内機	脱衣室	天吊り隠蔽カセット型一方向吹 冷房能力 2.2kW 暖房能力 2.5kW ドレンアップ、ロングライフフィルター付	1	200	0.03	1	○			1	脱衣室			

温度条件 室内 夏 DB26℃ WB19℃ 冬 DB20℃ 室外 夏 DB34.3℃ 冬 DB7℃ WB6℃
冷媒管、ドレン管、制御配線、リモコン配線、室内機電源配線は、取外し、再接続とする。
室内機には、全て防振ハンガー取付

摘要	設計年月日	変更年月日	照 査	設 計	製 図	有 限 公 司 ク ラ フ ト 設 備 設 計 建築設備士 第6101-2681M号 一級建築士 第337527号 栗木 薫 本 社 〒360-0824 熊 谷 市 見 晴 町 3 番 地 TEL 048-521-6300 高 崎 〒370-0862 高 崎 市 片 岡 町 3-1-5 TEL 027-324-1032	工事名称 精神医療センター第7病棟（医療観察法病棟） ヒートポンプ型空調設備改修機械設備工事（3期工事） 図面名 空調機器表 3 (改修後)	設計図 縮尺 A 1 1 : NON A 3 1 : NON	図面番号 M - 06
	R05年03月20日		栗木	栗木	佐藤 大谷				

空調機器表 4（改修後）

図面記号	名称	系統	仕 様	相	電圧 (V)	消費電力 (kW)	台数	1期工事	2期工事	3期工事	設置階	設置室名	参考寸法	重量	備考、参考機種
EHP-6	更新用ビルマルチ パッケージ 室外機	1Fスタッフステーション	高効率型 冷房能力 22.4kW 暖房能力 25.0kW アクティブフィルター、防振架台とも	3	200	冷房6.32 暖房6.21	1	○			2	屋上	920x740x1650H	185	既存基礎利用 PUHY-RP224DMG9
EHP-6-1	ビルマルチ パッケージ 室内機	スタッフステーション1	天吊り隠蔽カセット型四方向吹 冷房能力 7.1kW 暖房能力 8.0kW ドレンアップ、ロングライフフィルター付	1	200	0.03	2	○			1	スタッフステーション1			
EHP-6-2	ビルマルチ パッケージ 室内機	スタッフステーション2	天吊り隠蔽カセット型四方向吹 冷房能力 4.5kW 暖房能力 5.0kW ドレンアップ、ロングライフフィルター付	1	200	0.02	2	○			1	スタッフステーション2			
EHP-7	更新用ビルマルチ パッケージ 室外機	1Fatrium	高効率型 冷房能力 22.4kW 暖房能力 25.0kW アクティブフィルター、防振架台とも	3	200	冷房6.32 暖房6.21	1		○		2	屋上	920x740x1650H	185	既存基礎利用 PUHY-RP224DMG9
EHP-7-1	ビルマルチ パッケージ 室内機	atrium	天吊埋込ダクト吹 冷房能力 11.2kW 暖房能力 12.5kW 風量 1,980m3/h 機外静圧 100Pa ドレンアップ、後吸込用フィルターボックス、エアフィルター付	1	200	0.49	2		○		1	atrium			
EHP-8	更新用ビルマルチ パッケージ 室外機	2F諸室	高効率型 冷房能力 28.0kW 暖房能力 31.5kW アクティブフィルター、防振架台とも	3	200	冷房9.30 暖房8.84	1			○	3	屋上	920x740x1650H	197	既存基礎利用 PUHY-RP280DMG9
EHP-8-1	ビルマルチ パッケージ 室内機	集団精神療法室1,2	天吊り隠蔽カセット型四方向吹 冷房能力 5.6kW 暖房能力 6.3kW ドレンアップ、ロングライフフィルター付	1	200	0.02	2			○	2	集団精神療法室1,2			
EHP-8-2	ビルマルチ パッケージ 室内機	防音活動室	天吊埋込ダクト吹 冷房能力 5.6kW 暖房能力 6.3kW 風量 1,020m3/h 機外静圧 100Pa ドレンアップ、後吸込用フィルターボックス、エアフィルター付	1	200	0.19	1			○	2	倉庫7			
EHP-8-3	ビルマルチ パッケージ 室内機	作業療法室	天吊り隠蔽カセット型四方向吹 冷房能力 4.5kW 暖房能力 5.0kW ドレンアップ、ロングライフフィルター付	1	200	0.02	2			○	2	作業療法室			
EHP-8-4	ビルマルチ パッケージ 室内機	情報管理室	天吊り隠蔽カセット型二方向吹 冷房能力 2.2kW 暖房能力 2.5kW ドレンアップ、ロングライフフィルター付	1	200	0.03	1			○	2	情報管理室			
EHP-9	更新用ビルマルチ パッケージ 室外機	1F屋内運動場	高効率型 冷房能力 56.0kW 暖房能力 63.0kW アクティブフィルター、防振架台とも	3	200	冷房17.5 暖房21.5	1			○	2	屋上	1750x765x1660H	348	既存基礎利用 RQYP560FC
EHP-9-1	ビルマルチ パッケージ 室内機	屋内運動場	壁ビルトイン下吹出型 冷房能力 28.0kW 暖房能力 31.5kW 風量 4,800m3/h 機外静圧 100Pa ロングライフフィルター付、防振架台、個別リモコンとも	1	200	1.49	2			○	1	屋内運動場	1515x500x2000H	223	既存基礎利用 リモコンスイッチ本体側面取付 既存全熱交換器集中リモコン接続済
OEHP-1	更新用ビルマルチ パッケージ 室外機	1F管理、2F外気処理	高効率型 冷房能力 45.0kW 暖房能力 50.0kW アクティブフィルター、防振架台とも	3	200	冷房12.9 暖房12.4	1			○	3	屋上	1870x740x1650H	370	既存基礎利用 PUHY-RP450DMG9-E
OEHP-1-1	ビルマルチ パッケージ 室内機	廊下	全外気処理 天吊埋込ダクト吹 冷房能力 22.4kW 暖房能力 21.2kW 風量 1,680m3/h 機外静圧 200Pa ドレンアップ、フィルターボックス、ロングライフフィルター	3	200	0.32	1			○	1	業務管理室			
OEHP-1-2	ビルマルチ パッケージ 室内機	廊下	全外気処理 天吊埋込ダクト吹 冷房能力 14.0kW 暖房能力 13.2kW 風量 840m3/h 機外静圧 130Pa ドレンアップ、フィルターボックス、ロングライフフィルター	1	200	0.21	1			○	2	廊下			
OEHP-2	更新用ビルマルチ パッケージ 室外機	1F急性期、共用外気処理	高効率型 冷房能力 50.0kW 暖房能力 56.0kW アクティブフィルター、防振架台とも	3	200	冷房15.2 暖房14.8	1		○		2	屋上	1870x740x1650H	382	既存基礎利用 PUHY-RP500DMG9
OEHP-2-1	ビルマルチ パッケージ 室内機	廊下	全外気処理 天吊埋込ダクト吹 冷房能力 14.0kW 暖房能力 13.2kW 風量 840m3/h 機外静圧 130Pa ドレンアップ、フィルターボックス、ロングライフフィルター、温度センサー付	1	200	0.21	1		○		1	廊下			
OEHP-2-2	ビルマルチ パッケージ 室内機	廊下（共用ユニット）	全外気処理 天吊埋込ダクト吹 冷房能力 14.0kW 暖房能力 13.2kW 風量 840m3/h 機外静圧 130Pa ドレンアップ、フィルターボックス、ロングライフフィルター、温度センサー付	1	200	0.21	1		○		1	廊下			
OEHP-2-3	ビルマルチ パッケージ 室内機	廊下（急性期ユニット）	全外気処理 天吊埋込ダクト吹 冷房能力 22.4kW 暖房能力 21.2kW 風量 1,680m3/h 機外静圧 200Pa ドレンアップ、フィルターボックス、ロングライフフィルター、温度センサー付	1	200	0.32	1		○		1	倉庫3			
OEHP-3	更新用ビルマルチ パッケージ 室外機	1F回復期、社会復帰外気処理	高効率型 冷房能力 28.0kW 暖房能力 31.5kW アクティブフィルター、防振架台とも	3	200	冷房9.30 暖房8.84	1	○			2	屋上	920x740x1650H	197	既存基礎利用 PUHY-RP280DMG9
OEHP-3-1	ビルマルチ パッケージ 室内機	廊下（回復期ユニット）	全外気処理 天吊埋込ダクト吹 冷房能力 14.0kW 暖房能力 13.2kW 風量 840m3/h 機外静圧 130Pa ドレンアップ、フィルターボックス、ロングライフフィルター、温度センサー付	1	200	0.21	1	○			1	廊下			
OEHP-3-2	ビルマルチ パッケージ 室内機	廊下（社会復帰ユニット）	全外気処理 天吊埋込ダクト吹 冷房能力 14.0kW 暖房能力 13.2kW 風量 840m3/h 機外静圧 130Pa ドレンアップ、フィルターボックス、ロングライフフィルター、温度センサー付	1	200	0.21	1	○			1	廊下			
RS	個別リモコン		ビルマルチ用					34ヶ	33ヶ	19ヶ	1・2	各室			
RSC	集中コントローラー		10.4インチカラータッチパネル、最大50台接続	1	100/200	0.02	2	○			1	スタッフステーション1	284x65x200H		既存自立制御盤開口寸法拡大改修

温度条件 室内 夏 DB26℃ WB19℃ 冬 DB20℃ 室外 夏 DB34.3℃ 冬 DB7℃ WB6℃
冷媒管、ドレン管、制御配線、リモコン配線、室内機電源配線は、取外し、再接続とする。
室内機には、全て防振ハンガー取付

摘要	設計年月日	変更年月日		照 査	設 計	製 図	有 限 公 司 ク ラ フ ト 設 備 設 計	工事名称	精神医療センター第7病棟（医療観察法病棟） ヒートポンプ型空調設備改修機械設備工事（3期工事）	設計図	図面番号
	R05年03月20日			栗 木	栗 木	佐 藤	大 谷	図面名	空調機器表 4（改修後）	縮尺 A 1 1 : NON A 3 1 : NON	M - 07
							建築設備士 第61C1-2681W号 一級建築士 第337527号 栗木 薫 本 社 〒 360-0824 熊 谷 市 見 晴 町 3 番 地 TEL 048-521-6300 高 崎 〒 370-0862 高 崎 市 片 岡 町 3-1-5 TEL 027-324-1032				

空調機器表 1 (改修前・撤去)

記 号	系 統 名	形 式	能 力			室 内 機										1 期 工事	2 期 工事	3 期 工事	室 外 機							備 考		
			冷房	暖房	有効 加湿量	送風機		電源動力					1774/69- メーカー 標準品	台 数	設置場所				圧縮機 出力 kW	消費電力量			電 源				台 数	設置場所
						風量 m3/h	機外静圧 Pa	送風機 kW	加湿器 kW	相 φ	電圧 V	起動 方式								冷房kW	暖房kW	送風機 kW	相 φ	電圧 V				
EHP-1	1F	空冷ヒートポンプ形(冷暖切替型)	45.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	10.8+0.045	12.64	12.37	0.46×2	3	200	1	3F 室外機置場	PUHY-P450CM-E3 (三菱電機) 1,750×760×1,650H 285kg		
EHP-1-1	エントランスルーム	カセット形(1方向吹出)	3.6	4.0	-	558	-	0.028	-	1	200	直入	○	1	1F エントランスルーム	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	PMFY-P36BM-E2 (三菱電機)		
EHP-1-2	面会室1,2	天井埋込ダクト形	2.2	2.5	0.4	510	85	0.035	0.003	1	200	直入	○	2	1F 面会室1,2	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	PDFY-P22M-E2 (三菱電機)		
EHP-1-3	守衛室	カセット形(2方向吹出)	2.8	3.2	-	570	-	0.015	-	1	200	直入	○	1	1F 守衛室	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	PLFY-P28LM-E2 (三菱電機)		
EHP-1-4	スタッフルーム	カセット形(4方向吹出)	3.6	4.0	-	840	-	0.05	-	1	200	直入	○	2	1F スタッフルーム	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	PLFY-P36BM-E3 (三菱電機)		
EHP-1-5	業務管理室	カセット形(1方向吹出)	4.5	5.0	-	642	-	0.028	-	1	200	直入	○	1	1F 業務管理室	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	PMFY-P45BM-E2 (三菱電機)		
EHP-1-6	仮眠室1,2	カセット形(1方向吹出)	2.2	2.5	-	522	-	0.028	-	1	200	直入	○	2	1F 仮眠室1,2	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	PMFY-P22BM-E2 (三菱電機)		
EHP-1-7	更衣室1,2	カセット形(2方向吹出)	2.2	2.5	-	570	-	0.015	-	1	200	直入	○	2	1F 更衣室1,2	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	PLFY-P22LM-E2 (三菱電機)		
EHP-1-8	カンファレンス室1	カセット形(4方向吹出)	5.6	6.3	-	960	-	0.05	-	1	200	直入	○	2	1F カンファレンス室1	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	PLFY-P56BM-E3 (三菱電機)		
EHP-1-9	EVホール・廊下	天井埋込ダクト形	4.5	5.0	-	840	100	0.08	-	1	200	直入	○	1	1F 廊下	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	PEFY-P45BM-E1 (三菱電機)		
EHP-2	1F	空冷ヒートポンプ形(冷暖切替型)	28.0	31.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	6.8+0.035	8.16	8.22	0.46	3	200	1	2F 室外機置場	PUHY-P280CM-E3 (三菱電機) 920×760×1,650H 185kg		
EHP-2-1	心理面接室	カセット形(4方向吹出)	3.6	4.0	-	840	-	0.05	-	1	200	直入	○	1	1F 心理検査室	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	PLFY-P36BM-E3 (三菱電機)		
EHP-2-2	理・美容室	カセット形(1方向吹出)	2.2	2.5	-	522	-	0.028	-	1	200	直入	○	1	1F 理・美容室	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	PMFY-P22BM-E2 (三菱電機)		
EHP-2-3	談話室兼食堂	天井埋込ダクト形	5.6	6.3	0.5	840	100	0.08	0.003	1	200	直入	○	1	1F 談話室兼食堂	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	PEFY-P56M-E1 (三菱電機)		
EHP-2-4	個室D1～D5	天井埋込ダクト形	2.2	2.5	0.4	510	50	0.035	0.003	1	200	直入	○	5	1F 廊下	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	PDFY-P22M-E2 (三菱電機)		
EHP-2-5	廊下	天井埋込ダクト形	2.8	3.2	-	510	50	0.035	-	1	200	直入	○	1	1F 倉庫2,汚物処理室	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	PDFY-P28M-E2 (三菱電機)		
EHP-2-6	乾燥M	カセット形(1方向吹出)	2.2	2.5	-	522	-	0.028	-	1	200	直入	○	1	1F 乾燥M	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	PMFY-P22BM-E2 (三菱電機)		
EHP-2-7	乾燥W	カセット形(1方向吹出)	2.2	2.5	-	522	-	0.028	-	1	200	直入	○	1	1F 乾燥W	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	PMFY-P22BM-E2 (三菱電機)		
EHP-2-8	脱衣室	カセット形(1方向吹出)	2.2	2.5	-	522	-	0.028	-	1	200	直入	○	1	1F 脱衣室	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	PMFY-P22BM-E2 (三菱電機)		
EHP-3	1F	空冷ヒートポンプ形(冷暖切替型)	45.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	10.8+0.045	12.64	12.37	0.46×2	3	200	1	2F 室外機置場	PUHY-P450CM-E3 (三菱電機) 1,750×760×1,650H 285kg		
EHP-3-1	相談室	天井埋込ダクト形	2.2	2.5	0.4	510	50	0.035	0.003	1	200	直入	○	1	1F 相談室	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	PDFY-P22M-E2 (三菱電機)		
EHP-3-2	診察室1,2	天井埋込ダクト形	3.6	4.0	0.4	510	50	0.035	0.003	1	200	直入	○	2	1F 診察室1,2	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	PDFY-P36M-E2 (三菱電機)		
EHP-3-3	内省室和室	天井埋込ダクト形	2.2	2.5	0.4	510	50	0.035	0.003	1	200	直入	○	1	1F 内省室和室	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	PDFY-P22M-E2 (三菱電機)		
EHP-3-4	談話室兼食堂	天井埋込ダクト形	7.1	8.0	0.55	1,140	100	0.1	0.003	1	200	直入	○	1	1F 談話室兼食堂	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	PEFY-P71M-E1 (三菱電機)		
EHP-3-5	談話室	カセット形(1方向吹出)	2.2	2.5	-	522	-	0.028	-	1	200	直入	○	1	1F 談話室	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	PMFY-P22BM-E2 (三菱電機)		
EHP-3-6	保護室1,2	天井埋込ダクト形	2.8	3.2	0.4	510	50	0.035	0.003	1	200	直入	○	2	1F 廊下	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	PDFY-P28M-E2 (三菱電機)		
EHP-3-7	個室A1～A4	天井埋込ダクト形	2.2	2.5	0.4	510	50	0.035	0.003	1	200	直入	○	4	1F 廊下	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	PDFY-P22M-E2 (三菱電機)		
EHP-3-8	廊下	天井埋込ダクト形	4.5	5.0	-	840	100	0.08	-	1	200	直入	○	1	1F 廊下	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	PEFY-P45M-E1 (三菱電機)		
EHP-3-9	廊下	天井埋込ダクト形	3.6	4.0	-	510	50	0.035	-	1	200	直入	○	1	1F 廊下	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	PDFY-P36M-E2 (三菱電機)		
EHP-3-10	乾燥	カセット形(1方向吹出)	2.2	2.5	-	522	-	0.028	-	1	200	直入	○	1	1F 乾燥	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	PMFY-P22BM-E2 (三菱電機)		
EHP-3-11	脱衣室	カセット形(1方向吹出)	2.2	2.5	-	522	-	0.028	-	1	200	直入	○	1	1F 脱衣室	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	PMFY-P22BM-E2 (三菱電機)		
EHP-4	1F	空冷ヒートポンプ形(冷暖切替型)	40.0	45.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	9.5+0.045	12.15	12.03	0.46	3	200	1	2F 室外機置場	PUHY-P400CM-E3 (三菱電機) 920×760×1,650H 205kg		
EHP-4-1	談話室兼食堂	天井埋込ダクト形	5.6	6.3	0.5	840	100	0.08	0.003	1	200	直入	○	1	1F 談話室兼食堂	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	PEFY-P56M-E1 (三菱電機)		
EHP-4-2	談話室	天井埋込ダクト形	3.6	4.0	0.4	510	50	0.035	0.003	1	200	直入	○	1	1F 廊下	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	PDFY-P36M-E2 (三菱電機)		
EHP-4-3	個室C1～C7	天井埋込ダクト形	2.2	2.5	0.4	510	50	0.035	0.003	1	200	直入	○	7	1F 廊下	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	PDFY-P22M-E2 (三菱電機)		
EHP-4-4	個室C8	天井埋込ダクト形	2.8	3.2	0.4	510	50	0.035	0.003	1	200	直入	○	1	1F 廊下	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	PDFY-P28M-E2 (三菱電機)		
EHP-4-5	退院訓練室	カセット形(1方向吹出)	3.6	4.0	-	558	-	0.028	-	1	200	直入	○	1	1F 退院訓練室	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	PMFY-P36BM-E2 (三菱電機)		
EHP-4-6	廊下	天井埋込ダクト形	4.5	5.0	-	840	100	0.08	-	1	200	直入	○	1	1F 廊下	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	PEFY-P45M-E1 (三菱電機)		
EHP-5	1F	空冷ヒートポンプ形(冷暖切替型)	45.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	10.8+0.045	12.64	12.37	0.46×2	3	200	1	2F 室外機置場	PUHY-P450CM-E3 (三菱電機) 1,750×760×1,650H 285kg		
EHP-5-1	談話室兼食堂	天井埋込ダクト形	9.0	10.0	0.7	1,500	100	0.15	0.003	1	200	直入	○	1	1F 談話室兼食堂	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	PEFY-P90M-E1 (三菱電機)		
EHP-5-2	談話室	天井埋込ダクト形	3.6	4.0	0.4	510	50	0.035	0.003	1	200	直入	○	1	1F 談話室	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	PDFY-P36M-E2 (三菱電機)		
EHP-5-3	個室B1～B13・静養室	天井埋込ダクト形	2.2	2.5	0.4	510	50	0.035	0.003	1	200	直入	○	14	1F 廊下	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	PDFY-P22M-E2 (三菱電機)		
EHP-5-4	廊下	天井埋込ダクト形	4.5	5.0	-	840	100	0.08	-	1	200	直入	○	1	1F 廊下	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	PEFY-P45M-E1 (三菱電機)		
EHP-5-5	脱衣室	カセット形(1方向吹出)	2.2	2.5	-	522	-	0.028	-	1	200	直入	○	1	1F 脱衣室	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	PMFY-P22BM-E2 (三菱電機)		
EHP-6	1F	空冷ヒートポンプ形(冷暖切替型)	22.4	25.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	5.40	5.71	5.86	0.35	3	200	1	2F 室外機置場	PUHY-P224CM-E3 (三菱電機) 920×760×1,650H 170kg		
EHP-6-1	スタッフステーション1	カセット形(4方向吹出)	7.1	8.0	-	1,080	-	0.05	-	1	200	直入	○	2	1F スタッフステーション1	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	PLFY-P71BM-E3 (三菱電機)		
EHP-6-2	スタッフステーション2	カセット形(4方向吹出)	4.5	5.0	-	960	-	0.05	-	1	200	直入	○	2	1F スタッフステーション2	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	PLFY-P45BM-E3 (三菱電機)		
EHP-7	1F	空冷ヒートポンプ形(冷暖切替型)	22.4	25.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5.40	5.71	5.86	0.35	3	200	1	2F 室外機置場	PUHY-P224CM-E3 (三菱電機) 920×760×1,650H 170kg		
EHP-7-1	アトリウム	天井埋込ダクト形	11.2	12.5	1.40	2,280	100	0.20	0.003	1	200	直入	○	2	1F アトリウム	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	PEFY-P112M-E1 (三菱電機)		

I 期毎に、冷媒ガスは、ポンプダウン、室内機及び室外機は、撤去処分とする。

摘要	設計年月日	変更年月日	照査	設計	製図	有 限 公 司 ク ラ フ ト 設 備 設 計 建築設備士 第 6101-2681M号 一級建築士 第 337527号 栗木 薫 本 社 千 360-0824 熊 谷 市 見 晴 町 3 番 地 TEL 048-521-6300 高 崎 千 370-0862 高 崎 市 片 岡 町 3-1-5 TEL 027-324-1032	工事名称	精神医療センター第7病棟（医療観察法病棟） ヒートポンプ型空調設備改修機械設備工事（3期工事）	設計図	図面番号
	R05年03月20日		栗木	栗木	佐藤 大谷		図面名	空調機器表1（改修前・撤去）	縮尺 A 1 : NON A 3 : NON	M - 08

空調機器表 2 (改修前・撤去)

記 号	系 統 名	形 式	能 力			室 内 機										1 期 工 事	2 期 工 事	3 期 工 事	室 外 機							備 考	
			冷房	暖房	有効 加湿量	送風機		電源動力					台 数	設置場所	圧縮機 出力				消費電力量			電 源			台 数		設置場所
						風量	機外静圧	送風機	加湿器	相	電圧	起動 方式							メーカー 標準品	冷房kW	暖房kW	送風機	相	電圧			
			kW	kW	L/h	m3/h	Pa	kW	kW	φ	V						kW	冷房kW	暖房kW	kW	φ	V					
EHP-8	2F	空冷ヒートポンプ形(冷暖切替型)	28.0	31.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6.8+0.035	8.16	8.22	0.46	3	200	1	3F 室外機置場	PUHY-P280CM-E3 (三菱電機) 920×760×1,650H 185kg		
EHP-8-1	集団精神療法室1,2	カセット形(4方向吹出)	5.6	6.3	-	960	-	0.05	-	1	200	直入	○	2	2F 集団精神療法室1,2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	PLFY-P56BM-E3 (三菱電機)		
EHP-8-2	防音活動室	天井埋込ダクト形	5.6	6.3	0.5	840	100	0.08	0.003	1	200	直入	○	1	2F 倉庫7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	PLFY-P56M-E1 (三菱電機)		
EHP-8-3	作業療法室	カセット形(4方向吹出)	4.5	5.0	-	960	-	0.05	-	1	200	直入	○	2	2F 作業療法室	-	-	-	-	-	-	-	-	-	PLFY-P45BM-E3 (三菱電機)		
EHP-8-4	情報管理室	カセット形(2方向吹出)	2.2	2.5	-	570	-	0.015	-	1	200	直入	○	1	2F 情報管理室	-	-	-	-	-	-	-	-	-	PLFY-P22LM-E2 (三菱電機)		
EHP-9	1F	空冷ヒートポンプ形(冷暖切替型)	56.0	63.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7.2+4.2	15.40	16.70	0.75×2	3	200	1	2F 室外機置場	RXYP-560B (ダイキン) 1,880×765×1,680H 386kg		
EHP-9-1	屋内運動場	壁ビルトイン形(下吹出)	28.0	31.5	-	4,800	100	0.38×2	-	1	200	直入	○	2	1F 機械室	-	-	-	-	-	-	-	-	-	FXYWUP-280M (ダイキン) 1,575×500×2,000H 135kg		
OEHP-1	1, 2F	空冷ヒートポンプ形(冷暖切替型)	45.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.7+4.5 +4.5	13.60	13.50	0.35×2	3	200	1	3F 室外機置場	PUHY-P450CM-E3 (三菱電機) 1,750×760×1,650H 285kg		
OEHP-1-1	廊下	外気処理天埋ダクト形	22.4	21.2	-	1680	200	0.20	-	3	200	直入	○	1	1F 業務管理室	-	-	-	-	-	-	-	-	-	PEFY-P224M-E1-F (三菱電機)		
OEHP-1-2	廊下	外気処理天埋ダクト形	14.0	13.2	-	840	130	0.08	-	1	200	直入	○	1	2F 廊下	-	-	-	-	-	-	-	-	-	PEFY-P140M-E1-F (三菱電機)		
OEHP-2	1F	空冷ヒートポンプ形(冷暖切替型)	50.0	56.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12.2+0.045	16.18	14.58	0.46×2	3	200	1	2F 室外機置場	PUHY-P500CM-E3 (三菱電機) 1,750×760×1,650H 285kg		
OEHP-2-1	廊下	外気処理天埋ダクト形	14.0	13.2	-	840	130	0.08	-	1	200	直入	○	1	1F 廊下	-	○	-	-	-	-	-	-	-	PEFY-P140M-E1-F (三菱電機)		
OEHP-2-2	廊下 (共用ユニット)	外気処理天埋ダクト形	14.0	13.2	-	840	130	0.08	-	1	200	直入	○	1	1F 廊下	-	○	-	-	-	-	-	-	-	PEFY-P224M-E1-F (三菱電機)		
OEHP-2-3	廊下 (急性期ユニット)	外気処理天埋ダクト形	22.4	21.2	-	1,680	200	0.20	-	3	200	直入	○	1	1F 倉庫3	-	○	-	-	-	-	-	-	-			
OEHP-3	1F	空冷ヒートポンプ形(冷暖切替型)	28.0	31.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6.8+0.035	8.16	8.22	0.46	3	200	1	2F 室外機置場	PUHY-P280CM-E3 (三菱電機) 920×760×1,650H 185kg		
OEHP-3-1	廊下 (回復期ユニット)	外気処理天埋ダクト形	14.0	13.2	-	840	130	0.08	-	1	200	直入	○	1	1F 談話室兼食堂	○	-	-	-	-	-	-	-	-	PEFY-P140M-E1-F (三菱電機)		
OEHP-3-2	廊下 (社会復帰ユニット)	外気処理天埋ダクト形	14.0	13.2	-	840	130	0.08	-	1	200	直入	○	1	1F 廊下	○	-	-	-	-	-	-	-	-	PEFY-P140M-E1-F (三菱電機)		
RS		個別リモコン														30ヶ	28ヶ	16ヶ							PAR-31MA (三菱電機)		
RSC		集中コントローラ												2		○										G-150AD (三菱電機)	
		(ON・OFF、スケジュール運転、温度設定)																									

I 期毎に、冷媒ガスは、ポンプダウン、室内機及び室外機は、撤去処分とする。

摘要	設計年月日	変更年月日	照査	設計	製図	有 限 公 司 ク ラ フ ト 設 備 設 計 建築設備士 第 6101-2681M号 一級建築士 第 337527号 栗木 薫 本社 〒360-0824 熊谷市見晴町3番地 TEL 048-521-6300 高崎 〒370-0862 高崎市片岡町3-1-5 TEL 027-324-1032	工事名称 精神医療センター第7病棟（医療観察法病棟） ヒートポンプ型空調設備改修機械設備工事（3期工事） 設計図 図面番号 M - 09
	R05年03月20日		栗木	栗木	佐藤 大谷		図面名 空調機器表2（改修前・撤去） 縮尺 A 1 : NON A 3 : NON

工事概要

1. 第7病棟のマルチタイプ空冷ヒートポンプパッケージの更新を居ながら工事で行う。
2. 添付の全体工程表案及び屋内工事工程案をベースに工程表を検討、作成する。
準備工事も含めて、工事はユニット単位で行う。
3. 原則屋内工事は、平日の昼間作業とするが、工程上の都合で土日作業等
行わなければならない場合は、監督員と協議する。
4. 屋上の作業は、土日の昼間作業も可能とする。
5. 屋内作業においては、警備員（軽作業員）を、屋内工事工程案に基づき配置する。
6. 病棟内への機材、工具等の持ち込みは、玄関風除室にて、施設側係員に内容、数量を申請する。
退出時には、それらの数量等を係員が確認する。
7. スタッフステーション2（1，2期工事）、集団精神療養室2（3期工事）を工事用資材庫として
利用、資機材を置いておくことができる。
8. ユニット内の工事期間中は、スタッフステーション2の出入口に警備員（軽作業員）を配置し
スタッフステーション2の出入り時に、上記同様の確認を、施工者側で行う。（1，2期工事）
9. 作業場所には、プラコーン等でその周囲を囲い、作業班ごとに警備員（軽作業員）を配置し、
入居者、職員等の通行に支障がでる場合は、一時的に工事を中断し、プラコーン等を移動させ
安全に通行ができる様に、警備員等が誘導する。
10. 作業時には、施設側でセキュリティナースを配置、巡回し、入居者との対応を行う。
11. 天井内作業がほとんどであり、上下作業にならない様に安全に注意すること。
12. 病棟内での携帯電話の通信は不可、必要であれば内線連絡用のPHSを貸与する。
13. セキュリティに配慮し、病棟への出入口は、正面玄関1か所に限定する。
屋上への出入りは、屋外出入口より、屋外階段を利用する。

施 工

1. 屋外機、屋内機、キャンパス継ぎ手、リモコンスイッチ、集中コントローラーを撤去、更新する
冷媒管、ドレン管、制御配線等は、既存再利用とする。
2. 屋内機EHP-1-2ほか天井隠蔽ダクトタイプ（22，28，36型）は、機種形状変更により
配管及び電源接続口が左右逆になり、
冷媒管、ドレン管、電源ケーブル、制御ケーブル、リモコンケーブルの延長が必要になる。
3. 上記機種は、フィルター引き抜き方向が下抜きから横抜きに変わるため
各種改修工事が発生することが想定され、準備工事にて、それらの内容確認を行う。
4. 天吊り隠蔽ダクトタイプの更新は、別紙天井改修範囲図を参考に、
更新に必要な範囲の天井、下地材とも撤去、更新とする。
天吊りカセット型の場合は、必要に応じて、最低限の天井改修を行う。
5. 天井材撤去後は、作業終了時、毎回養生用ブラベニアで開口部の仮復旧を行い、
非作業日時（夜間、休日等）に天井開口したままにしておかないようにする。
6. 天井撤去時、その範囲内にある照明器具、弱電機器、スプリンクラーヘッド等は、
仮止めを行い、機能的に支障の無い様に対処する。
天井復旧時には、その照明器具、弱電機器等は、所定の位置に再取り付けとする。
7. 天井内作業をする部分は、作業前にビニールシートで床養生を行い
撤収時には、床養生を毎回撤去することとする。
なお、機材搬入時は屋内用台車を利用し、床養生は不要とする。
8. 屋内機は、原則として振れ止めを施し、そこより防振ハンガーにて吊る。
9. 火災事故防止のため、屋内での溶接作業は、禁止とする。
10. 屋内機、屋外機更新後、冷媒管の気密試験を24時間以上行い、漏洩の無い事を確認すること。

精神医療センター第7病棟空調設備改修工事 屋内工事工程案

3期工事 秋口の中間期限定(平日)

準備工事 日	（空調止めずに作業可能）	仮設天井材	床養生	監視員（軽作業員） 作業場所
4	天井開口、照明器具等仮固定、障害物調査、採寸(2日x2ユニット)	貼り	部分布設、撤去	4
4				4
3期-1	1階管理エリア(EHP-1)（OEHF-1）	仮設天井材	床養生	監視員（軽作業員）
日	作業			作業場所
3	屋内機更新 3班 15台/3班/2台・班＝2.5日	撤去、再取付	部分布設、撤去	8
2	冷媒管、ドレン管切り廻し	撤去、再取付	部分布設、撤去	2
1	冷媒管圧力検査(24h)			1
1	試運転調整			1
2	天井材下地とも復旧、照明器具・弱電器具再取付	撤去	部分布設、撤去	2
1	清掃			1
10				15
3期-2	2階管理エリア(EHP-8)（OEHF-1）			監視員（軽作業員）
日	作業	仮設天井材	床養生	作業場所
2	屋内機更新 3班 7台/3班/2台・班＝1.2日	撤去、再取付	部分布設、撤去	4
1	冷媒管、ドレン管切り廻し	撤去、再取付	部分布設、撤去	1
1	冷媒管圧力検査(24h)			1
1	試運転調整			1
2	天井材下地とも復旧、照明器具・弱電器具再取付	撤去	部分布設、撤去	2
1	清掃			1
8				10
3期-3	体育館(EHP-9)			監視員（軽作業員）
日	作業	仮設天井材	床養生	作業場所
1	屋内機更新 1班 2台/1班/2台・班＝1.0日		部分布設、撤去	1
1	冷媒管圧力検査(24h)			1
1	試運転調整			1
1	清掃			1
4				4

計 33

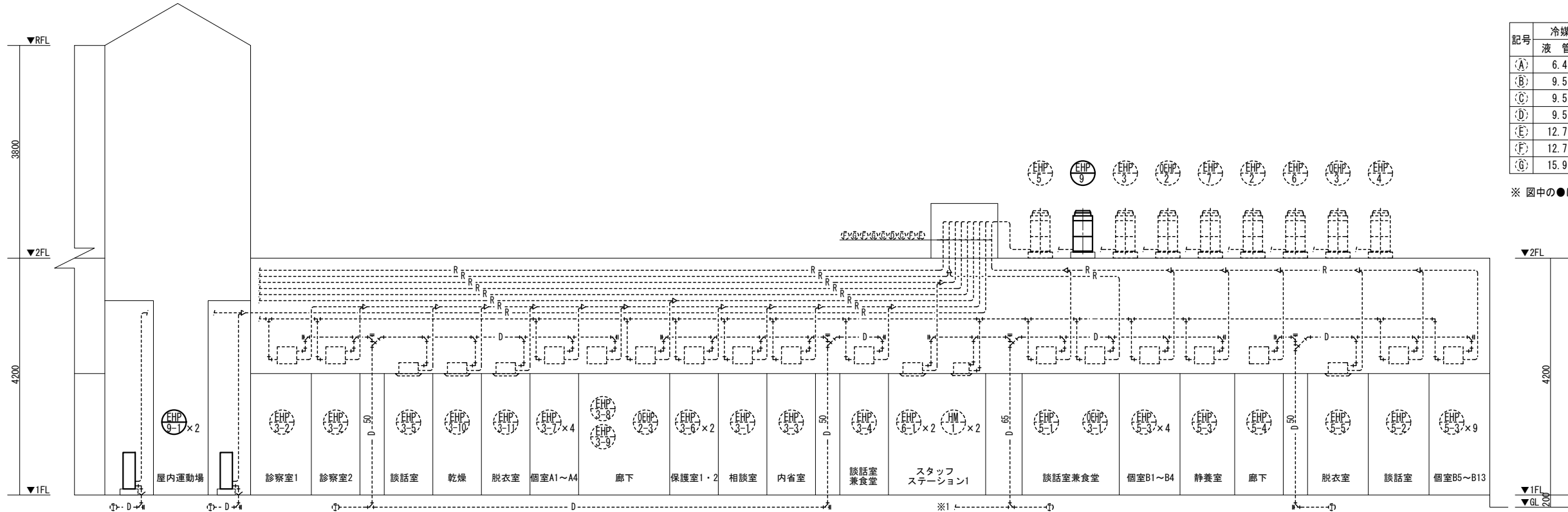
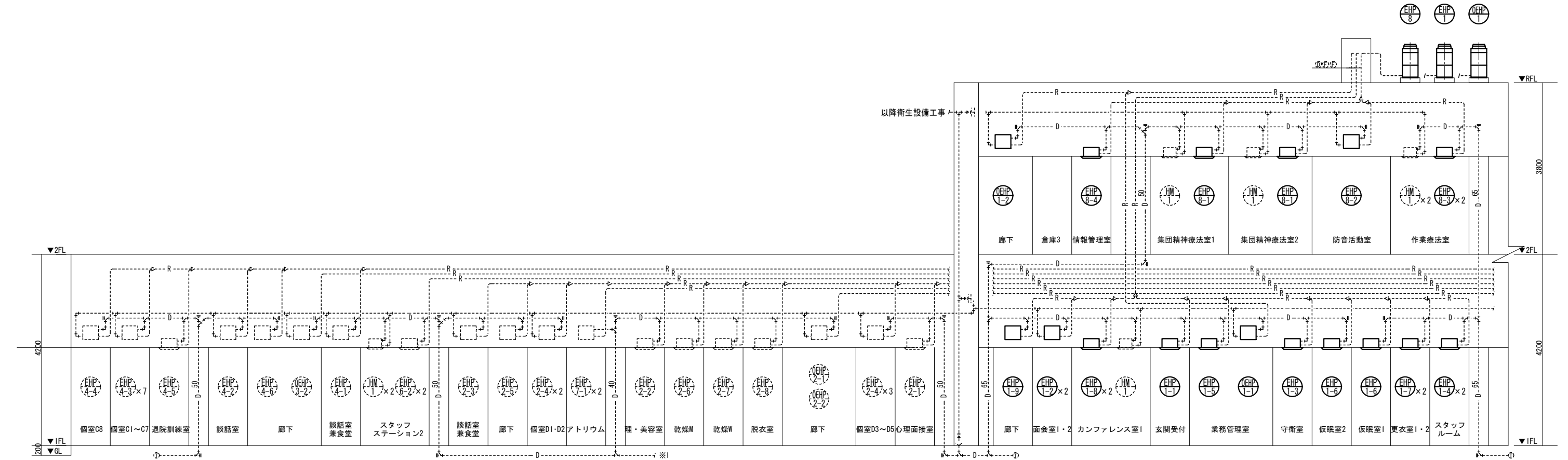
摘要	設計年月日	変更年月日		照 査	設 計	製 図	有 限 公 司 ク ラ フ ト 設 備 設 計	工事名称	精神医療センター第7病棟（医療観察法病棟） ヒートポンプ型空調設備改修機械設備工事（3期工事）	設計図	図面番号
	R05年03月20日			栗 木	栗 木	佐 大	建築設備士 第61C1-2681M 号一級建築士 第337527号 栗木 薫 本 社 〒360-0824 熊 谷 市 見 晴 町 3 番 地 TEL 048-521-6300 高 崎 〒370-0862 高 崎 市 片 岡 町 3-1-5 TEL 027-324-1032	図面名	工事概要、屋内工事工程案	縮尺A1 1：NON A3 1：NON	M - 10

工事工程表案

工事名 精神医療センター第7病棟空調改修工事(3期工事)

[illegible]

摘要	設計年月日	変更年月日		照査	設計	製図	有限会社 クラフト設備設計	工事名称	精神医療センター第7病棟（医療観察法病棟） ヒートポンプ型空調設備改修機械設備工事（3期工事）	設計図	図面番号
	R05 年 03 月 20 日			栗木	栗木	佐藤大谷	建築設備士 第61C1-2681M 号一級建築士 第 337527 号 栗木 薫 本社 千 360-0824 熊谷市見晴町 3 番地 TEL 048-521-6300 高崎 千 370-0862 高崎市片岡町 3-1-5 TEL 027-324-1032	図面名	工事工程表案	縮尺 A 1 1 : NON A 1 1 : NON	M - 11

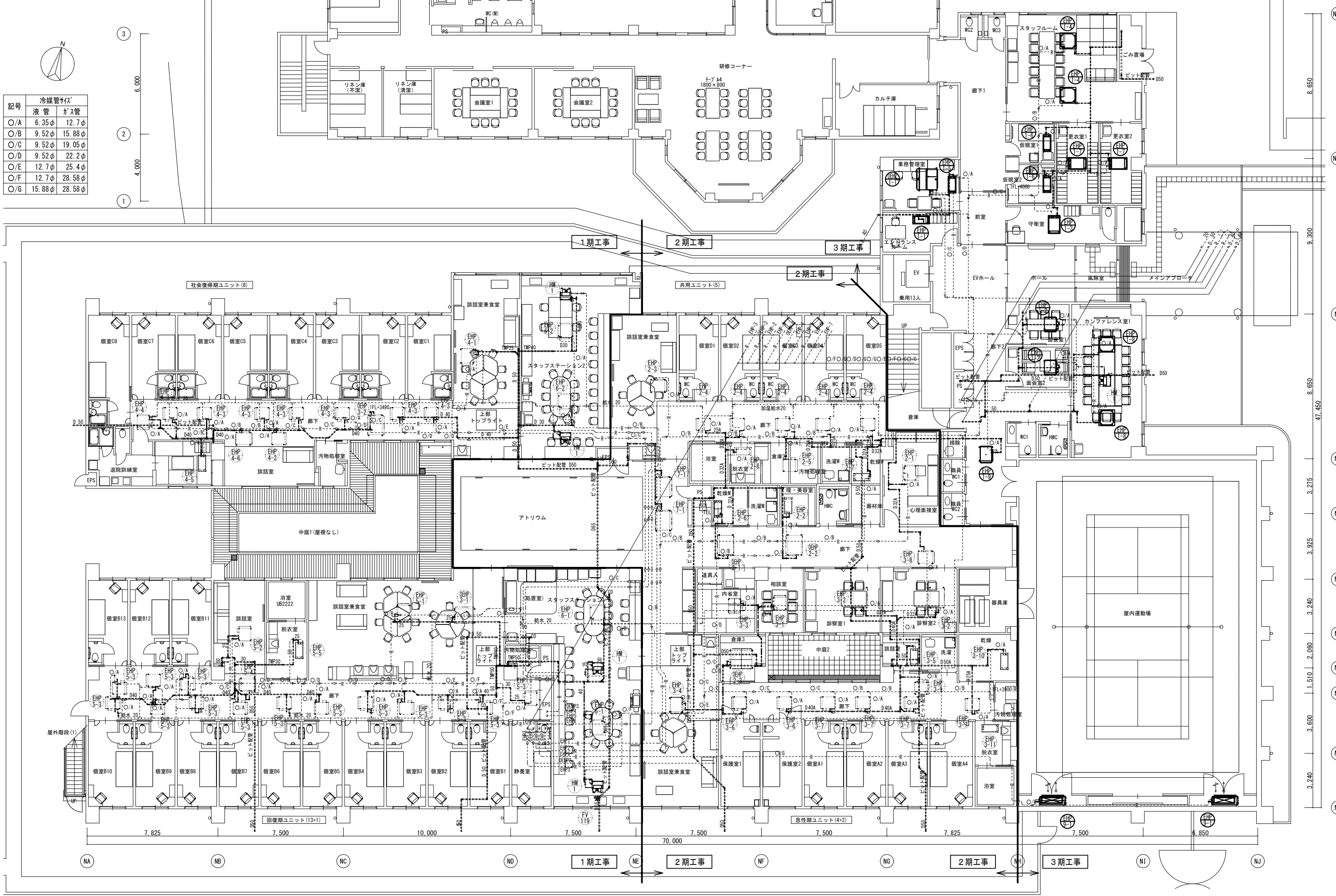


記号	冷媒管サイズ		室内外渡り配線 (冷媒管共巻)
	液 管	ガス管	
Ⓐ	6.4φ	12.7φ	CVVS1.25 [□] -2C
Ⓑ	9.5φ	15.9φ	CVVS1.25 [□] -2C
Ⓒ	9.5φ	19.1φ	CVVS1.25 [□] -2C
Ⓓ	9.5φ	22.2φ	CVVS1.25 [□] -2C
Ⓔ	12.7φ	25.4φ	CVVS1.25 [□] -2C
Ⓕ	12.7φ	28.6φ	CVVS1.25 [□] -2C
Ⓖ	15.9φ	28.6φ	CVVS1.25 [□] -2C

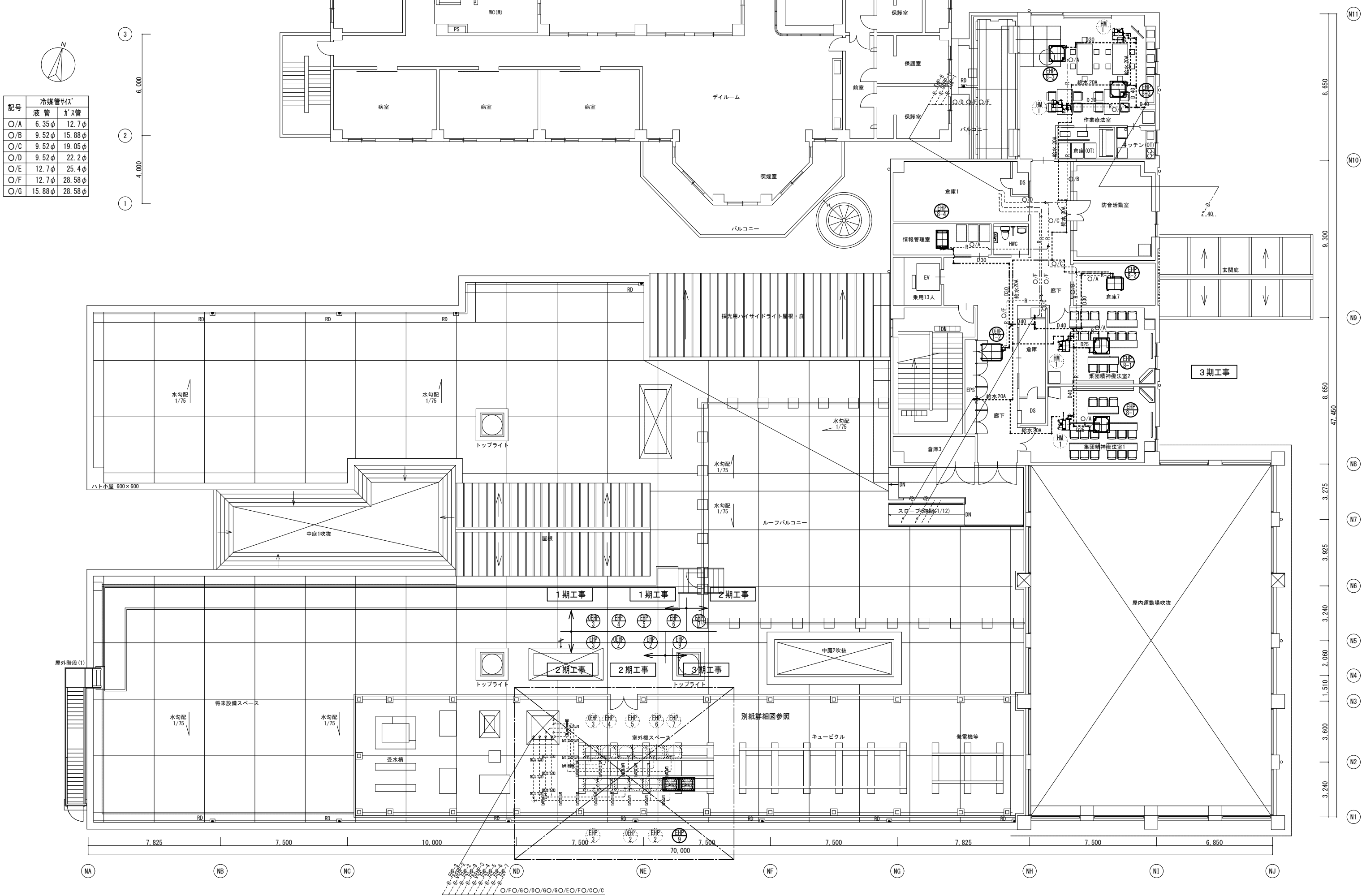
※ 図中の●は防火区画貫通処理を示す。

配管 系統図

凡 例	
	: 新設配管・機器を示す
	: 既存配管・機器を示す

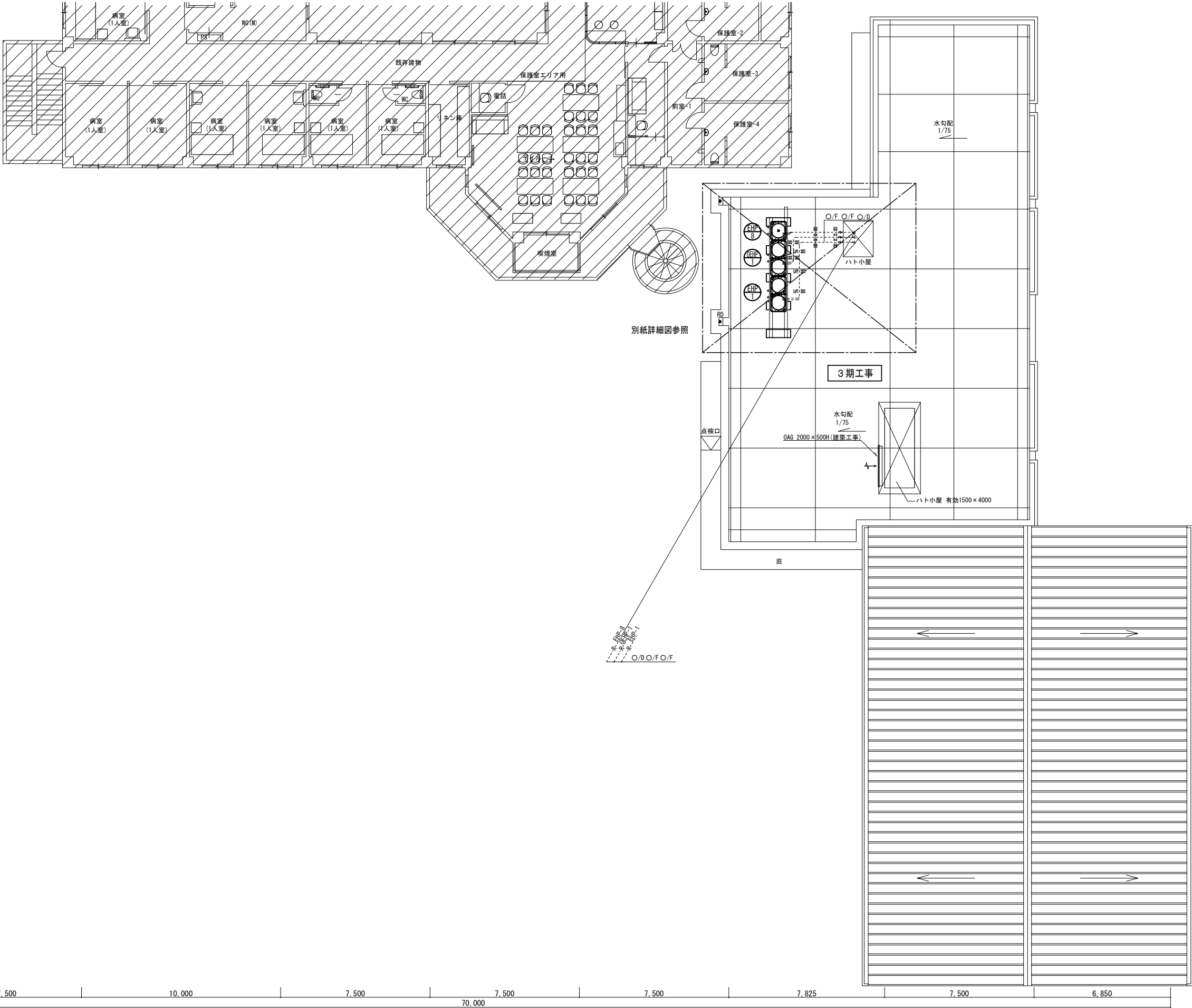


記号	冷媒管サイズ	
	液管	ガス管
○/A	6.35φ	12.7φ
○/B	9.52φ	15.88φ
○/C	9.52φ	19.05φ
○/D	9.52φ	22.2φ
○/E	12.7φ	25.4φ
○/F	12.7φ	28.58φ
○/G	15.88φ	28.58φ

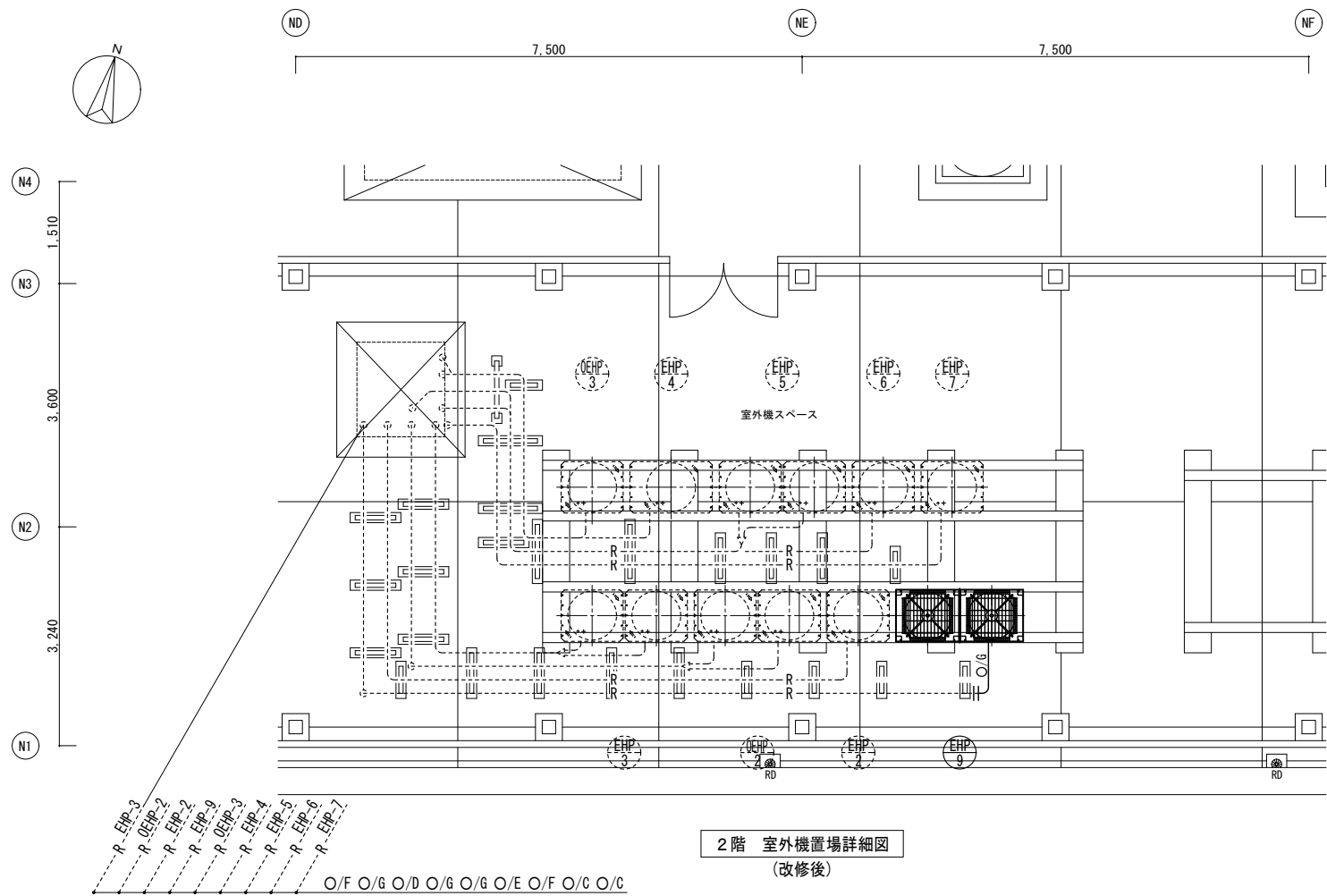


摘要	設計年月日	変更年月日	照査	設計	製図	工事名称 精神医療センター第7病棟（医療観察法病棟） ヒートポンプ型空調設備改修機械設備工事（3期工事） 図面名 2階 空調機器更新図	設計図 縮尺 A 1 1 : 100 A 3 1 : 200	図面番号 M - 14
	R05年03月20日		栗木	栗木	佐藤			

記号	冷媒管サイズ	
	液管	ガス管
○/A	6.35φ	12.7φ
○/B	9.52φ	15.88φ
○/C	9.52φ	19.05φ
○/D	9.52φ	22.2φ
○/E	12.7φ	25.4φ
○/F	12.7φ	28.58φ
○/G	15.88φ	28.58φ

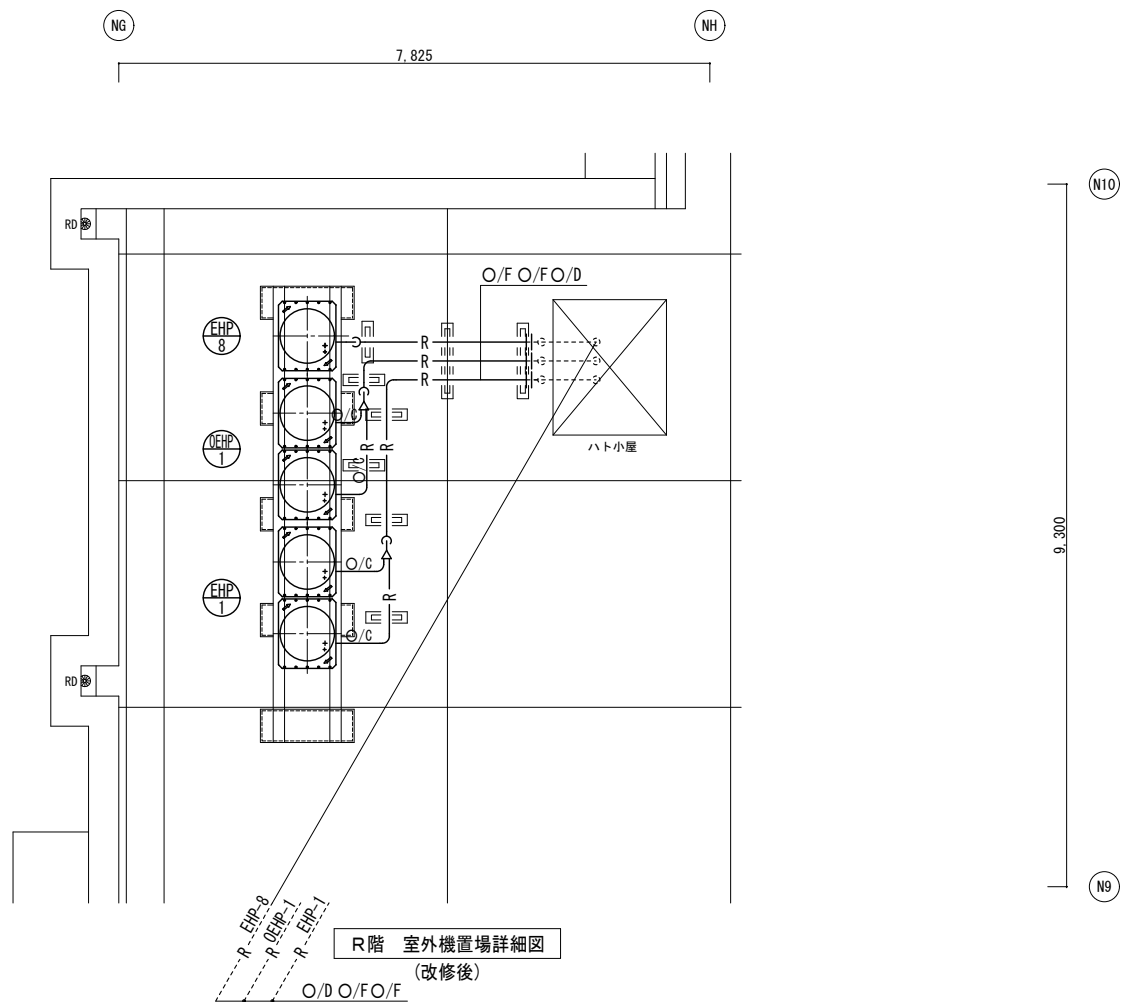


摘要	設計年月日	変更年月日	照査	設計	製図	有 限 公 司 クラフト設備設計 建築設備士 第61C1-2681M号 一級建築士 第337527号 栗木 薫 本 社 〒360-0824 熊 谷 市 見 晴 町 3 番 地 TEL 048-521-6300 高 崎 〒370-0862 高 崎 市 片 岡 町 3-1-5 TEL 027-324-1032	工事名称 精神医療センター第7病棟（医療観察法病棟） ヒートポンプ型空調設備改修機械設備工事（3期工事） 図面名 R階 空調機器更新図	設計図 縮尺 A 1 : 100 A 3 1 : 200	図面番号 M - 15
	R05年03月20日		栗木	栗木	佐藤 大谷				

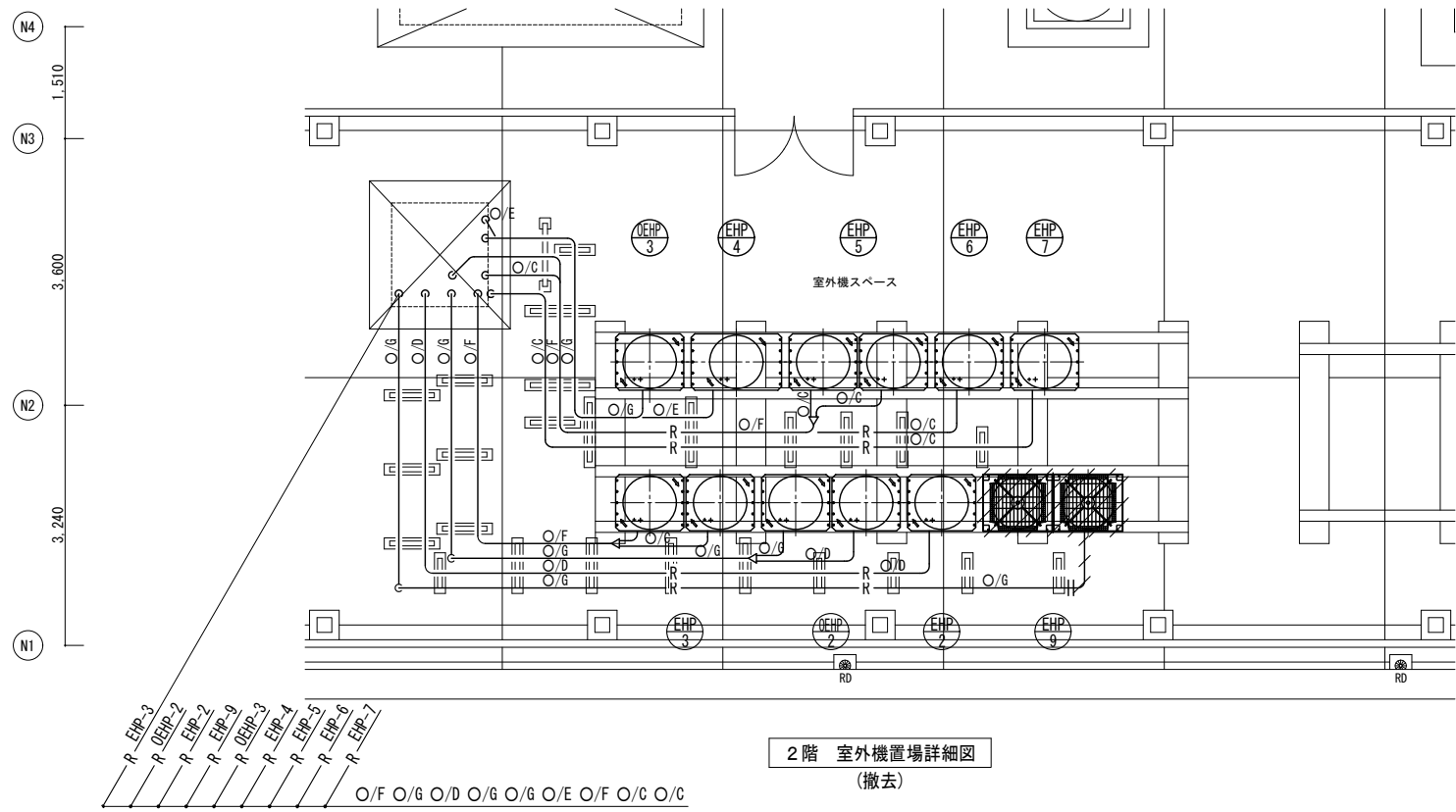
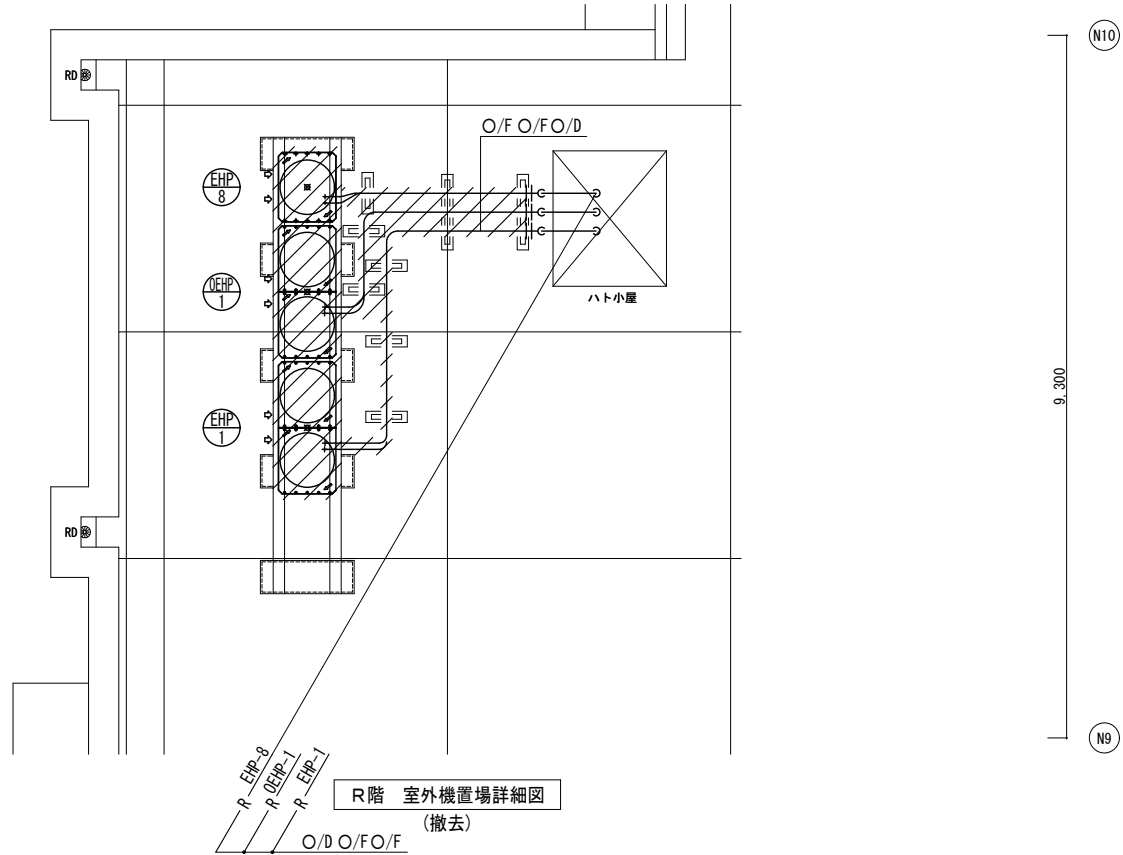


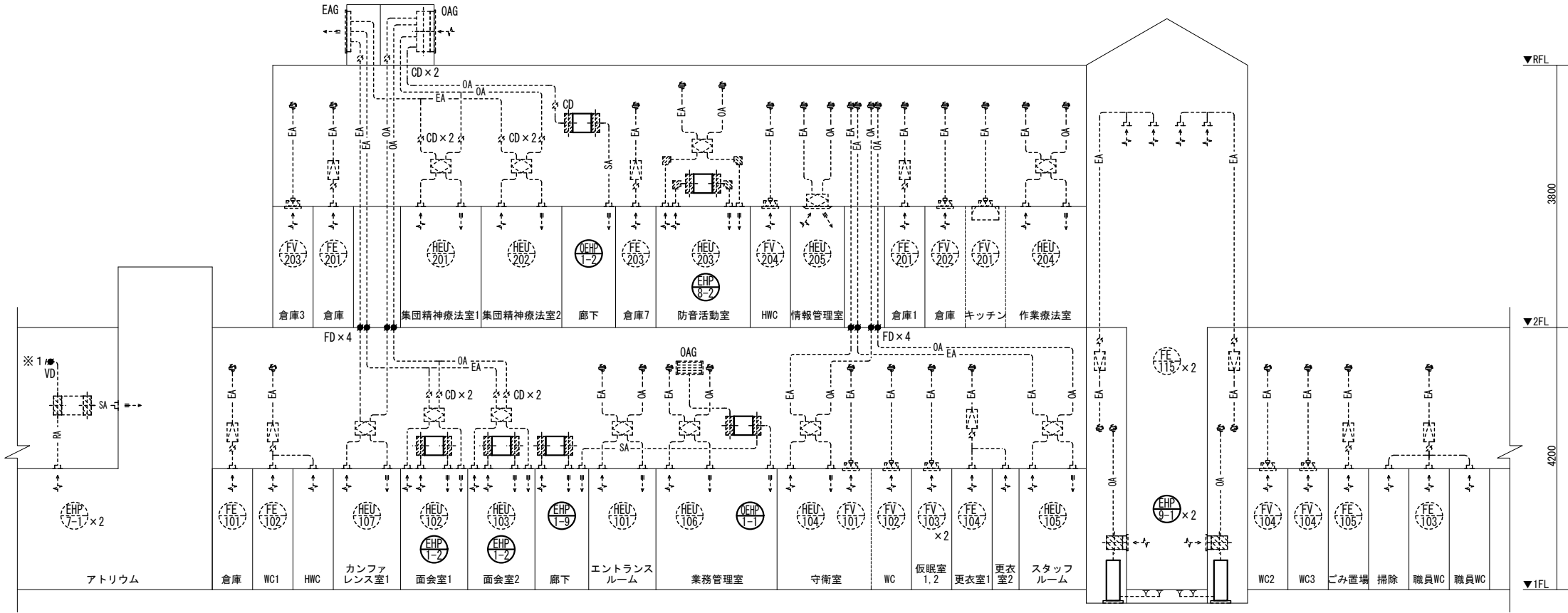
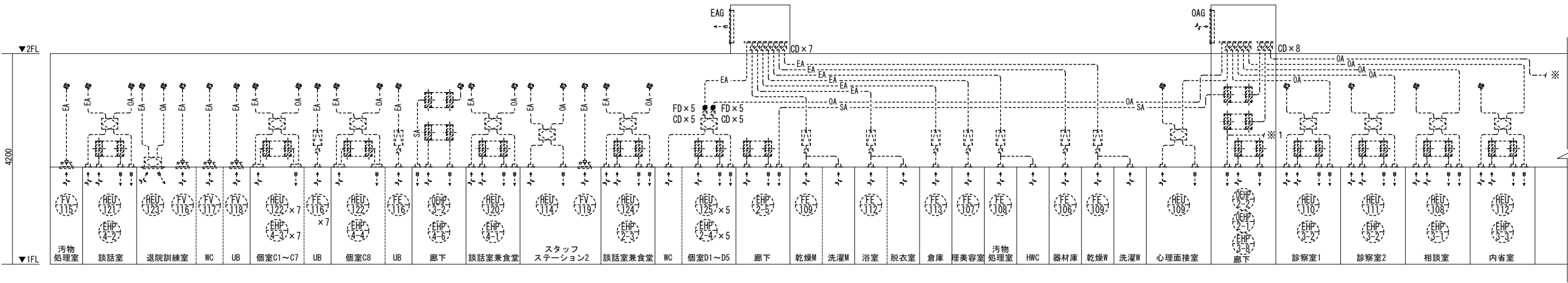
凡 例	
—	: 新設配管・機器を示す
---	: 既存配管・機器を示す
— —	: 既存配管に接続を示す

記号	冷媒管φ×t	
	液 管	ガ ス管
○/A	6.35φ	12.7φ
○/B	9.52φ	15.88φ
○/C	9.52φ	19.05φ
○/D	9.52φ	22.2φ
○/E	12.7φ	25.4φ
○/F	12.7φ	28.58φ
○/G	15.88φ	28.58φ



凡 例	
////	: 撤去配管・機器を示す
—	: 配管・機器、既存のまま
— —	: 既存管切断を示す

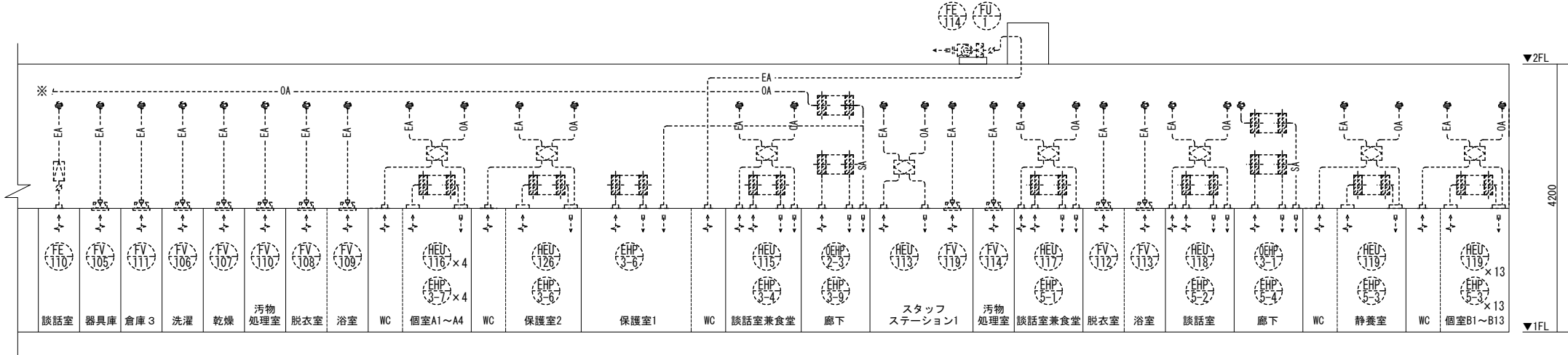




凡例

図記号	名 称	備 考
-----SA-----	給気ダクト	亜鉛鉄板
-----RA-----	還気ダクト	亜鉛鉄板
-----OA-----	外気ダクト	亜鉛鉄板
-----EA-----	排気ダクト	亜鉛鉄板
∠ VD	風量調整ダンパー	
■ FD	防火ダンパー	
∠ CD	逆流防止ダンパー	

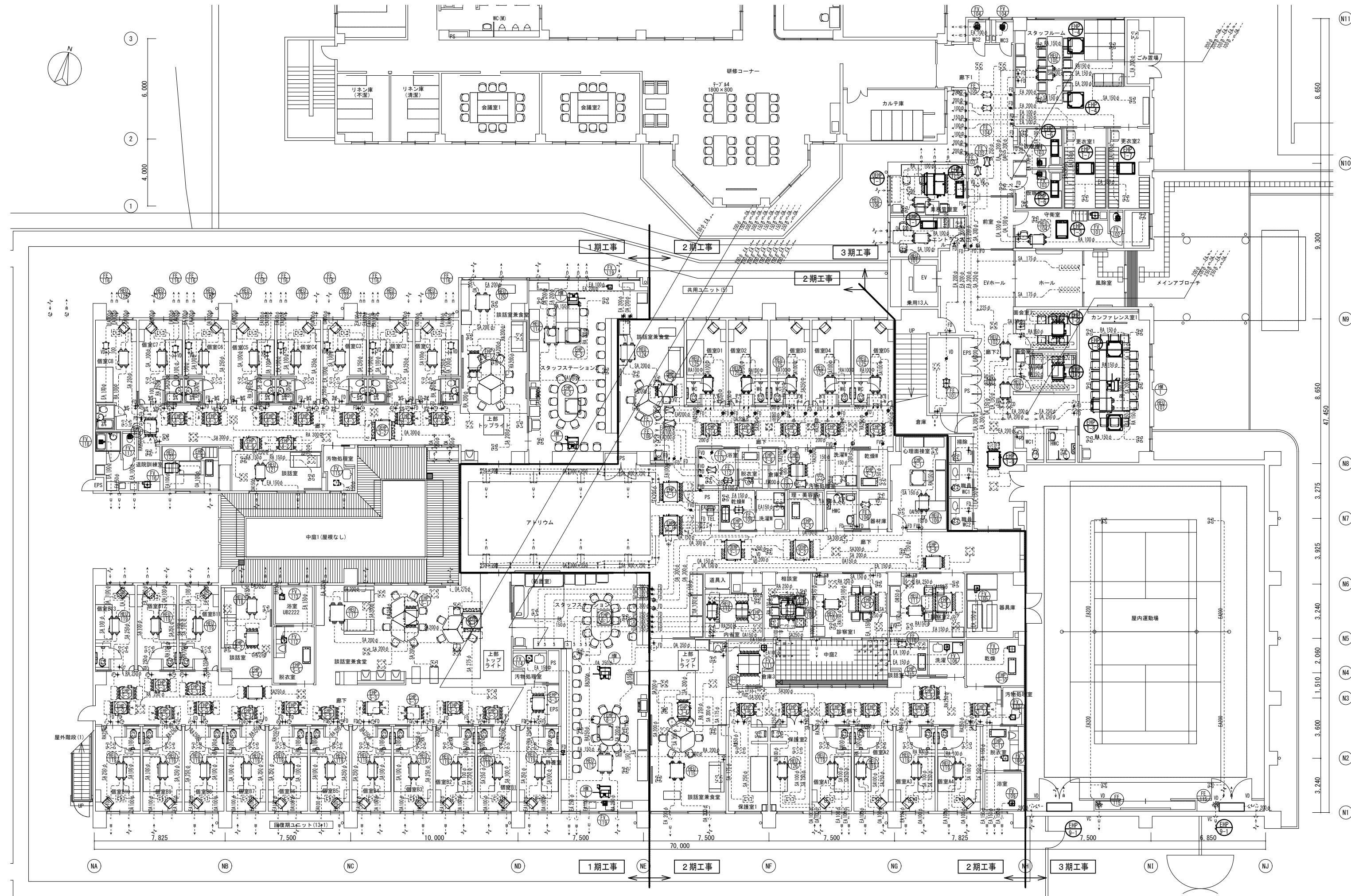
※ 注記：特記なき∠はVD



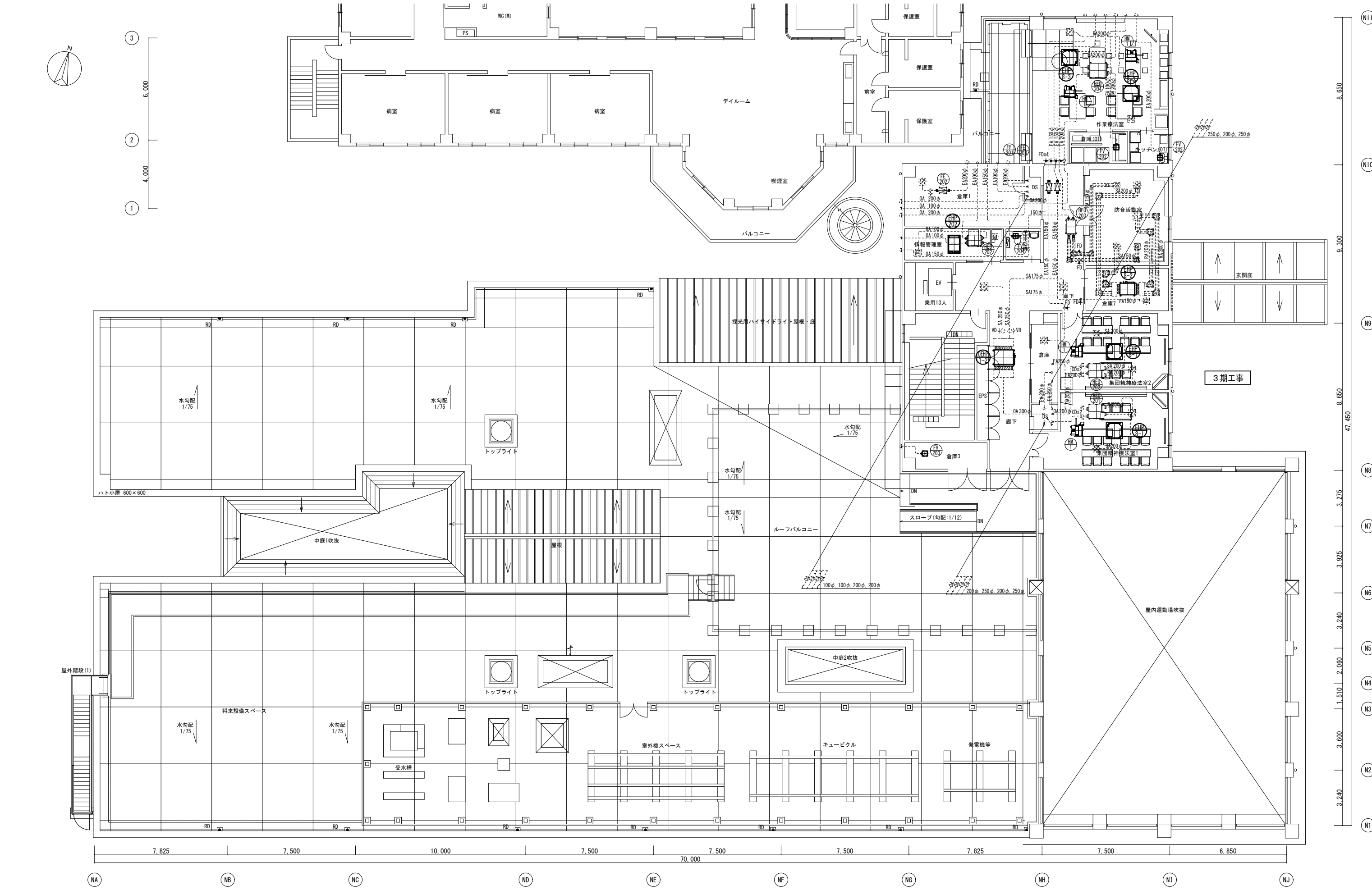
凡 例

—————	：新設配管・機器を示す
-----	：既存配管・機器を示す

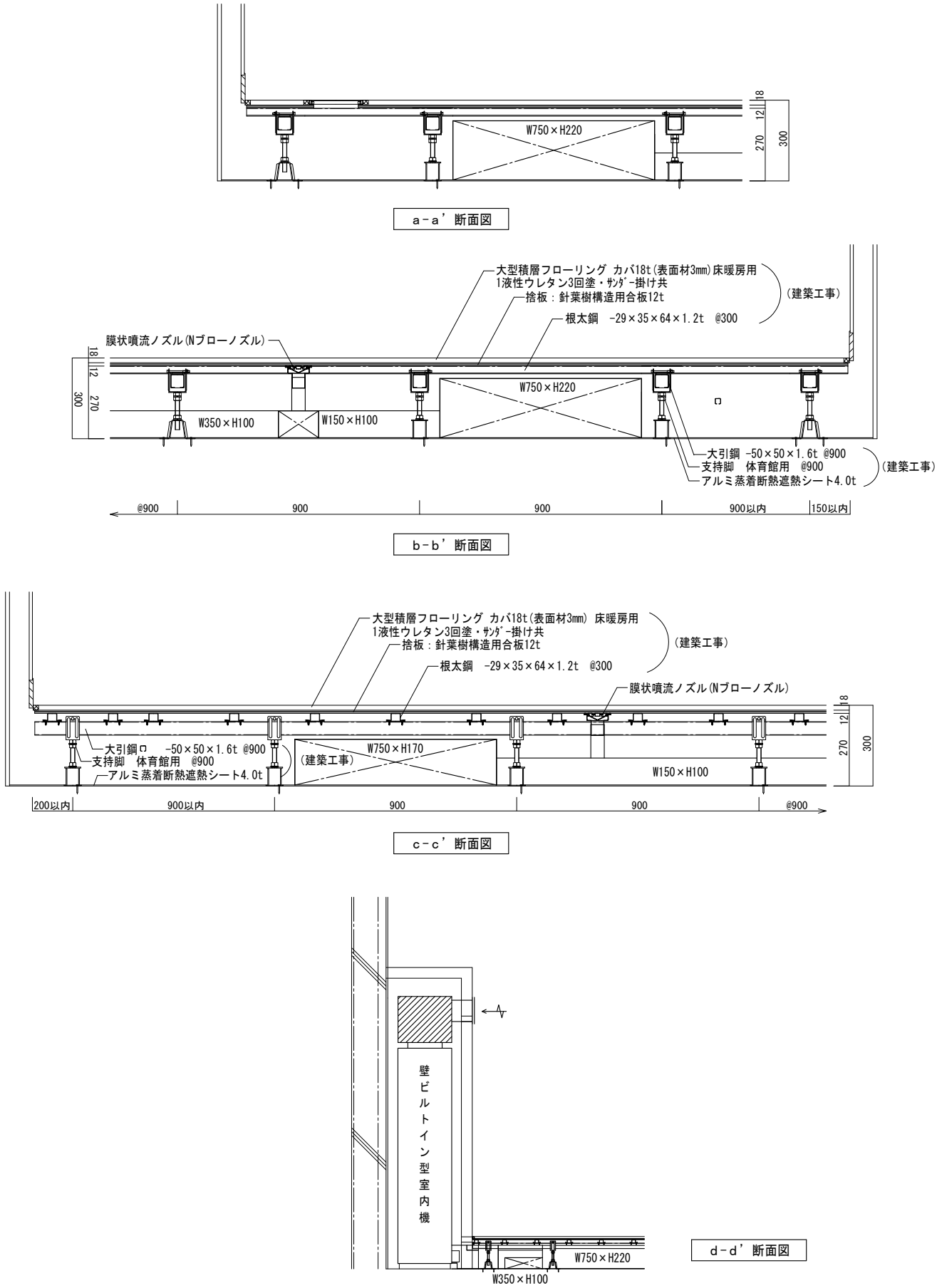
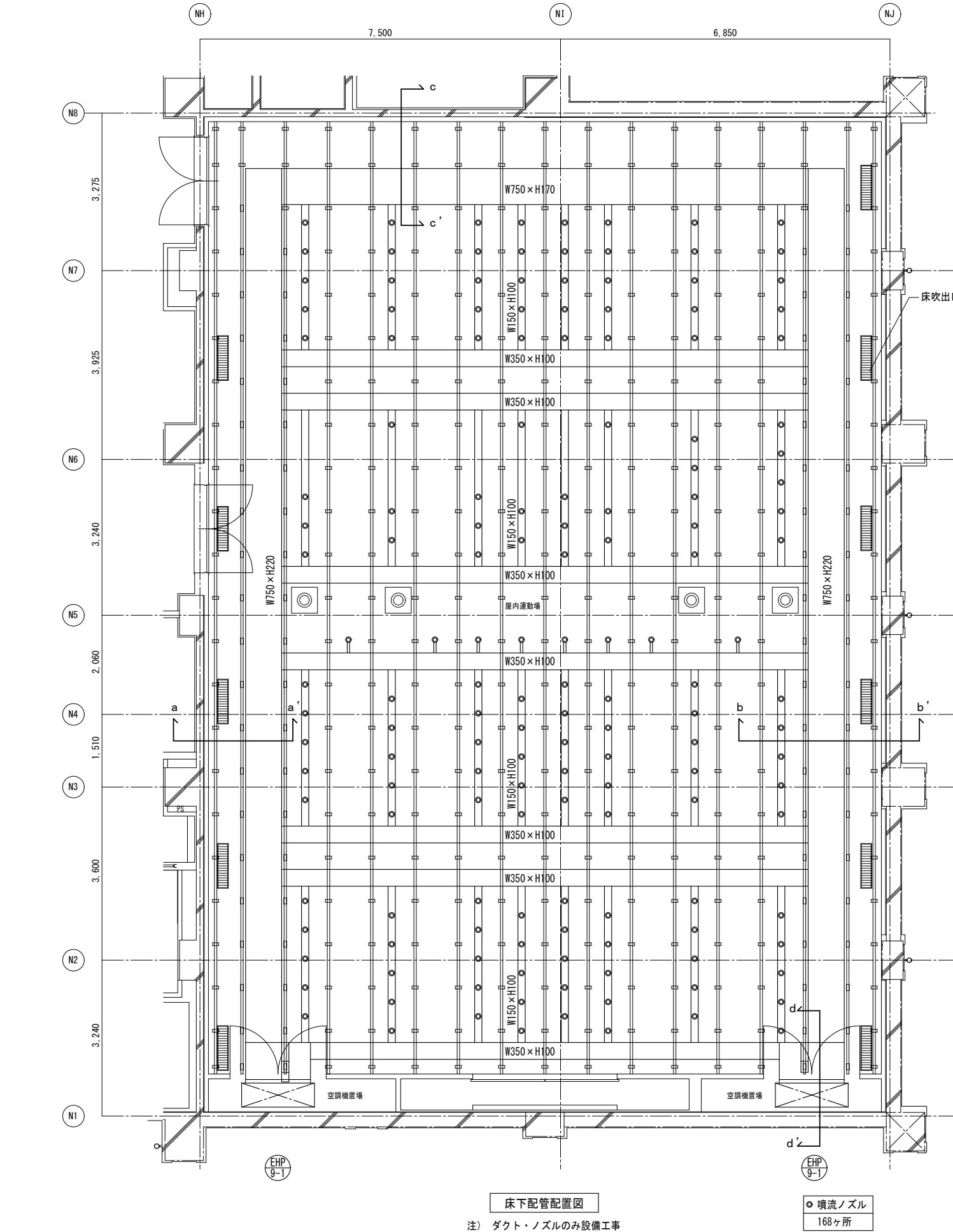
ダクト 系統図



摘要	設計年月日 R05年03月20日 変更年月日	照査 設計 製図 栗木 栗木 佐藤 大谷	有限会社 クラフト設備設計 建築設備士 第61C1-2681M号 一般建築士 第337527号 栗木 薫 本社 〒360-0824 熊谷市見晴町3番地 TEL 048-521-6300 高崎 〒370-0862 高崎市片岡町3-1-5 TEL 027-324-1032	工事名称 精神医療センター第7病棟（医療観察法病棟） ヒートポンプ型空調設備改修機械設備工事（3期工事） 設計図 図面名 1階 空調機ダクト更新図 縮尺 A 1 1 : 100 A 3 1 : 200 図面番号 M - 18
---------------	---	---	--	---



摘要	設計年月日	変更年月日	照査	設計	製図	有限会社 クラフト設備設計 建築設備士 第61C1-2681M号 一級建築士 第337527号 栗木 薫 本社 〒360-0824 熊谷市見晴町3番地 TEL 048-521-6300 高崎 〒370-0862 高崎市片岡町3-1-5 TEL 027-324-1032	工事名称 精神医療センター第7病棟（医療観察法病棟） ヒートポンプ型空調設備改修機械設備工事（3期工事） 図面名 2階 空調機ダクト更新図	設計図 縮尺 A 1 1 : 100 A 3 1 : 200	図面番号 M - 19
	R05年03月20日		栗木	栗木	佐藤 大谷				



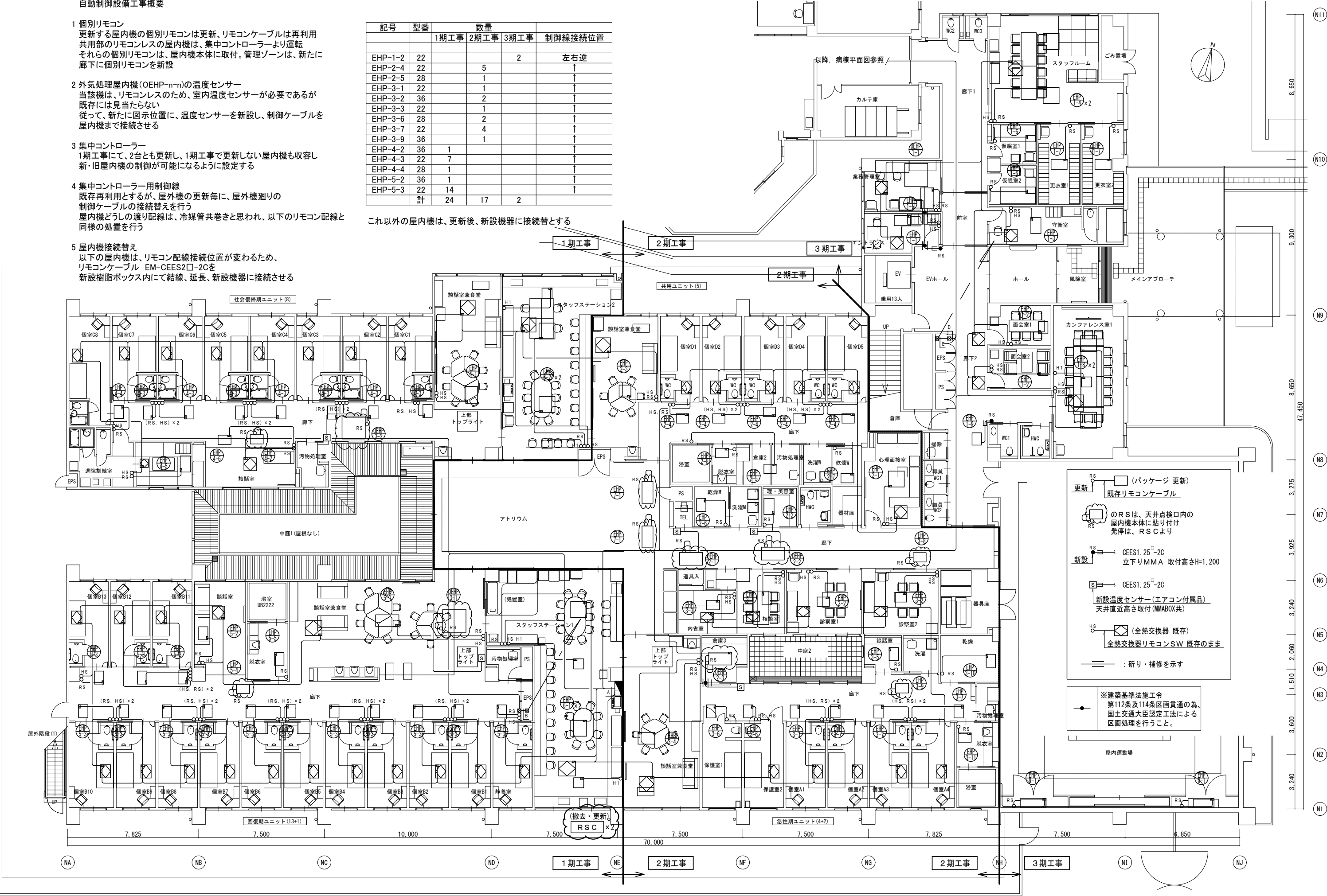
摘要	設計年月日	変更年月日	照査	設計	製図	有限会社 クラフト設備設計 建築設備士 第61C1-2681M号 一級建築士 第337527号 栗木 薫 本社 〒360-0824 熊谷市見晴町3番地 TEL 048-521-6300 高崎 〒370-0862 高崎市片岡町3-1-5 TEL 027-324-1032	工事名称 精神医療センター第7病棟（医療観察法病棟） ヒートポンプ型空調設備改修機械設備工事（3期工事） 図面名 屋内運動場床下輻射ダクト詳細図（既存参考図）	設計図 縮尺 A 1 1 : 50 A 3 1 : 100	図面番号 M - 20
	R05年03月20日		栗木	栗木	佐藤 大谷				

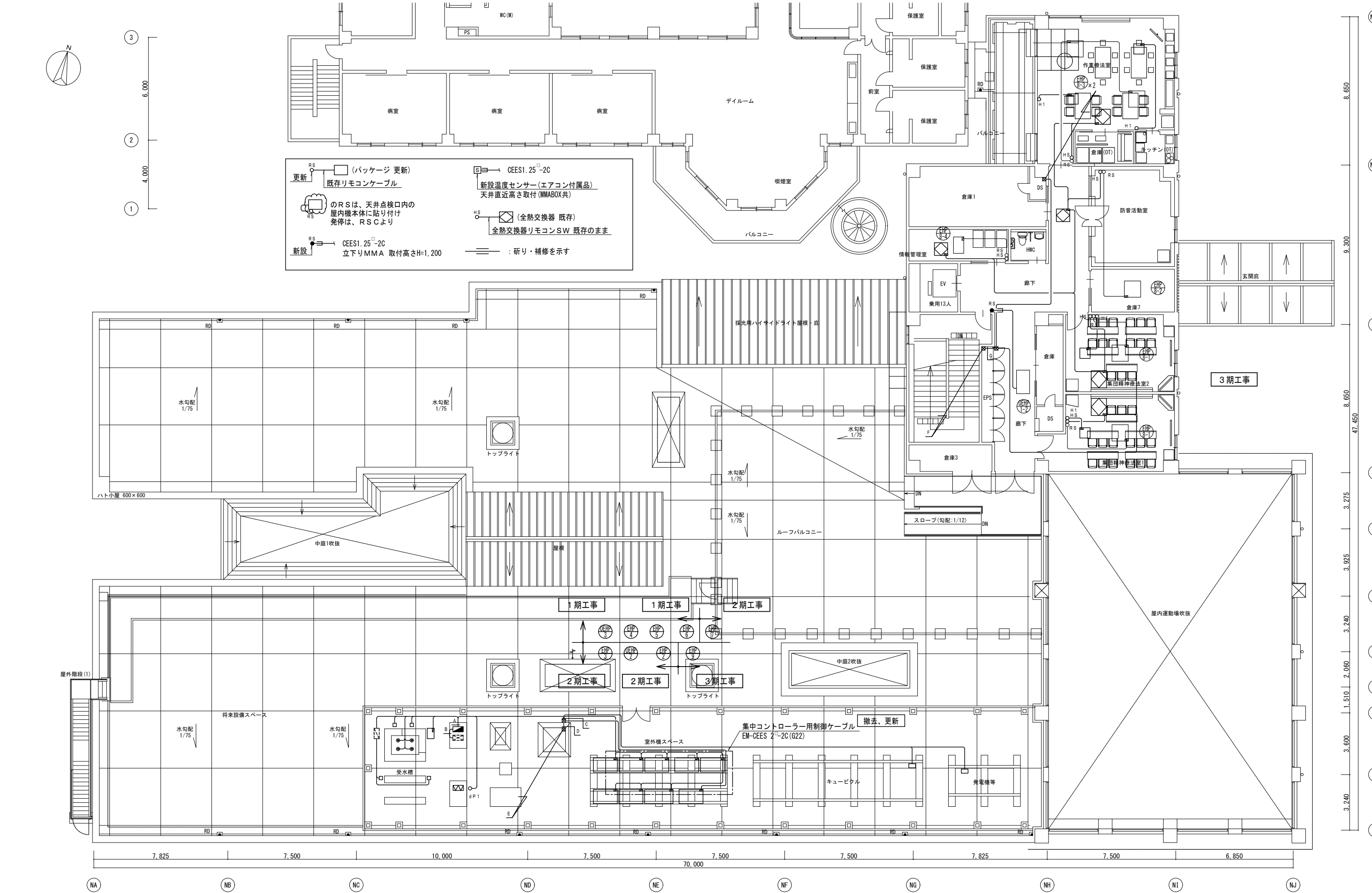
自動制御設備工事概要

- 1 個別リモコン
更新する屋内機の個別リモコンは更新、リモコンケーブルは再利用
共用部のリモコンレスの屋内機は、集中コントローラーより運転
それらの個別リモコンは、屋内機本体に取付。管理ゾーンは、新たに
廊下に個別リモコンを新設
- 2 外気処理屋内機(OEHP-n-n)の温度センサー
当該機は、リモコンレスのため、室内温度センサーが必要であるが
既存には見当たらない
従って、新たに図示位置に、温度センサーを新設し、制御ケーブルを
屋内機まで接続させる
- 3 集中コントローラー
1期工事にて、2台とも更新し、1期工事で更新しない屋内機も収容し
新・旧屋内機の制御が可能になるように設定する
- 4 集中コントローラー用制御線
既存再利用とするが、屋外機の更新毎に、屋外機廻りの
制御ケーブルの接続替えを行う
屋内機どうしの渡り配線は、冷媒管共巻きと思われ、以下のリモコン配線と
同様の処置を行う
- 5 屋内機接続替え
以下の屋内機は、リモコン配線接続位置が変わるため、
リモコンケーブル EM-CEES2□-2Cを
新設樹脂ボックス内に結線、延長、新設機器に接続させる

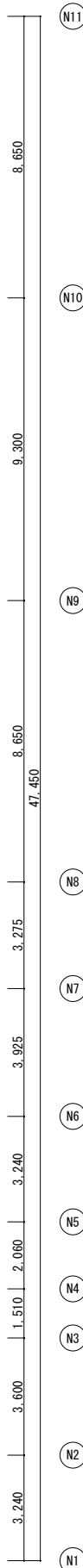
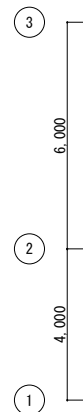
記号	型番	数量			制御線接続位置
		1期工事	2期工事	3期工事	
EHP-1-2	22			2	左右逆
EHP-2-4	22		5		↑
EHP-2-5	28		1		↑
EHP-3-1	22		1		↑
EHP-3-2	36		2		↑
EHP-3-3	22		1		↑
EHP-3-6	28		2		↑
EHP-3-7	22		4		↑
EHP-3-9	36		1		↑
EHP-4-2	36	1			↑
EHP-4-3	22	7			↑
EHP-4-4	28	1			↑
EHP-5-2	36	1			↑
EHP-5-3	22	14			↑
計		24	17	2	

これ以外の屋内機は、更新後、新設機器に接続替とする

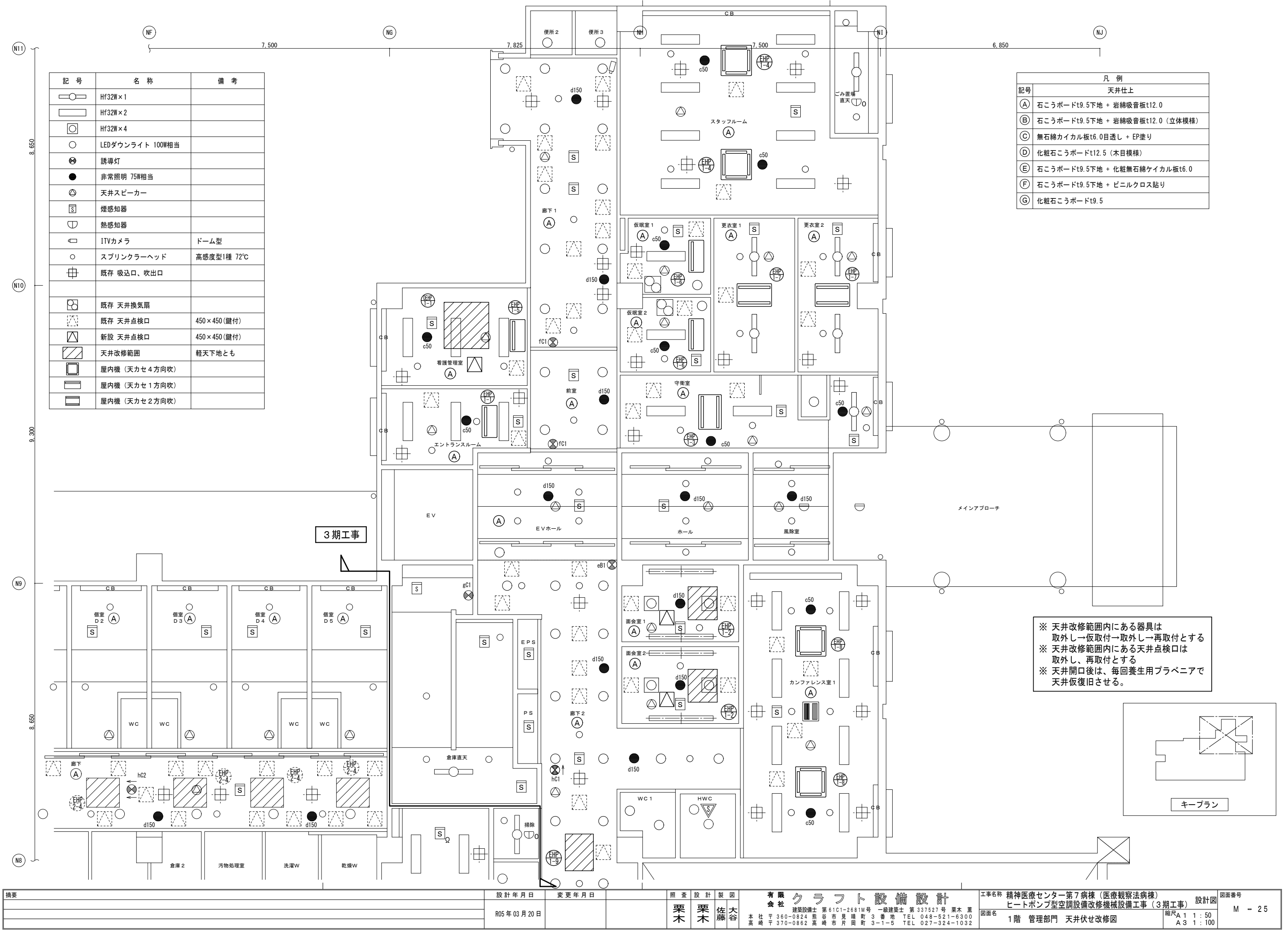




概要	設計年月日	変更年月日	照査	設計	製図	有限会社 クラフト設備設計 建築設備士 第61C1-2681M号 一級建築士 第337527号 栗木 薫 本社 〒360-0824 熊谷市見晴町3番地 TEL 048-521-6300 高崎 〒370-0862 高崎市片岡町3-1-5 TEL 027-324-1032	工事名称 精神医療センター第7病棟（医療観察法病棟） ヒートポンプ型空調設備改修機械設備工事（3期工事） 図面名 2階 自動制御設備更新図（現況）	設計図 縮尺 A 1 : 100 A 3 1 : 200	図面番号 M - 22
	R05年03月20日		栗木	栗木	佐藤 大谷				



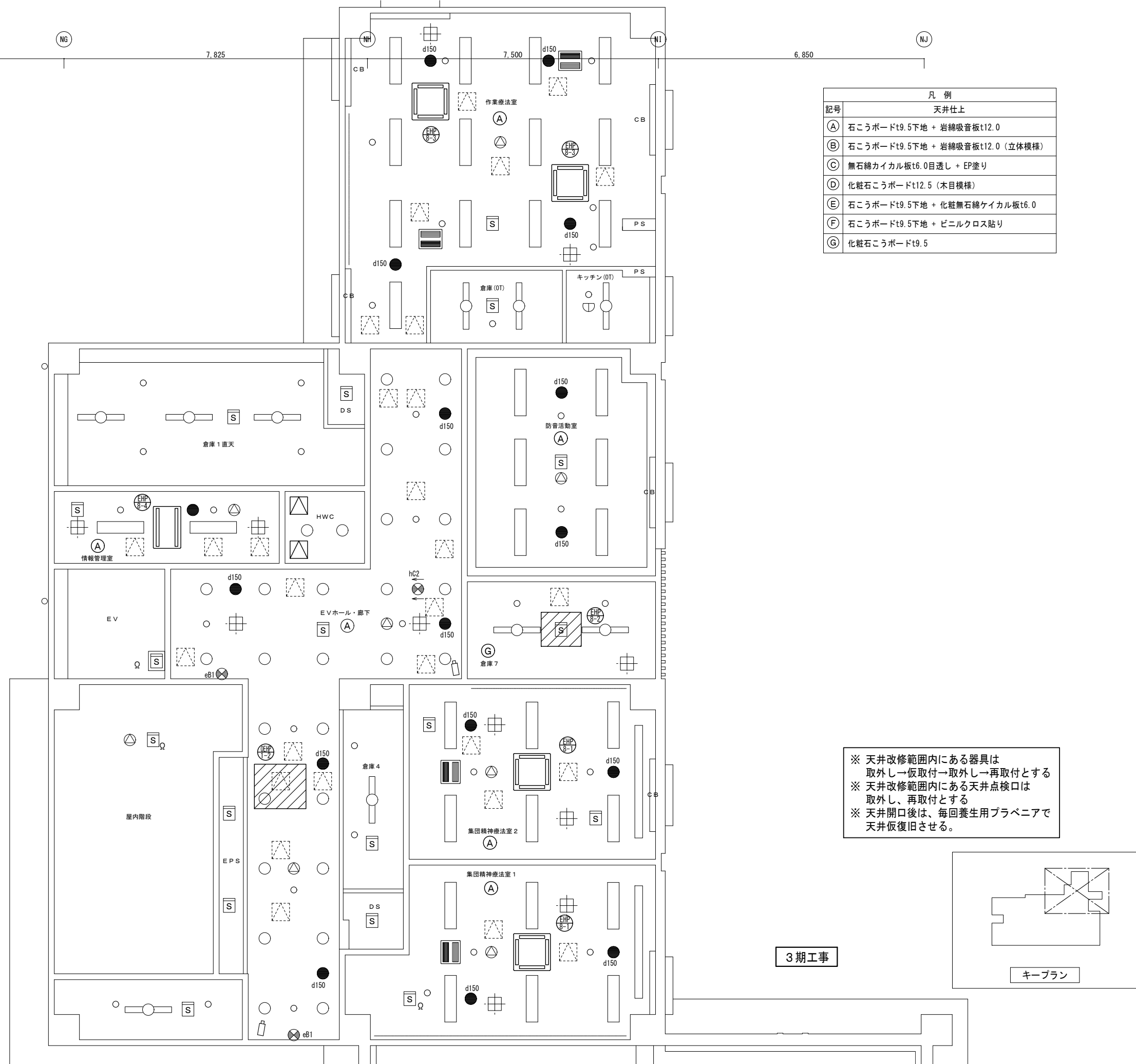
摘要		設計年月日	変更年月日		照査	設計	製図	有限会社 クラフト設備設計	工事名称	精神医療センター第7病棟（医療観察法病棟） ヒートポンプ型空調設備改修機械設備工事（3期工事）	設計図	図面番号
		R05年03月20日			栗木	栗木	佐藤 大谷	建築設備士 第61C1-2681M号 一級建築士 第337527号 栗木 薫 本社 千代 360-0824 熊高 千代 見晴 町 3番地 TEL 048-521-6300 高崎 市 片岡 町 3-1-5 TEL 027-324-1032	図面名	R階 自動制御設備更新図（現況）	縮尺 A 1 : 100 A 3 : 100	M - 23



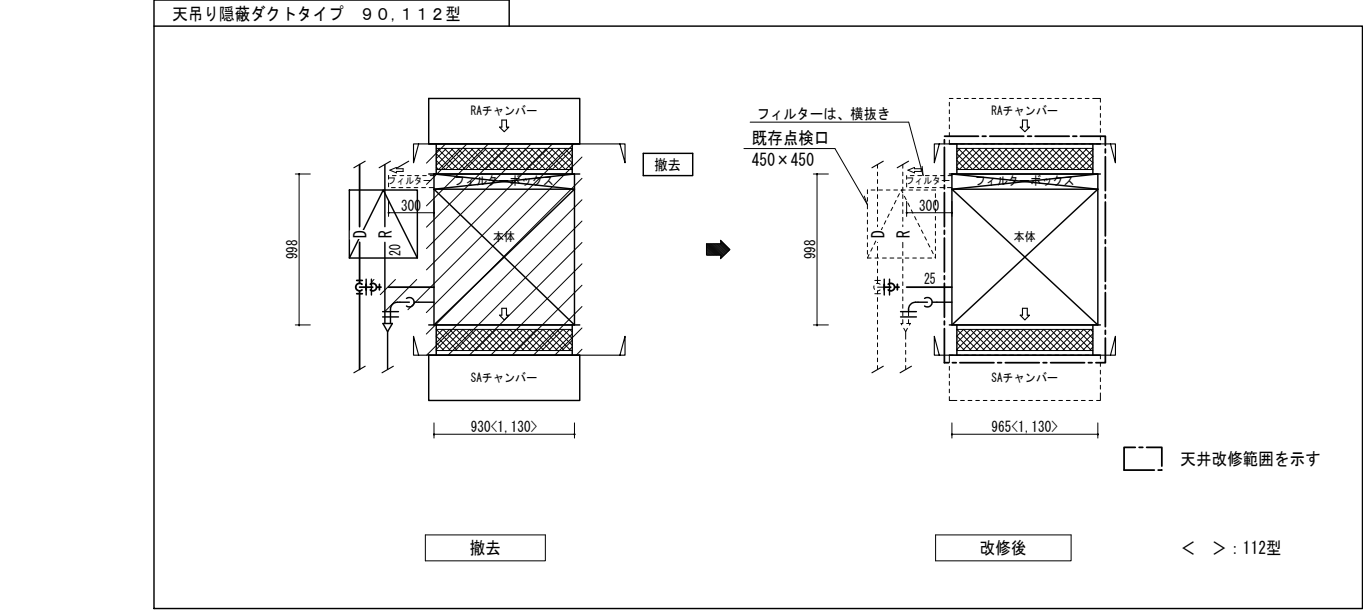
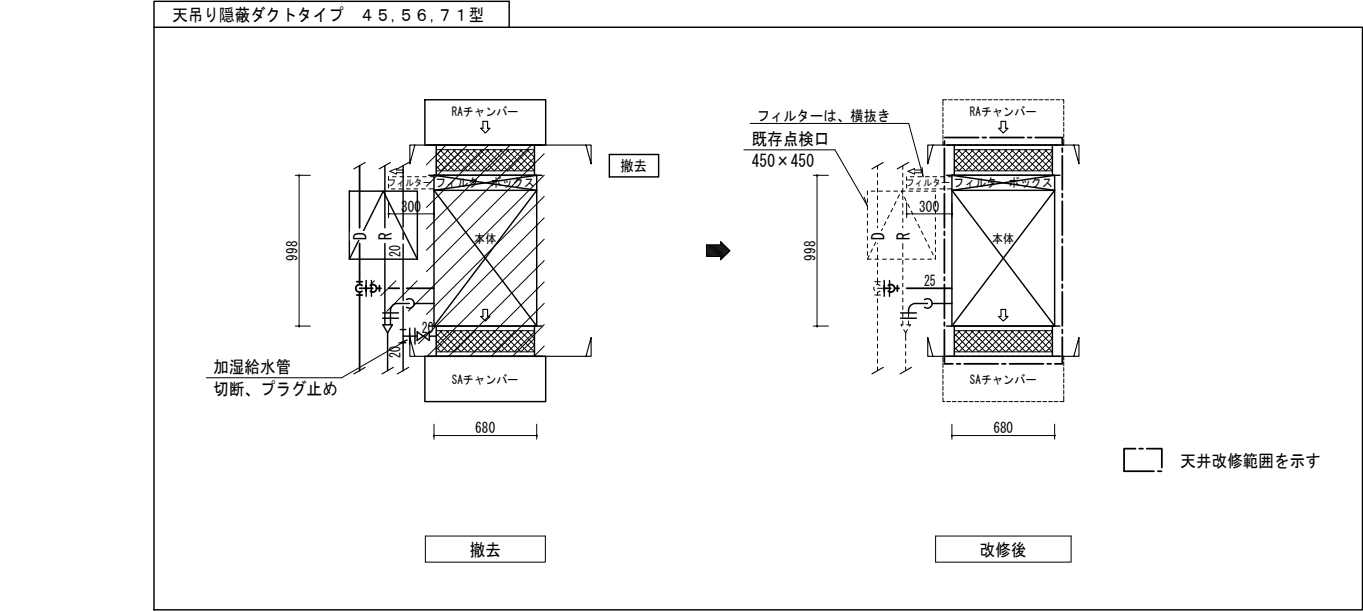
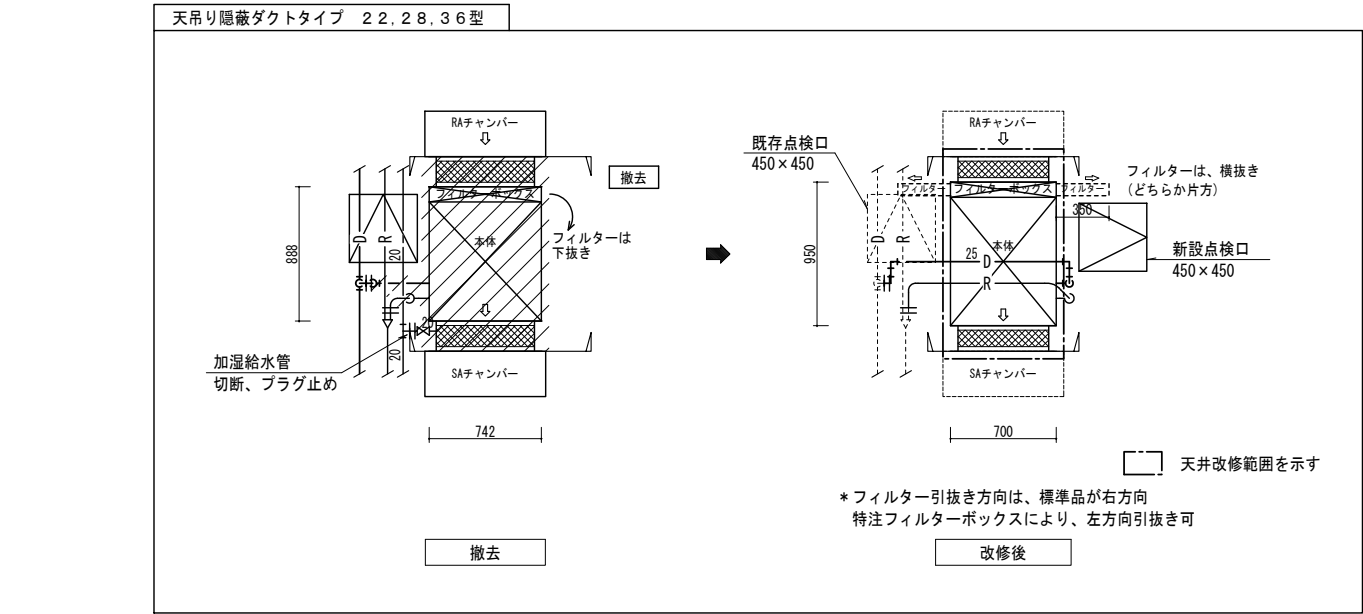
摘要	設計年月日	変更年月日	照査	設計	製図	有 限 公 司 食 料 設 備 設 計 建築設備士 第6101-2681M号 一級建築士 第337527号 栗木 薫 本 社 〒360-0824 熊 谷 市 見 晴 町 3 番 地 TEL 048-521-6300 高 崎 〒370-0862 高 崎 市 片 岡 町 3-1-5 TEL 027-324-1032	工事名称	精神医療センター第7病棟（医療観察法病棟） ヒートポンプ型空調設備改修機械設備工事（3期工事）	設計図	図面番号 M - 25
	R05年03月20日		栗木	栗木	佐藤 大谷		図面名	1階 管理部門 天井伏せ改修図	縮尺 A 1 1 : 50 A 3 1 : 100	

記 号	名 称	備 考
	Hf32W x 1	
	Hf32W x 2	
	Hf32W x 4	
	LEDダウンライト 100W相当	
	誘導灯	
	非常照明 75W相当	
	天井スピーカー	
	煙感知器	
	熱感知器	
	ITVカメラ	ドーム型
	スプリンクラーヘッド	高感度型1種 72℃
	既存 吸込口、吹出口	
	既存 天井換気扇	
	既存 天井点検口	450×450(鍵付)
	新設 天井点検口	450×450(鍵付)
	天井改修範囲	軽天下地とも
	屋内機 (天カセ4方向吹)	
	屋内機 (天カセ1方向吹)	
	屋内機 (天カセ2方向吹)	

凡 例	
記号	天井仕上
(A)	石こうボードt9.5下地 + 岩綿吸音板t12.0
(B)	石こうボードt9.5下地 + 岩綿吸音板t12.0 (立体模様)
(C)	無石綿カイカル板t6.0目隠し + EP塗り
(D)	化粧石こうボードt12.5 (木目模様)
(E)	石こうボードt9.5下地 + 化粧無石綿ケイカル板t6.0
(F)	石こうボードt9.5下地 + ビニルクロス貼り
(G)	化粧石こうボードt9.5



摘要	設計年月日	変更年月日	照査	設計	製図	有限 食社	クラフト設備設計	工事名称	精神医療センター第7病棟（医療観察法病棟） ヒートポンプ型空調設備改修機械設備工事（3期工事）	設計図	図面番号
	R05年03月20日		栗木	栗木	佐藤 大谷	本社 〒360-0824 〒370-0862	建築設備士 第61C1-2681M号 一級建築士 第337527号 栗木 薫 〒360-0824 熊谷市見晴町3番地 TEL 048-521-6300 〒370-0862 熊谷市市岡町3-1-5 TEL 027-324-1032	図面名	2階 管理部門 天井伏せ改修図	縮尺 A 1 : 1 A 3 1 : 50	M - 26



天吊り隠蔽ダクトタイプ屋内機 一覧

記号	型番	数量			改修前				改修後				冷媒管	
		1期工事	2期工事	3期工事	本体寸法	加湿器	SAキャンパス	RAキャンパス	本体寸法	加湿器	SAキャンパス	RAキャンパス	口径	接続
EHP-1-2	22			2	742x888x293H	有	640x174	652x251	700x950x250H	無	660x178	658x208	12.7x6.4	左右逆
EHP-2-4	22		5		↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
EHP-2-5	28		1		↑	無	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
EHP-3-1	22		1		↑	有	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
EHP-3-2	36		2		↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
EHP-3-3	22		1		↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
EHP-3-6	28		2		↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
EHP-3-7	22		4		↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
EHP-3-9	36		1		↑	無	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
EHP-4-2	36	1			↑	有	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
EHP-4-3	22	7			↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
EHP-4-4	28	1			↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
EHP-5-2	36	1			↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
EHP-5-3	22	14			↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
計		24	17	2										

* 冷媒管共巻きとなっている制御配線は、機器接続位置が変わるため、通信ケーブルCVVS1. 25[□]-2Cを新設樹脂ボックス内にて結線、延長、新設機器に接続させる。
天井開口寸法 1,000×1,500、床養生寸法 2,000×2,500 (いずれも概算寸法)

記号	型番	数量			改修前				改修後				冷媒管	
		1期工事	2期工事	3期工事	本体寸法	加湿器	SAキャンパス	RAキャンパス	本体寸法	加湿器	SAキャンパス	RAキャンパス	口径	接続
EHP-1-9	45			1	680x998x380H	無	550x250	600x340	680x998x380H	無	550x250	600x340	12.7x6.4	同側
EHP-2-3	56		1		↑	有	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
EHP-3-4	71		1		↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	15.9x9.5	↑
EHP-3-8	45		1		↑	無	↑	↑	↑	↑	↑	↑	12.7x6.4	↑
EHP-4-1	56	1			↑	有	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
EHP-4-6	45	1			↑	無	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
EHP-5-4	45	1			↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
EHP-8-2	56			1	↑	有	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
計		3	3	2										

* 天井開口寸法 1,000×1,700、床養生寸法 2,000×2,500 (いずれも概算寸法)

記号	型番	数量			改修前				改修後				冷媒管	
		1期工事	2期工事	3期工事	本体寸法	加湿器	SAキャンパス	RAキャンパス	本体寸法	加湿器	SAキャンパス	RAキャンパス	口径	接続
EHP-5-1	90	1			930x998x380H	無	800x250	850x340	965x998x380H	無	835x250	885x340	15.9x9.5	同側
EHP-7-1	12		2		1130x998x380H	↑	1000x250	1050x340	1130x998x380H	↑	1000x250	1050x340	↑	↑
計		1	2											

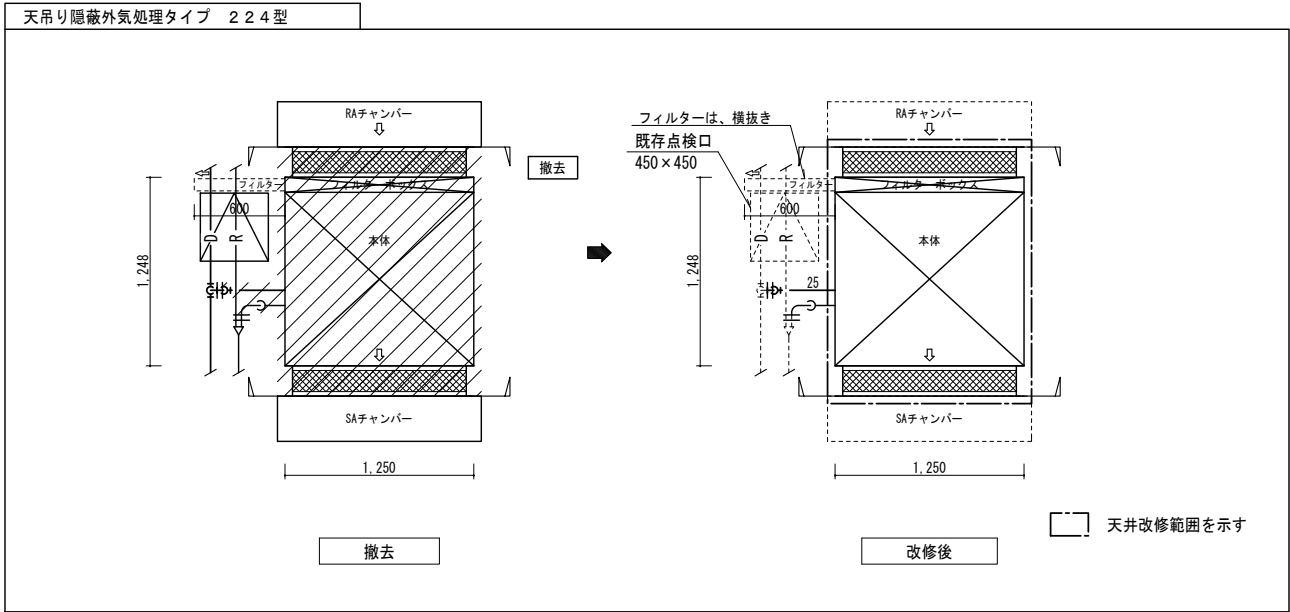
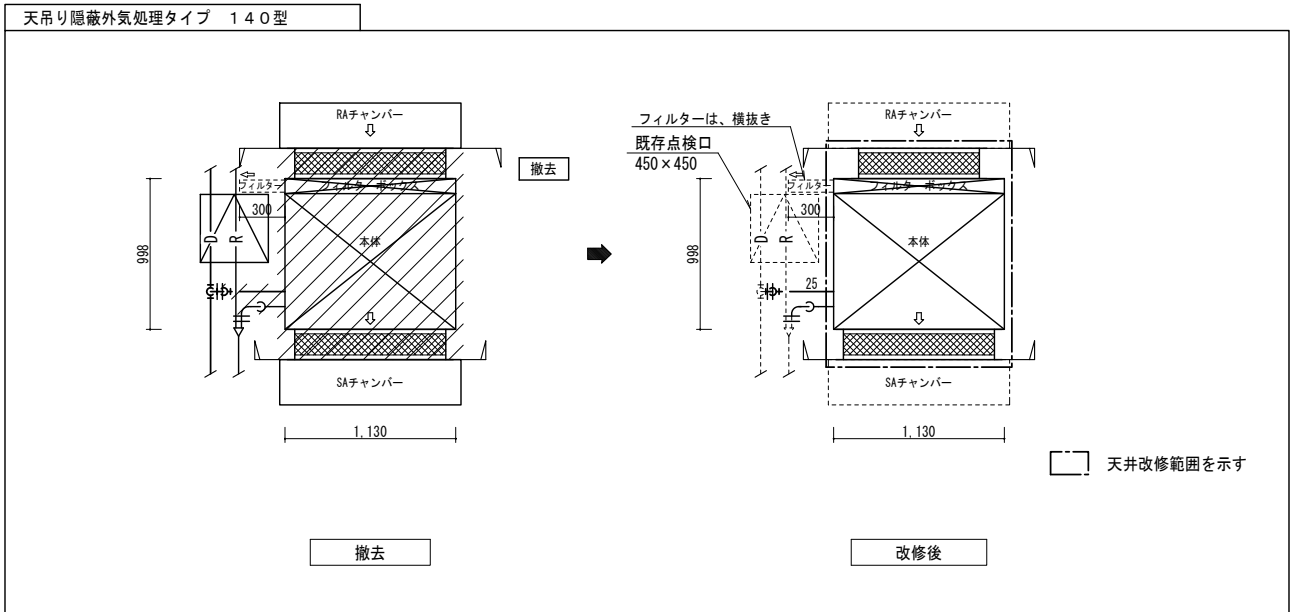
* 天井開口寸法 1,200×1,700、床養生寸法 2,000×2,500 (いずれも概算寸法)

注記事項

機器仕様は、既存メーカーの三菱電機製を参考にしてている。着手前に、新旧の納入仕様書にて最終確認をすること。
本体寸法には、フィルターボックスを含んでいる。
配管接続口が左右逆になる機種があり、事前に現場調査を十分行い、障害になるものが有ればそれらの切りまし工事を、事前に済ませること。
火災事故を防ぐため、冷媒管の接続には溶接は使用せず、メカニカル継手(JCDA0012)を使用する。
天井開口後は、毎回養生用ブラベニアで天井仮復旧させる。
床養生は、毎回作業終了後、撤去とし、床清掃を行う。

撤去凡例
: 撤去配管・機器を示す
: 配管・機器、既存のまま
: 既存管切断を示す

改修後凡例
: 新設配管・機器を示す
: 既存配管・機器を示す
: 既存配管に接続を示す



天井り隠蔽ダクトタイプ屋内機 一覧

記号	型番	数量			改修前				改修後				冷媒管	
		1期工事	2期工事	3期工事	本体寸法	加湿器	SAキャンパス	RAキャンパス	本体寸法	加湿器	SAキャンパス	RAキャンパス	口径	接続
OEHP-1-2	140			1	1130x998x380H	無	1000x250	1050x340	1130x998x380H	無	1000x250	1050x340	15.9x9.5	同側
OEHP-2-1	140		1		↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
OEHP-2-2	140		1		↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
OEHP-3-1	140	1			↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
OEHP-3-2	140	1			↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
計		2	2	1										

* 天井開口寸法 1,300×1,700、床養生寸法 2,500×2,500（いずれも概算寸法）

記号	型番	数量			改修前				改修後				冷媒管	
		1期工事	2期工事	3期工事	本体寸法	加湿器	SAキャンパス	RAキャンパス	本体寸法	加湿器	SAキャンパス	RAキャンパス	口径	接続
OEHP-1-1	224			1	1250x1248x470H	無	1100x340	1100x420	1250x1248x470H	無	1100x340	1100x420	19.1x9.5	同側
OEHP-2-3	224		1		↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
計			1	1										

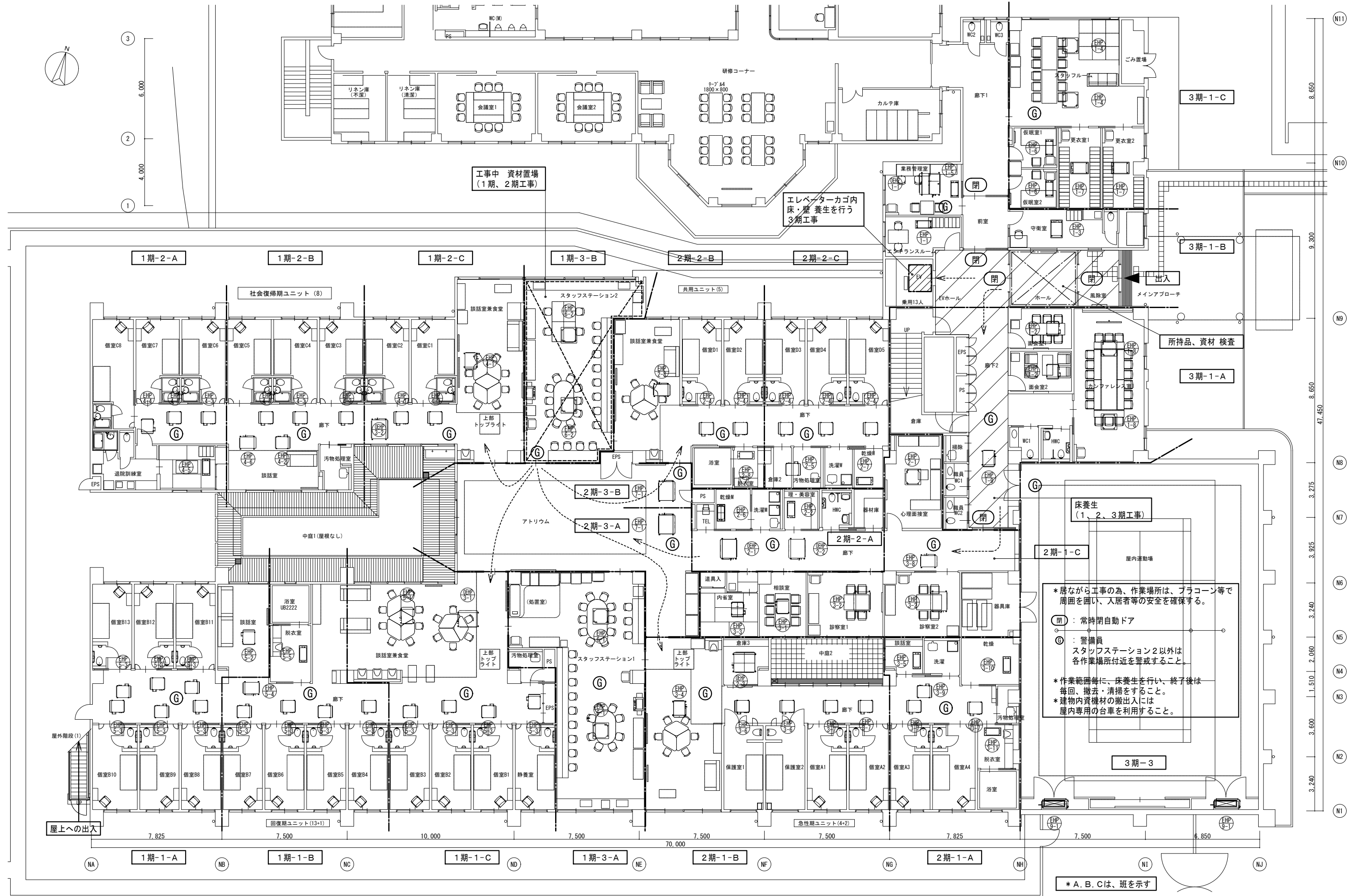
* 天井開口寸法 1,500×2,000、床養生寸法 2,500×3,000（いずれも概算寸法）

注記事項

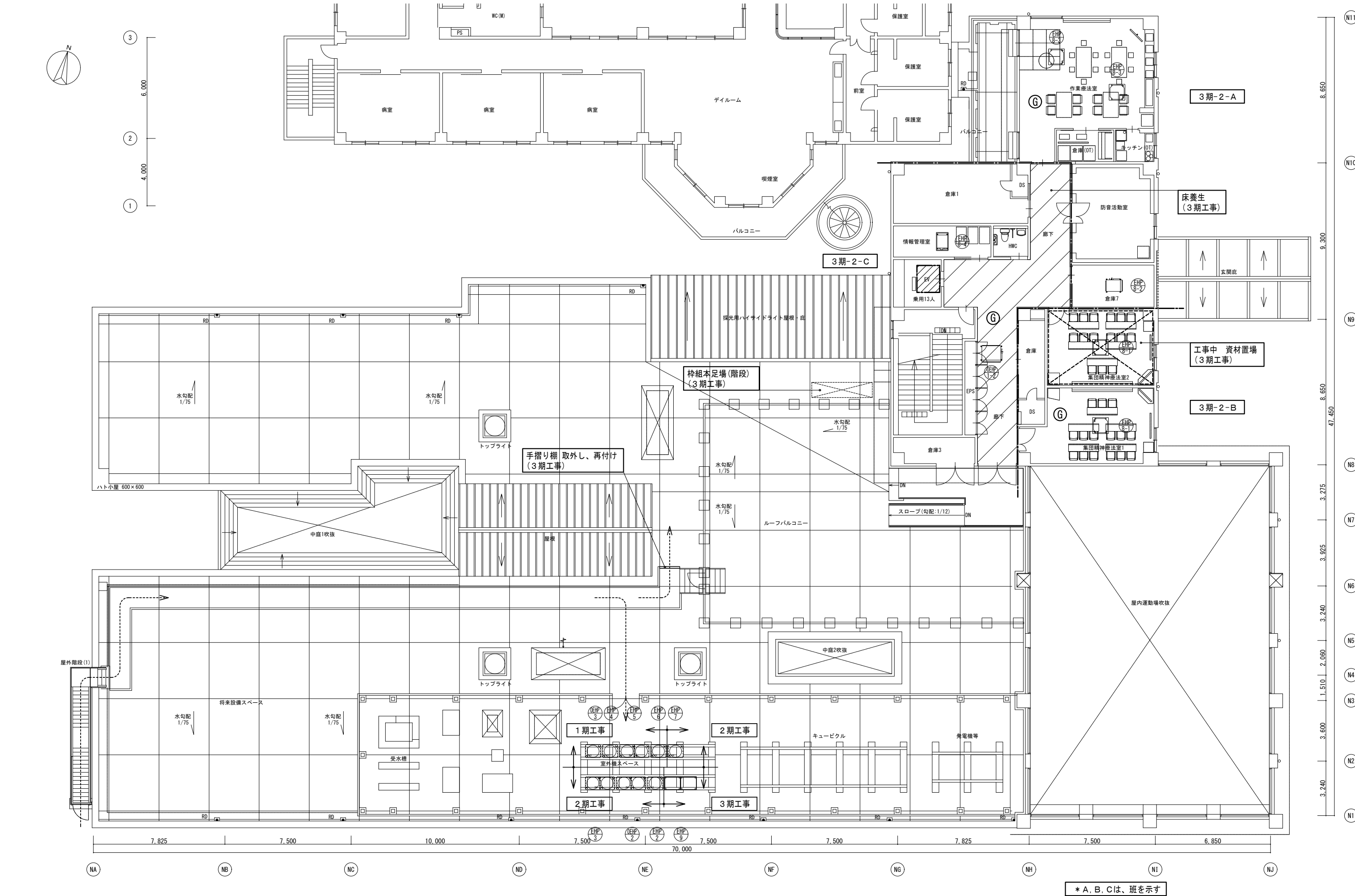
機器仕様は、既存メーカーの三菱電機製を参考にしている。着手前に、新旧の納入仕様書にて最終確認をすること。
本体寸法には、フィルターボックスを含んでいる。
配管接続口が左右逆になる機種があり、事前に現場調査を十分行い、障害になるものがあるればそれらの切りまし工事を、事前に済ませること。
火災事故を防ぐため、冷媒管の接続には溶接は使用せず、メカニカル継手(JCDA0012)を使用する。
天井開口後は、毎回養生用ブラベニアで天井仮復旧させる。
床養生は、毎回作業終了後、撤去とし、床清掃を行う。

撤去凡例	
////	: 撤去配管・機器を示す
——	: 配管・機器、既存のまま
—H—	: 既存管切断を示す

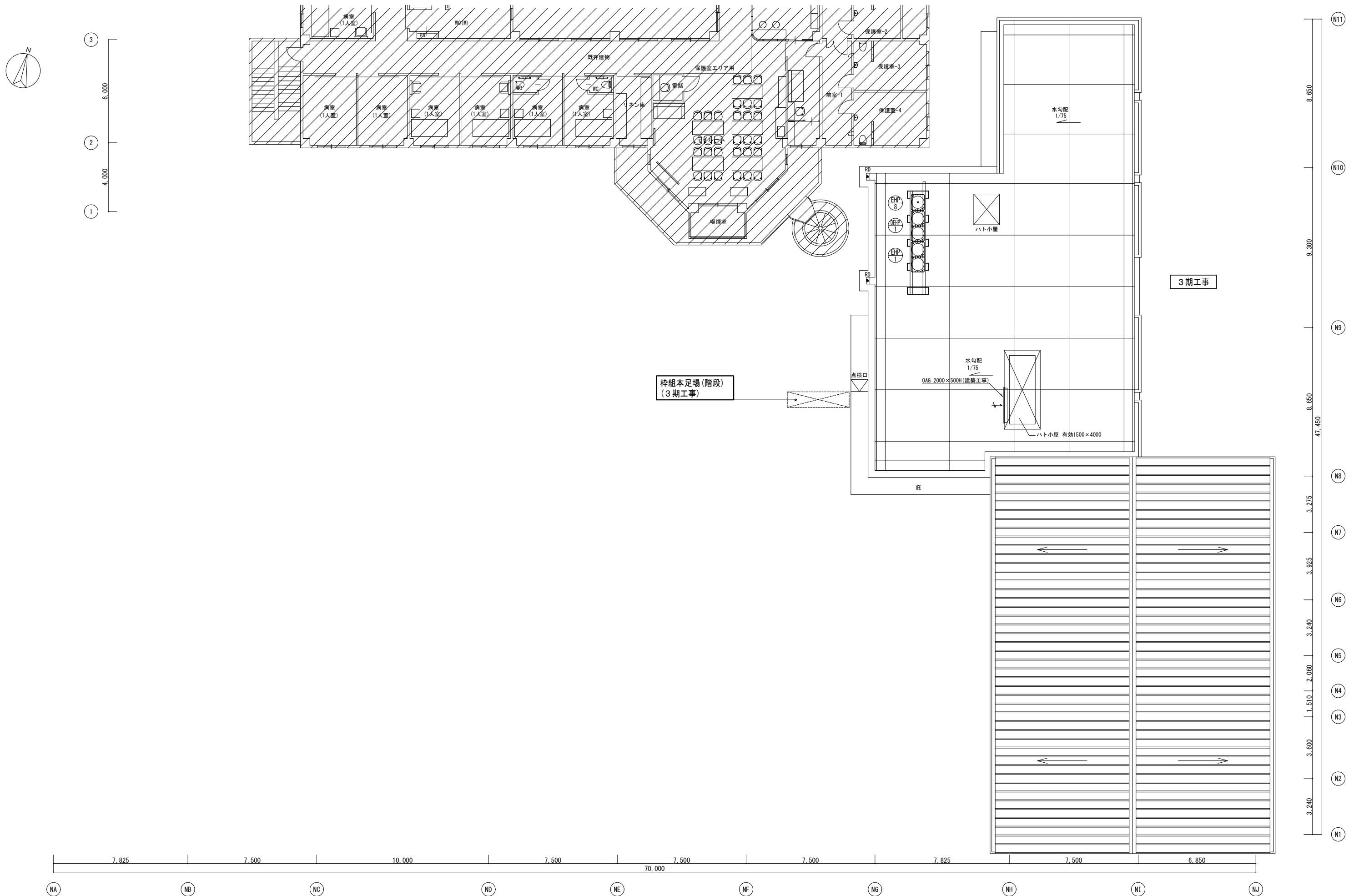
改修後凡例	
——	: 新設配管・機器を示す
-----	: 既存配管・機器を示す
-----H—	: 既存配管に接続を示す



概要	設計年月日	変更年月日	照査	設計	製図	有 限 公 司 クラフト設備設計 建築設備士 第61C1-2681M号 一般建築士 第337527号 栗木 薫 本 社 〒360-0824 熊谷市見晴町3番地 TEL 048-521-6300 高 崎 〒370-0862 高崎市片岡町3-1-5 TEL 027-324-1032	工事名称	精神医療センター第7病棟（医療観察法病棟） ヒートポンプ型空調設備改修機械設備工事（3期工事）	設計図	図面番号 M - 29
	R05年03月20日		栗木	栗木	佐藤 大谷		図面名	1階 仮設計画図	縮尺 A 1 1 : 100 A 3 1 : 200	



摘要	設計年月日	変更年月日	照査	設計	製図	有 限 公 司 食 料 設 備 設 計 建築設備士 第61C1-2681M号 一級建築士 第337527号 栗木 薫 本 社 〒360-0824 熊 谷 市 見 晴 町 3 番 地 TEL 048-521-6300 高 崎 〒370-0862 高 崎 市 片 岡 町 3-1-5 TEL 027-324-1032	工事名称 精神医療センター第7病棟（医療観察法病棟） ヒートポンプ型空調設備改修機械設備工事（3期工事） 図面名 2階 仮設計画図	設計図 縮尺A 1 1 : 100 A 3 1 : 200	図面番号 M - 30
	R05年03月20日		栗木	栗木	佐藤 大谷				



摘要	設計年月日	変更年月日	照査	設計	製図	有 限 公 司 ク ラ フ ト 設 備 設 計 建築設備士 第 61C1-2681M号 一級建築士 第 337527号 栗木 薫 本社 〒360-0824 熊谷市見晴町3番地 TEL 048-521-6300 高槻 〒370-0862 高槻市片岡町3-1-5 TEL 027-324-1032	工事名称 精神医療センター第7病棟（医療観察法病棟） ヒートポンプ型空調設備改修機械設備工事（3期工事） 設計図 図面番号 M - 31
	R05年 03月 20日		栗木	栗木	佐藤 大谷		図面名 R階 仮設計画図 縮尺 A 1 : 100 A 3 : 200

電気設備工事特記仕様書

- 1 工事概要

1.1 工事名25精神医療センター第7病棟（医療観察病棟）ヒートポンプ型空調設備改修工事（3期工事）

1.2 工事場所北足郡伊奈町小室818-2

1.3 工期契約日から令和年月日まで

現場施工期間令和年月日から令和年月日まで

現場施工期間は、施設管理者との調整により変更することがある。

1.4 工事科目（○印の付いたものを適用する）

○電灯設備

○動力設備

●電熱設備

●雷保護設備

●受変電設備

●電力貯蔵設備

●発電設備

●構内情報通信網設備

●構内交換設備

●情報表示設備

●映像、音響設備

○拡声設備（非常放送設備）

●誘導支援、呼出し設備

●テレビ共同受信設備

●テレビ電波障害防除設備

●監視カメラ設備

●駐車場管制設備

●防犯、入退室管理設備

○自動火災報知設備

●自動閉鎖設備

●ガス漏れ火災警報設備

●電話配管設備

●中央監視制御設備

●医療関係設備

●昇降機設備

●昇降電源設備
- 1.5 指定部分○無・有（工期：令和年月日）
- 1.6 主任技術者又は監理技術者の専任期間（建設業法により必要になった場合）
- 1 専任期間の始期請負契約締結の日から、（○現場施工に着手するまで（現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまで）の期間・令和年月日までの期間）については、主任技術者又は監理技術者の専任を要しないものとする。
- 2 専任期間の終期工事完成後、検査が終了し（発注者の都合により検査が遅延した場合は除く。）、事務手続き、後片付けのみが残っている場合は、主任技術者又は監理技術者の専任を要しないものとする。
- 3 専任期間の中断自然災害の発生又は埋蔵文化財調査等により発注者からの通知により、工事を全面的に一時中止している場合は、主任技術者又は監理技術者の専任を要しないものとする。
- 1.7 建物概要第7病棟RC地上2F延面積2,487.29㎡
- 1.8 工事概要・既存パッケージエアコンの更新工事に伴う、電気設備工事を行う。

- 1.9 同時期発注の関連工事●建築工事●機械設備工事
- 2 工事仕様

2.1 共通仕様

（1）この工事は特記仕様書、図面によるほか、埼玉県電気設備工事特別共通仕様書（以下「特別共通仕様書」という。）、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）、公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）、公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）（以下「標準仕様書等」という。）及び監督員の指示に従い施工する。
なお、県営住宅の場合は、公共住宅建設工事共通仕様書、機材の品質・性能基準を最優先とする。

（2）機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合は、それぞれの特別共通仕様書及び標準仕様書等を適用する。

（3）法令・基準・仕様書等は、原則として施工時において最新のものを適用する。

2.2 特記仕様（特記事項の選択項目は、○印のついたものがなければ※印を適用し、●印のものは適用しない。
○印と⊗印の付いた場合は、共に適用する。）

項 目	特 記 事 項
1 機材等	本工事に使用する機材等は、設計図面に規定するもの又はこれと同等のものとする。なお、資材名、製造所名および発注先を記載した報告書を監督員に提出し承諾を受けるものとする。 使用機材等については、アスベスト含有の有無を確認し、アスベストを含む機材等は使用しないこと。 「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」（グリーン購入法）に基づく特定調達品目に該当する機材を使用する場合は、原則として、その判断の基準、配慮事項を満たすこと。 調達する工事材料は、埼玉県産とするよう努めるものとする。
2 施工条件	施工時間 ※行政機関の休日に関する法律（S63第91号）に定める行政機関の休日以外。 ・上記以外の時間に施工する場合は事前に監督員と協議すること。
3 工食用電力・水	本工事に必要な電力及び水などの費用は、受注者の負担とする。
4 工用仮設物	すべて受注者の負担とし、構内につくことが※できる。●できない。
5 足場・さんばし類	※別契約の関連工事の受注者が定着したものは無償で使用できる。 ・本工事とする。
6 監督員事務所	本工事で●設ける（規模）※設けない
7 保 険	受注者は工事目的物及び工事材料について工事完成期日後14日まで、これを火災が保障対象になっている積立保険等にかけて、証書の写しを監督員に提出する。 受注者は法定外の労災保険に付し、証書の写し等を監督員に提出する。
8 再使用機材	取外し再使用機材は、清掃及び絶縁抵抗測定等を行い、機能が良好なことを確認した上で取付る。なお、その測定結果表を監督員に提出する。
9 完成図書の電子納品	完成図書の電子納品ガイドライン※適用する●適用しない 完成図の表紙及び背表紙には、工事名、受・発注者名、完成年月を記載すること。また、完成図の中に主要機器一覧表（名称、製造者名、形式、容量又は出力、数量等）を記載すること。 県営住宅の完成図の提出部数は、A3二つ折り製本4部とする。
10 発生材処理	引渡を要するもの以外は構外に搬出し、適切に処理する。 （構外搬出処理費は、※本工事●別途） （1）引渡しを要するもの（銅屑・鉄屑） （2）買取処分をするもの（蛍光管） （3）再生資源化を図るもの（蛍光管） 蛍光管等は再資源化施設等に搬出し、全てリサイクルするものとする。 （4）特別管理産業廃棄物（） ※処理に先立ち計画書を提出し、処理後は調書を提出すること。

1 金属電線管の塗装	露出配管は原則として塗装を行う。ただし、機械室、倉庫等の露出配管は塗装を行わない。 また、屋外で溶融亜鉛メッキ電線管を使用する場合は、塗装を行わない。				
12 鍵	壁等の鍵は、既存壁及び別途工事の鍵との整合を極力図るものとする。				
13 地中電線路	（1）管路等の敷設に伴う敷き均し土は、標準仕様書のほか下記及び図面特記による。 <table><tr><th>敷き均し土</th><th>管 種 別</th></tr><tr><td>良質土</td><td>硬質ビニル電線管（VE） 耐衝撃性強化ビニル管（HIVE） 波付硬質合成樹脂管（FEP） ポリエチレン被覆鋼管（PLP）</td></tr></table> （2）地中電線路には、ケーブル埋設機及び保護シートを設ける。ただし、低圧・弱電回路の保護シートは図面特記による。 （3）地中電線路の敷設は管方式とし、埋設深さは地表面（鋪装する部分では路盤材下面）から配管の上端まで原則、600mmとする。ただし、公道への引込み管路等の埋設深さについては、供給事業者と協議のうえ決定する。	敷き均し土	管 種 別	良質土	硬質ビニル電線管（VE） 耐衝撃性強化ビニル管（HIVE） 波付硬質合成樹脂管（FEP） ポリエチレン被覆鋼管（PLP）
敷き均し土	管 種 別				
良質土	硬質ビニル電線管（VE） 耐衝撃性強化ビニル管（HIVE） 波付硬質合成樹脂管（FEP） ポリエチレン被覆鋼管（PLP）				
14 回路の種別 行先の表示	ハンドホール、ブルボックス及び主要なアウトレットボックス内の電線・ケーブルには、回路の種別、行先の表示を行う。				
15 電線の接続	湿気の多い場所、水を使用する場所及び屋外は、圧着接続し自己融着テープを巻き付けたうえで絶縁テープ巻きとする。 上記以外の場所においては、屋内配線用電線コネクタによる接続をしてもよい。ただし、接続はボックス内とする。				
16 電線管の接続	屋外におけるケーブルの保護管に用いる厚鋼電線管の接続は、防水処置を施したねじなし工法としてもよい。				
17 接地工事	漏電遮断器で保護されている電路と保護されていない電路のD種接地極が共用していない場合の接地線は、混触防止のため、緑色、緑・黄又は緑・青帯で区別する。				
18 建設発生土の処理	埋め戻し後の建設残土は、※監督員が指示する構内の場所に敷きならす。 ・構外搬出適切処理する。				
19 再生砂・再生砕石 再生アスコン使用	再生砂などは原則使用しない。ただし、監督員の了解を得た場合に限り、表層以外に●使用できる。※使用できない。 再生砂使用に先立ち、1購入あたり1検体の六価クロム溶出試験を行い土壌の汚染に係る環境基準に適合することを確認すること。				
20 耐震施工	設備機器の固定等は、「建築設備耐震設計・施工指針 2014年版」（独立行政法人建築研究所監修）を参考とする。 なお、施工に際し、耐震強度計算書を監督員に提出し、承諾を受けるものとする。 （1）設計用水平地震力 機器の重量[kgf]に、設計用水平震度を乗じたものとする。 なお、特記なき場合、設計用水平震度は、次による。				

設計用標準水平震度		特定の施設		一般の施設	
設置場所	機器種別	重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
上層階	機 器	2.0	1.5	1.5	1.0
	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5
屋上及び塔屋	水 槽 類（※1）	2.0	1.5	1.5	1.0
	機 器	1.5	1.0	1.0	0.6
中間階	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0
	水 槽 類（※1）	1.5	1.0	1.0	0.6
地下・1階	機 器	1.0	0.6	0.6	0.4
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6
	水 槽 類（※1）	1.5	1.0	1.0	0.6

【備 考】（※1）：水槽類には、オイルタンク等を含む。

重要機器

- ・配電盤
- ・発電装置（防災用）
- ・直流電源装置
- ・交流無停電電源装置
- ・交換機
- ・火災報知器受信機
- ・中央監視装置
- ・太陽光発電装置

上層階の定義は次による。

2～6階建の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階建以上の場合は上層4階とする。

（2）設計用鉛直地震力
設計用水平地震力の1／2とし、水平地震力と同時に働くものとする。

2 1 あと施工アンカー	機器・配管等の据付けにおけるあと施工アンカーの使用については、監督員の承諾を受けるものとする。 重量100kgを超える機器の耐震支持については、耐震計算書を添付し、アンカーボルトを選定すること。 施工は、（一社）日本建築あと施工アンカー協会の資格を有するもの、又は十分な技能及び経験を有した者が行うこと。 金属拡張系アンカーの場合は、所定の穿孔深さ、拡張の完了がわかる記録を添付すること。 接着系アンカーの場合は、所定の穿孔深さ、清掃状況、マーキング、カプセル挿入、埋込みの完了が分かる記録を添付すること。 （原則として、接着系アンカーは吊り支持に使用しないものとする。） あと施工アンカーの試験は、アンカーの種類毎に1か所引張試験を実施すること。
2 2 はつり及びあと 施工アンカー打設	既存コンクリート床、壁等の配管貫通部の穴開け及びあと施工アンカー打設前に、図面に明示する箇所についてX線撮影調査を実施すること。 電動ドリルの刃が鉄筋、金属配管等に接触した場合に、自動で電動工具の電源を遮断する装置を使用する。
2 3 改修部分の足場	本工事で単独に必要な足場は、下記により設ける。 （1）内部足場 ※ 脚立足場 （2）外部足場 ※ A種（枠組足場）・B種・C種・D種・E種・F種 ※足場を設ける場合は、「「手すり先行工法等に関するガイドライン」について」（厚生労働省基発第0424001号平成21年4月24日）の「手すり先行工法等に関するガイドライン」により、「働きやすい安心感のある足場に関する基立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」の2の（2）手すり据置方式又は（3）手すり先行専用足場方式により行うものとする。
2 4 墜落制止用器具 （フルハーネス型）	※使用を要する 墜落制止用器具の安全な使用に関するガイドライン（平成30年6月22日付け基発0622第2号）による ・使用を要しない

2 5 アスベスト事前調査結果の報告	全ての建築物、工物において大気汚染防止法及び石綿障害予防規則の事前調査を建築物石綿含有建材調査者により実施し、アスベスト使用有無に関わらず、結果を知事又は市長あてに報告する。
2 6 電気保安技術者	（a）受注者は、電気工物に係る工事においては、電気保安技術者を置くものとする。 （b）電気保安技術者は、次による者とし、必要な資格又は同等の知識及び経験を証明する資料を監督員に提出して承諾を受ける。 （1）事業用電気工物に係る工事の電気保安技術者は、その電気工物の工事に必要な電気主任技術者の資格を有する者、一級電気工事施工監理技士又はこれと同等の知識及び経験を有する者。 （2）一般用電気工物に係る工事の電気保安技術者は、第一種又は第二種電気工事士の資格を有する者。 （c）電気保安技術者は、監理技術者、主任技術者、現場代理人が兼任できる。 （d）電気保安技術者は、監督員の指示に従い、電気工物の保安業務を行う。 （e）電気主任技術者を別途配置している電気工物に係る工事においては、電気主任技術者及び監督員と協議し保安業務に支障がないよう努める。 （a）受注者は、工食用電力設備の保安責任者として、関係法令に基づき、有資格者を定め、監督員に報告する。 （b）保安責任者は、前項27の電気保安技術者が兼任できる。 （c）保安責任者は、適切な保安業務を行う。
2 7 工食用電力設備の保安責任者	
2 8 その他	（1）施工に先立つて建築及び関連設備の業者と打合せのうえで施工図を作成し、監督員の承諾を受ける。 （2）本工事に使用する製作品は、事前に製作図を監督員に提出し、承諾後製作する。 （3）本工事に使用する機器は、事前に性能等を記した機器仕様書を監督員に提出し、承諾後施工する。 （4）本工事にかかる官公庁への随手続はすべて受注者が代行し、その費用は受注者の負担とする。 （5）特記なき電線・ケーブルは、原則としてエコマテリアル電線・ケーブルとし、露出部分に使用する場合は耐紫外線性能を有するものとする。 （6）改修工事等を行う場合、施工する前後に工事対象箇所の写真撮影を行う。また、既設ケーブル等は施工前後に絶縁抵抗、伝送品質等の測定を行い、試験記録を提出する。 （7）受注者は、施工にあたって施設運営に支障の無いように綿密に打合せを行うこと。 （8）本工事における停電措置が必要な場合、事前に計画書を電気主任技術者に提出する。また、停電操作・安全処置は受注者が行い、その費用は受注者の負担とする。 （9）特に騒音振動など周辺に大きな影響のある工事については、原則として学校では学校運営に支障を与えない期間、その他の施設では施設管理者と打合せして設定すること。 （10）工事に先立ち、監督員と打合せの上、住民及び関係自治会等に対して工事説明を実施すること又、工事に先立ち、「工事のお知らせ」等を配布し、周知する。 以上のことを留意し、工程管理、安全管理に万全を期すること。

項 目	特 記 事 項
1 電灯設備	（1）配線器具 スイッチ・壁付コンセント（2P15A）は連用形とする。なお、2ロコンセントは模式を使用してもよい。 フラッシュプレートは原則としてステンレス又は新金属を使用する。 ただし、県営住宅における住戸内のフラッシュプレートについては、樹脂プレートを使用することができる。 コンセント器具に具備されている送り配線端子は使用してはならない。 （2）照明器具 防炎用照明器具は、建築基準法による非常用照明器具及び消防法による誘導灯とし、関係法令に適合したものである。 （3）照度測定 電灯設備工事に際し、新築工事の場合は新設後の、改修工事の場合は改修前と改修後の照度測定をJIS C 7612「照度測定方法」により、学校においては学校環境衛生基準により実施すること。 （4）分電盤 分電盤の塗装色は、監督員の指定した色とする。 （5）経枠 天井又は壁埋込みの場合のボックスは、塗りしろカバーと仕上り面とが10mm程度以上離れる場合は経枠を使用する。ただし、ボード張りで、ボード裏面と塗りしろカバーの間に離れないように施工した場合は、経枠を必要としない。 （6）位置ボックスの省略 ケーブルころがし配線で、位置ボックスの図面特記がなく、かつ、照明器具に送り配線端子が具備されている場合は、位置ボックスを省略しても良い。
2 動力設備	（1）動力制御盤及び開閉器箱の塗装色は、監督員の指定した色とする。負荷用送り端子台は1負荷につきU・V・W・Eの4Pを原則とし。 （2）電動機等各負荷までの接続は、本工事とする。ただし、制御盤以降が別途工事の場合は、当該制御盤の電源側接続までとする。
3 雷保護設備	受雷部突針はL R 1とする。
4 受変電設備	高 圧 引 込 引込み口は、設計図に示された位置を電力会社に再確認する。また、ケーブル等の埋設及び、その端末処理は監督員の立会いのうえで施工する。 高圧ケーブル端末部はソースずれ防止対策を施す。 （端末処理・新増設用・一般用） 交流3相3線式 6.6kV 50Hz 定格電圧 7.2kV 定格電流 A 受 電 電 圧 柱上用高圧気中負荷開閉器（PAS） 主 遮 断 装 置 変圧器設備容量 定格電圧 kV 定格遮断電流 kA 動力用 kVA 台 電灯用 kVA× 台 高圧進相コンデンサ kVar× 台 直列リアクトル ・6％ ・13％ kVar× 台
5 構内情報通信網設備	ネットワーク機器を盤内等に収納する場合は、放熱、耐塵等を考慮する。
6 電力貯蔵設備	・直流電源装置 ・交流無停電電源装置 ・（概要）

項 目	特 記 事 項
7 発電設備	・ ディーゼル発電装置 ・ ガスタービン発電装置 ・ 燃料電池発電装置 ・ 太陽光発電装置 ・ （概要） ・ ガスエンジン発電装置 ・ マイクロガスタービン発電装置 ・ 熱供給（コージェネレーション）発電装置 ・ 風力発電装置
8 構内交換設備	局線電話の引込位置は、第一種電気通信事業者と打合せのうえで施工する。
9 自動火災報知設備、ガス漏れ火災警報設備、拡声設備（非常放送設備）	（1）所轄する消防署と打合せのうえ、関係条例等に従い施工する。 （2）総合盤内の接続は端子を使用し、回路名を記入しておくものとする。 （3）ガス漏れ警報設備の動作試験は、原則としてガス納入業者立会いのうえで行うものとする。
10 昇降機設備	特記なき場合の施工は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）による。 なお、県営住宅の場合は、公共住宅建設工事共通仕様書による。

- 2.4 取付高さ
壁付、壁掛けの機器等の取付高さは、図面に記載のない場合は原則として次のとおりとする。
- | 名 称 | 測 点 | 取付高さ（mm） | |
|------------------------|-------|------------------|------------------|
| | | 一 般 | 県営住宅 |
| スイッチ（一般） | 床上～中心 | 1,300 | 1,200 |
| 〃（身体障害者用） | 〃 | 1,000 | 1,000 |
| 〃（人感センサー切換用） | 〃 | 2,000 | 2,000 |
| コベルク、電話用アクト、直列ユニット（一般） | 〃 | 300 | 400 |
| 〃（和室） | 〃 | 150 | 200 |
| 〃（台上） | 台上～中心 | 150 | 500 |
| 防水型コンセント | 床下～中心 | 500 | 500 |
| 分電盤、制御盤、開閉器箱 | 〃 | （上端1,900以下）1,500 | （上端1,900以下）1,500 |
| 呼出ボタン（身体障害者用） | 〃 | 900 | 900 |
| 復帰ボタン（ 〃 ） | 〃 | 1,800 | 1,800 |
| 廊下表示灯（ 〃 ） | 〃 | 2,000 | 2,000 |
| 端子盤 | 〃 | （上端1,900以下）1,500 | 2,000 |
- 3 その他

3.1 他工事との取合区分
発注図又は工事区分表による。

3.2 図面上の縮尺
図面上の縮尺は、JIS A1版とした縮尺とする。

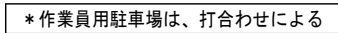
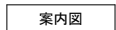
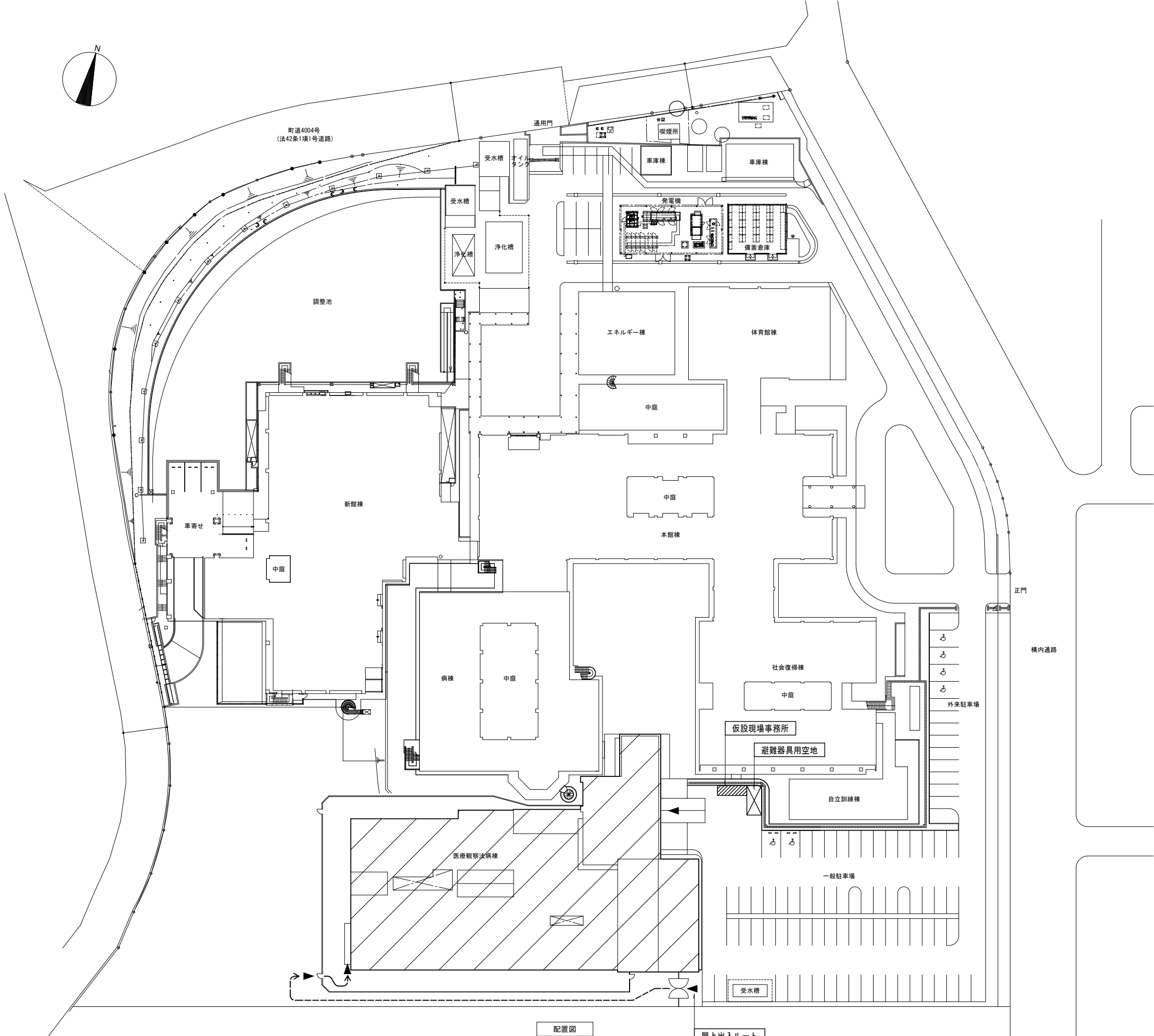
3.3 疑義
本特記仕様書、特別共通仕様書及び標準仕様書等において疑義が生じた場合は、監督員と協議するものとする。

鋪装版切断時に発生する濁水の処理に係る特記仕様書	
第1条 この特記仕様書は、埼玉県電気設備工事特別共通仕様書に定めるもののほか、アスファルト鋪装版切断時に発生する濁水（以下「濁水」という。）の処理に関し必要な事項を定めるものである。	
第2条 受注者は、回収した濁水を次のとおり処理するものとする。 ・種類及び処理量 汚泥（油分を含む汚泥） m3 ・中間処理施設 市 地内、（株） ・処理方法 ・中間処理後、最終処分場に搬入（処理に焼却又は溶融含まず） ・中間処理後、最終処分場又は再資源化（処理に焼却又は溶融を含む）	
2 受注者は、別の中間処理施設を選定する場合には、事前に監督員と協議するものとする。	
第3条 受注者は、鋪装版切断作業を行いながら濁水を可能な限り回収し、作業後速やかに回収した濁水を産業廃棄物の汚泥（油分を含む汚泥）として中間処理施設に運搬及び処理するものとする。	
2 受注者は、汚泥の中間処理業の許可を受けている業者と産業廃棄物処分委託契約を締結しなければならないものとする。	
3 受注者は、自ら運搬を行う場合を除き、汚泥の収集運搬業の許可を受けている業者と産業廃棄物収集運搬委託契約を締結しなければならないものとする。	
4 受注者は、濁水の処理に関する履行について、廃棄物の処理及び清掃に関する法律において定める産業廃棄物管理票（以下「マニフェスト」という。）により管理するものとする。	
第4条 受注者は、施工計画書において、濁水の回収、運搬及び処理に関する方法を定めなければならないものとする。また、中間処理業者及び収集運搬業者と第3項及び第4項に基づき締結した委託契約書の写し及び許可証の写しを添付すること。	
2 受注者は、工事検査時にマニフェスト原本を提示する。	
第5条 濁水処理量については、鋪装版の切断延長や切断厚が変わった場合を除き、原則として設計変更の対象としないものとする。	
2 受注者は、鋪装版切断時に濁水を生じない工法を使用する場合においては、事前に監督員と協議するものとする。	
3 この特記仕様書に疑義等が生じた場合については、別途監督員と協議するものとする。	

昇降機の適切な維持管理に係る特記仕様書	
第1条 この特記仕様書は、昇降機設備工事（新設、増設又は更新）において、昇降機を常時適法な状態に維持できるよう必要な事項を定める。なお、この特記仕様書に記載されていない事項は、「昇降機の適切な維持管理に関する指針」（平成28年2月19日付け国土交通省住宅局建築指導課）による。	
第2条 この特記仕様書における用語の定義は、次の各号による。	
2 昇降機とは、本工事で施工した昇降機設備をいう。	
3 発注者とは、本工事の発注者をいう。	
4 受注者とは、本工事の受注者をいう。	
5 製造者とは、昇降機の製造者をいう。	
6 管理者とは、昇降機の引渡しを受け、施設管理を行う者をいう。	
7 保守点検受注者とは、管理者からの委託により、保守・点検業務を受注した者をいう。	
第3条 製造者または受注者は、次の各号に掲げる責任を果たすよう努めなければならない。	
2 製造者は、製造した昇降機の部品等を、昇降機の引渡しから起算して耐用年数を勘案して適切な期間供給すること。	
3 製造者は、適切な維持管理を行うことができるよう、管理者に対して維持管理に必要な情報又は機材を提供又は公開するとともに、問い合わせ等に対応する体制を整備すること。	
4 製造者は、保守点検受注者からの依頼に対し協力すること。	
5 受注者は、製造者に対し、前各号の規定を遵守するよう要請すること。	
第4条 この特記仕様書に定めのない事項については、必要に応じて発注者と受注者が協議して定める。	

工事範囲の主な既設機器メーカー	
機器名称	既設機器メーカー名
官公庁等打ち合わせ機関	
建築： 昇降機： 施設管理者： 電力会社： 電話会社： ケーブルテレビ会社： 消防本部：	
2024.12	

	設計年月日	地方独立行政法人 埼玉県立病院機構 本部	本部長	管理幹	主 幹	主 査	担 当	縮 尺	工 事 名 称	図 名	図面番号
			山口	岩波	渋谷	○	中村	N S	精神医療センター第7病棟（医療観察病棟） ヒートポンプ型空調設備改修電気設備工事（3期工事）	電気設備工事特記仕様書（1）	E-01-1



摘要	設計年月日	変更年月日		照査	設計	製図	有限会社 クラフト設備設計	工事名称	精神医療センター第7病棟（医療観察法病棟） ヒートポンプ型空調設備改修電気設備工事（3期工事）	設計図	図面番号
	R05年03月20日			栗木	栗木	佐藤 大谷	建設設備士 第61C1-2681M号 一級建築士 第337527号 栗木 薫 本社 〒360-0824 熊谷市見晴町3番地 TEL 048-521-6300 本高 〒370-0862 高崎市片岡町3-1-5 TEL 027-324-1032	図面名	案内・配置図	縮尺 A 1 1 : 800 A 3 1 : 400	E - 02

電気設備工事概要

- 1 屋外機電源
更新する屋外機の電源ケーブルは、既存動力分電盤(RM-1,2LM-1)以降撤去、更新とする
なお、屋外露出配管も撤去、更新とする
EHP-7,EHP-9においては、機械設備工事において移設が必要でありそれに伴い、電源接続替えが必要になる
その際は、既存電源ケーブルを再利用とする
- 2 既存動力分電盤(RM-1,2LM-1)
想定更新機器の仕様に基づき、漏電ブレーカーを更新することとしてある
なお、ブレーカー選定は、納品される屋外機の仕様書により最終確認を行い、更新すること
- 3 屋内機接続替え
以下の屋内機は、電源接続位置が変わるため、電源ケーブルEM-EEF2.0-3C(1Cアース)を新設樹脂ボックス内にて結線、延長、新設機器に接続させる

記号	型番	数量			電源接続位置
		1期工事	2期工事	3期工事	
EHP-1-2	22			2	左右逆
EHP-2-4	22		5		↑
EHP-2-5	28		1		↑
EHP-3-1	22		1		↑
EHP-3-2	36		2		↑
EHP-3-3	22		1		↑
EHP-3-6	28		2		↑
EHP-3-7	22		4		↑
EHP-3-9	36		1		↑
EHP-4-2	36	1			↑
EHP-4-3	22	7			↑
EHP-4-4	28	1			↑
EHP-5-2	36	1			↑
EHP-5-3	22	14			↑
	計	24	17	2	

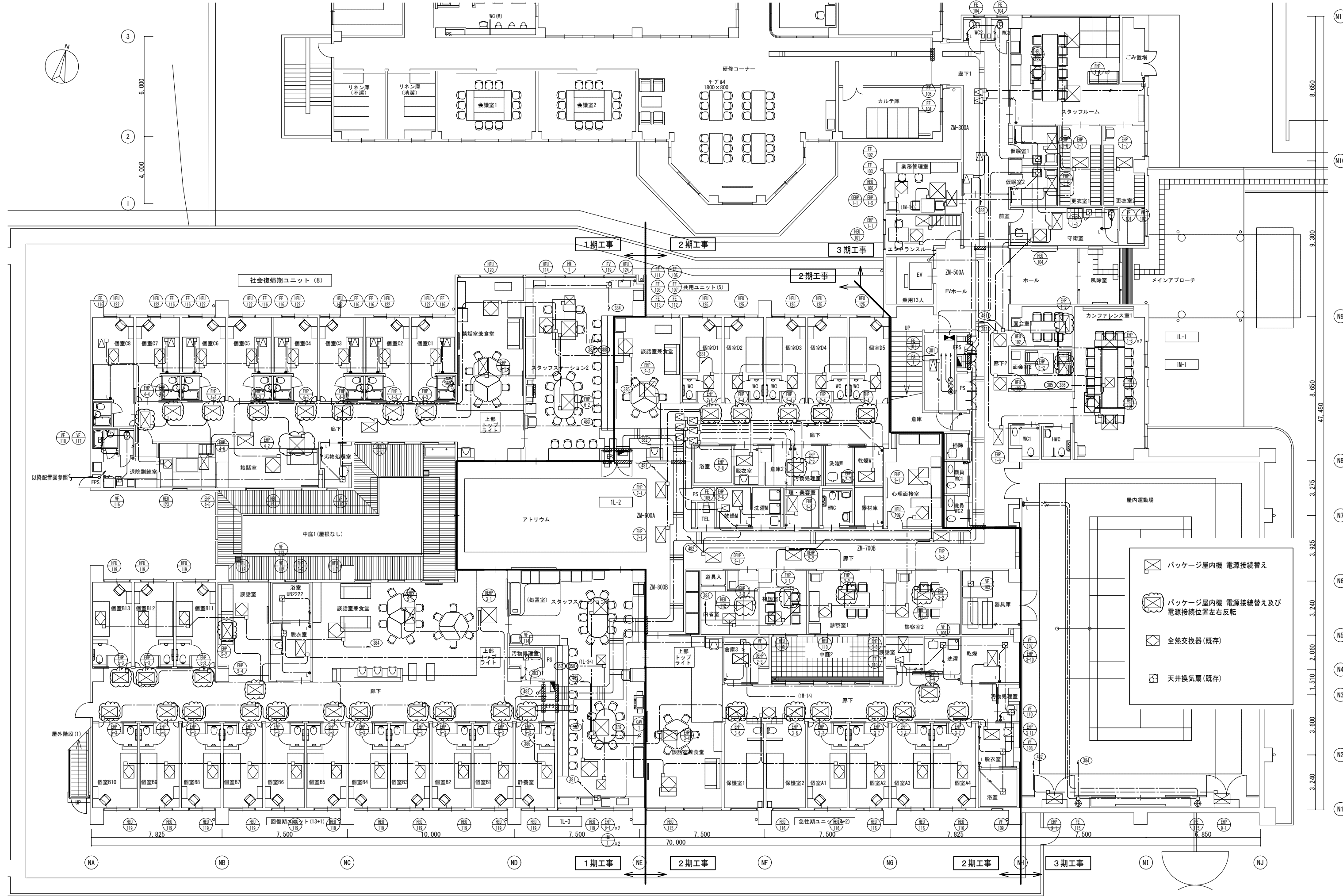
これ以外の屋内機は、更新後、新設機器に接続替とする

既存動力分電盤 RM-1

パッケージエアコン		1期工事	2期工事	3期工事	既存、撤去				新設				
記号	参考型番				開閉器	ケーブル	電線管	可とう管	開閉器	ケーブル	電線管	可とう管	天井内
OEHP-3	PUHY-RP280DMG9	○			ELB3P50/50	CE8□-3C.IE5.5□	G28	F2-30	ELB3P50/50	CE8□-4C	G36	F2-38	-
EHP-4	PUHY-RP400DMG9-E	○			ELB3P100/60	CET14□.IE8□	G36	F2-38	ELB3P100/75	CET22□.IE5.5□	G54	F2-63	-
EHP-5	PUHY-RP450DMG9-E	○			ELB3P100/75	CET22□.IE8□	G36	F2-38	ELB3P100/60	CET22□.IE5.5□	G54	F2-63	-
EHP-5	-	○							子機渡り	CE8□-4C	G36	F2-38	-
EHP-6	PUHY-RP224DMG9	○			ELB3P50/40	CE5.5□-4C	G28	F2-30	ELB3P50/40	CE8□-4C	G36	F2-38	-
EHP-7(移設)	-	○				CE5.5□-4C	G28	F2-30		再利用			-
EHP-7(更新)	PUHY-RP224DMG9		○		ELB3P50/40	CE5.5□-4C	G28	F2-30	ELB3P50/40	CE8□-4C	G36	F2-38	-
EHP-3	PUHY-RP450DMG9-E		○		ELB3P100/75	CET22□.IE8□	G36	F2-38	ELB3P100/60	CET22□.IE5.5□	G54	F2-63	-
EHP-3	-		○						子機渡り	CE8□-4C	G36	F2-38	-
OEHP-2	PUHY-RP500DMG9		○		ELB3P100/75	CET22□.IE8□	G36	F2-38	ELB3P100/75	CET38□.IE5.5□	G54	F2-63	-
OEHP-2	-		○						子機渡り	CE8□-4C	G36	F2-38	-
EHP-2	PUHY-RP280DMG9		○		ELB3P50/50	CE8□-3C.IE5.5□	G28	F2-30	ELB3P50/50	CE14□-3C.IE3.5□	G36	F2-38	-
EHP-9(移設)	-		○			CET22□.IE8□	G36	F2-38		再利用			-
EHP-9(更新)	RQYP560FC			○	ELB3P100/100	CET22□.IE8□	G36	F2-38	ELB3P100/100	CET38□.IE5.5□	G54	F2-63	-

既存動力分電盤 2LM-1

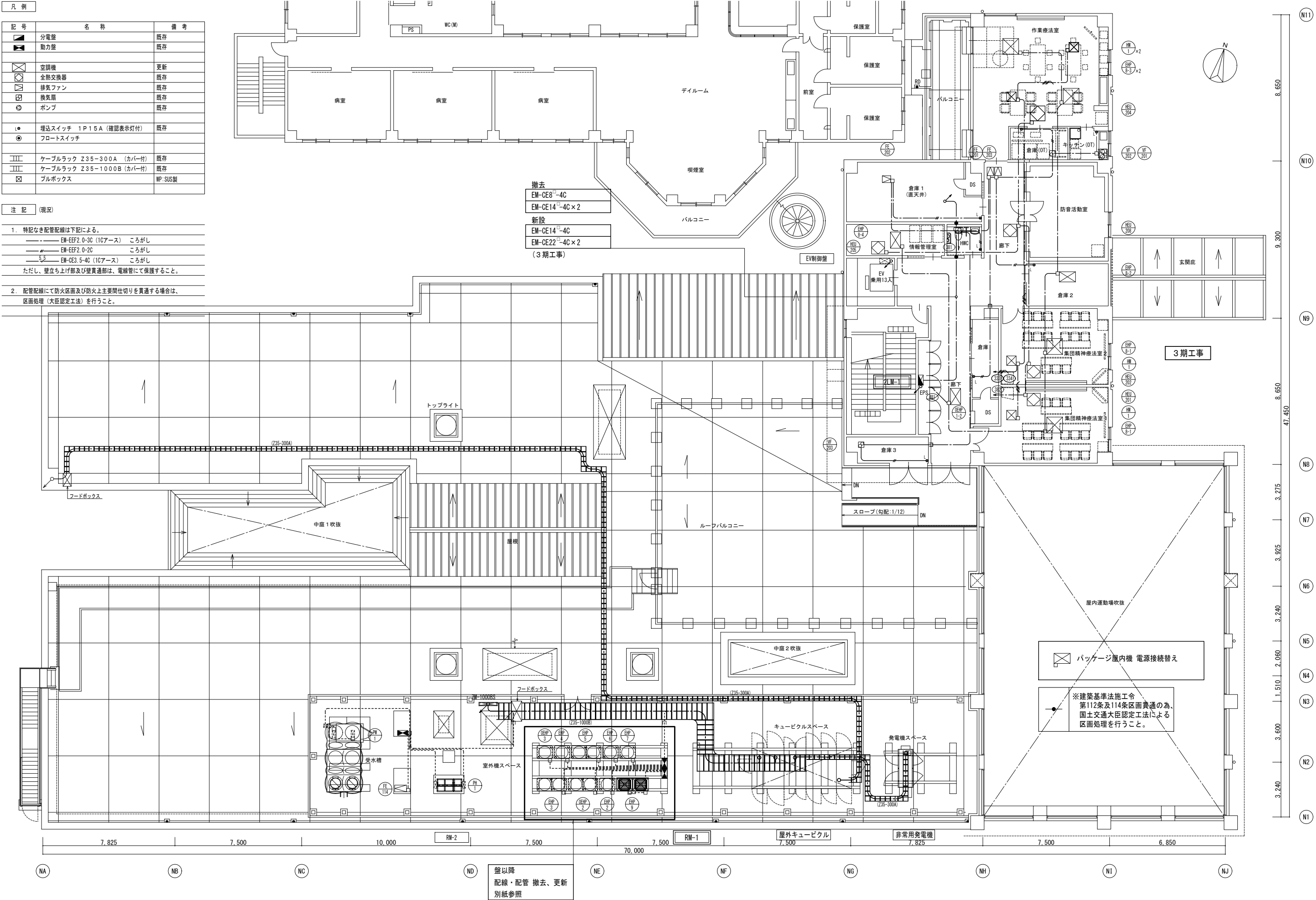
パッケージエアコン		1期 工事	2期 工事	3期 工事	既存、撤去				新設					
記号	参考型番				開閉器	ケーブル	電線管	可とう管	開閉器	ケーブル	電線管		可とう管	天井内
											屋外露出	倉庫内		
EHP-8	PUHY-RP280DMG9			○	ELB3P50/50	CE8□-4C	G28	F2-30	ELB3P50/50	CE14□-4C	G36	E39	F2-38	転がし
OEHP-1	PUHY-RP450DMG9-E			○	ELB3P100/75	CE14□-4C	G28	F2-30	ELB3P100/60	CE22□-4C	G42	E51	F2-50	転がし
OEHP-1	-			○					子機渡り	CE8□-4C	G36		F2-38	-
EHP-1	PUHY-RP450DMG9-E			○	ELB3P100/75	CE14□-4C	G28	F2-30	ELB3P100/60	CE22□-4C	G42	E51	F2-50	転がし
EHP-1	-			○					子機渡り	CE8□-4C	G36		F2-38	-



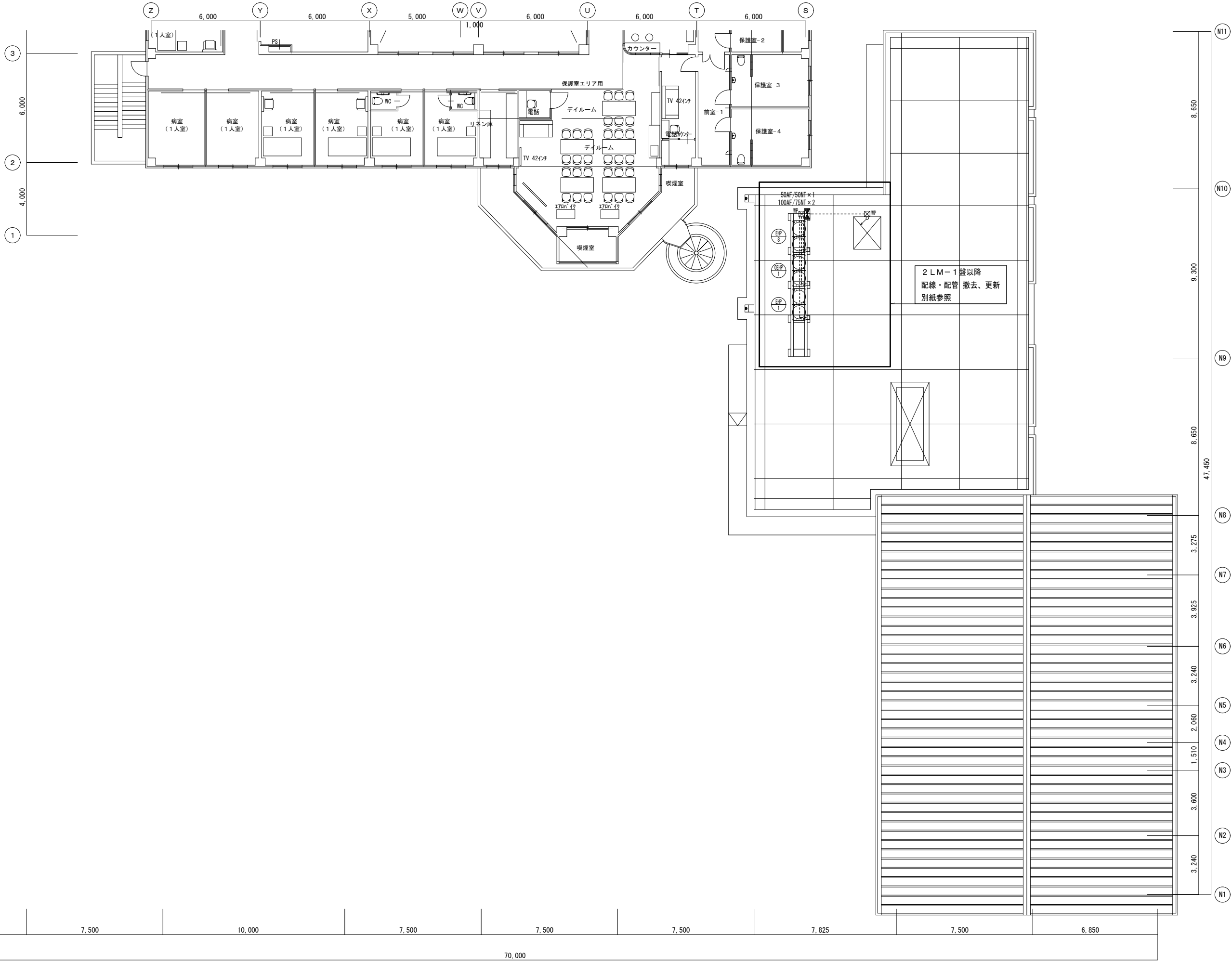
摘要	設計年月日	変更年月日	照査	設計	製図	有限会社 クラフト設備設計 建築設備士 第61C1-2681M号 一級建築士 第337527号 栗木 薫 本社 〒360-0824 熊谷市見晴町3番地 TEL 048-521-6300 高崎 〒370-0862 高崎市片岡町3-1-5 TEL 027-324-1032	工事名称 精神医療センター第7病棟（医療観察法病棟） ヒートポンプ型空調設備改修電気設備工事（3期工事） 図面名 1階 空調電源設備図（現況）	設計図 縮尺 A 1 1 : 100 A 3 1 : 200	図面番号 E - 04
	R05年03月20日		栗木	栗木	佐藤 大谷				

凡 例		
記 号	名 称	備 考
	分電盤	既存
	動力盤	既存
	空調機	更新
	全熱交換器	既存
	排気ファン	既存
	換気扇	既存
	ポンプ	既存
	埋込スイッチ 1P15A (確認表示灯付)	既存
	フロートスイッチ	
	ケーブルラック Z35-300A (カバー付)	既存
	ケーブルラック Z35-1000B (カバー付)	既存
	プルボックス	WP・SUS製

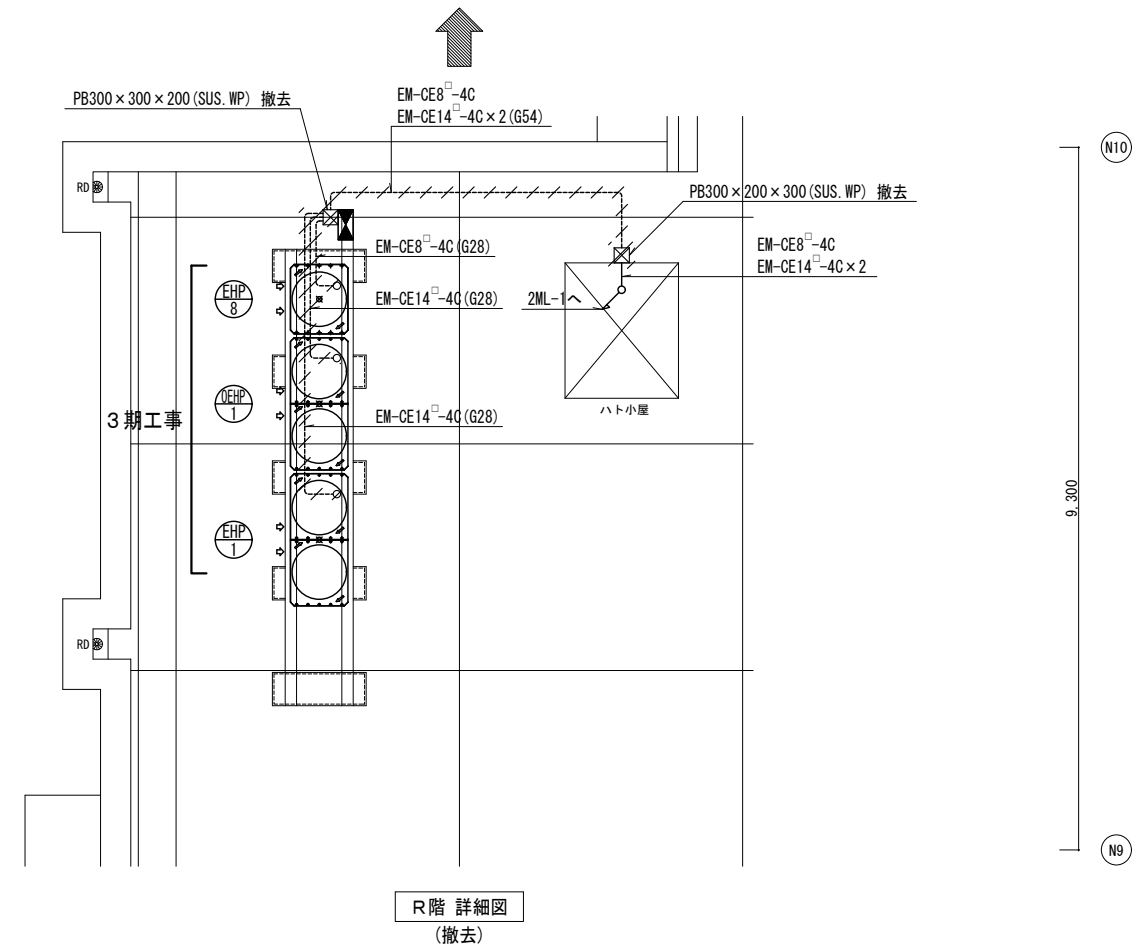
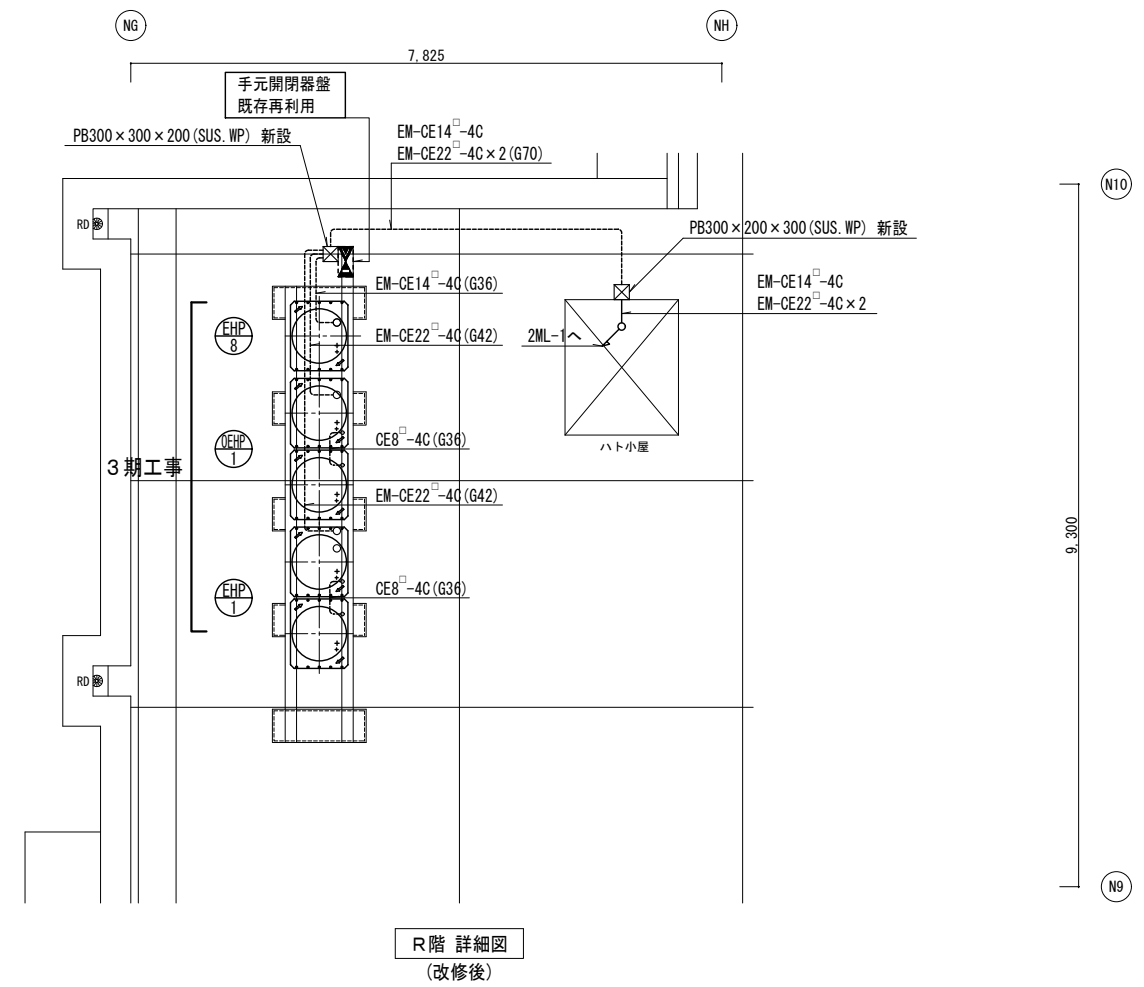
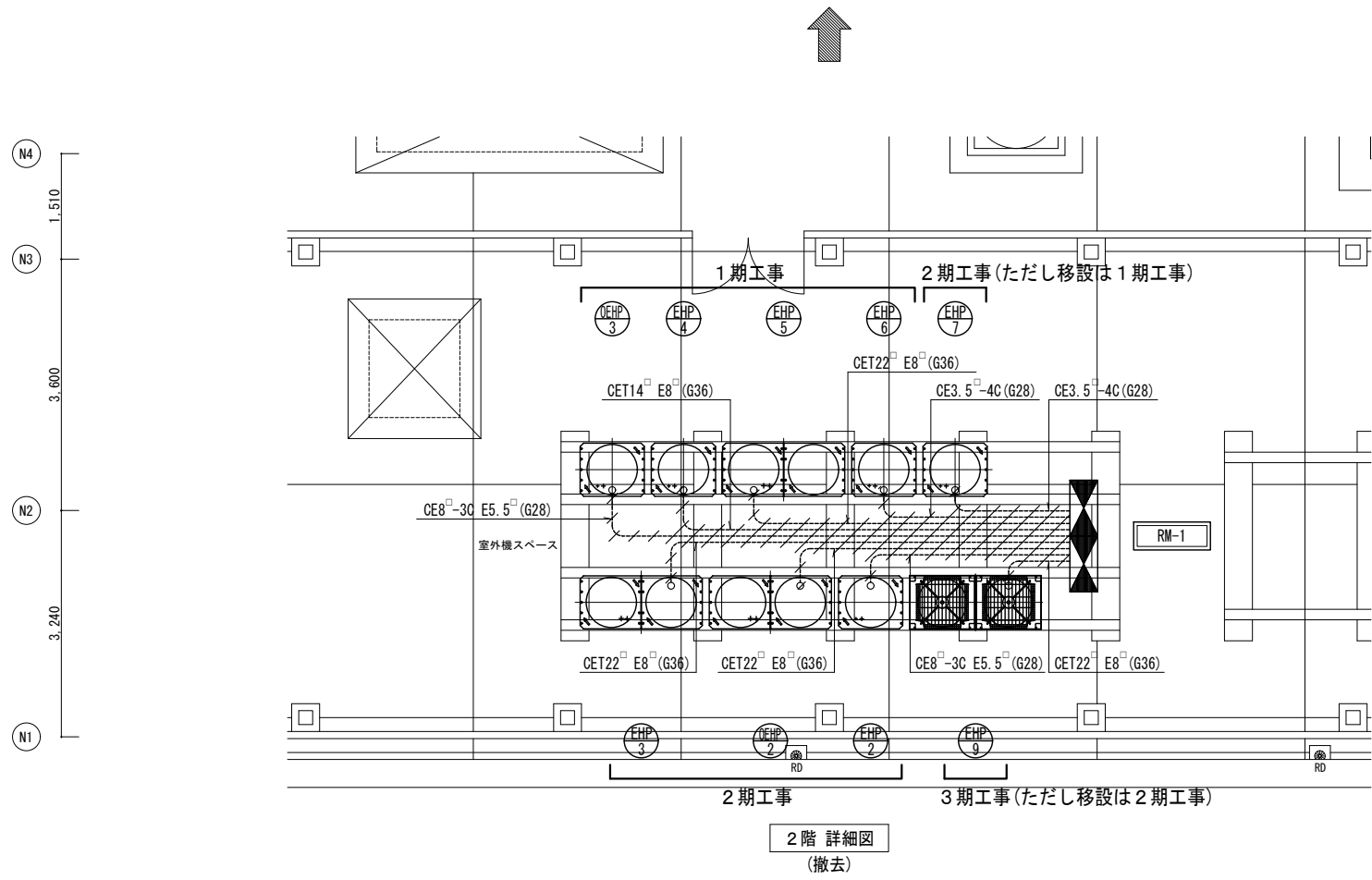
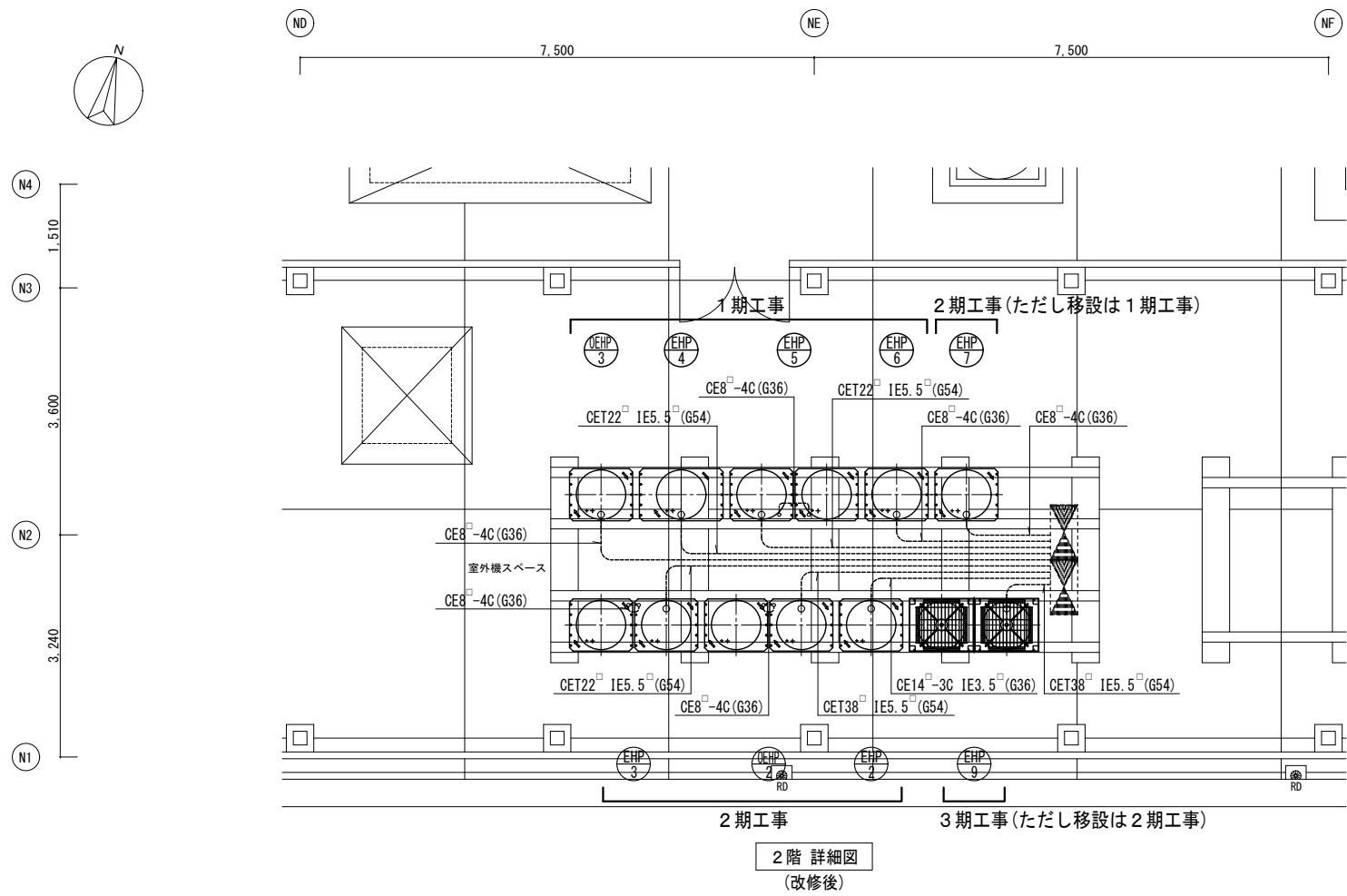
注 記 (現況)	
1. 特記なき配管配線は下記による。	
	EM-EFF2.0-3C (10アース) ころがし
	EM-EFF2.0-2C ころがし
	EM-CE3.5-4C (10アース) ころがし
ただし、壁立ち上げ部及び壁貫通部は、電線管にて保護すること。	
2. 配管配線にて防火区画及び防火上主要間仕切りを貫通する場合は、 区画処理 (大臣認定工法) を行うこと。	



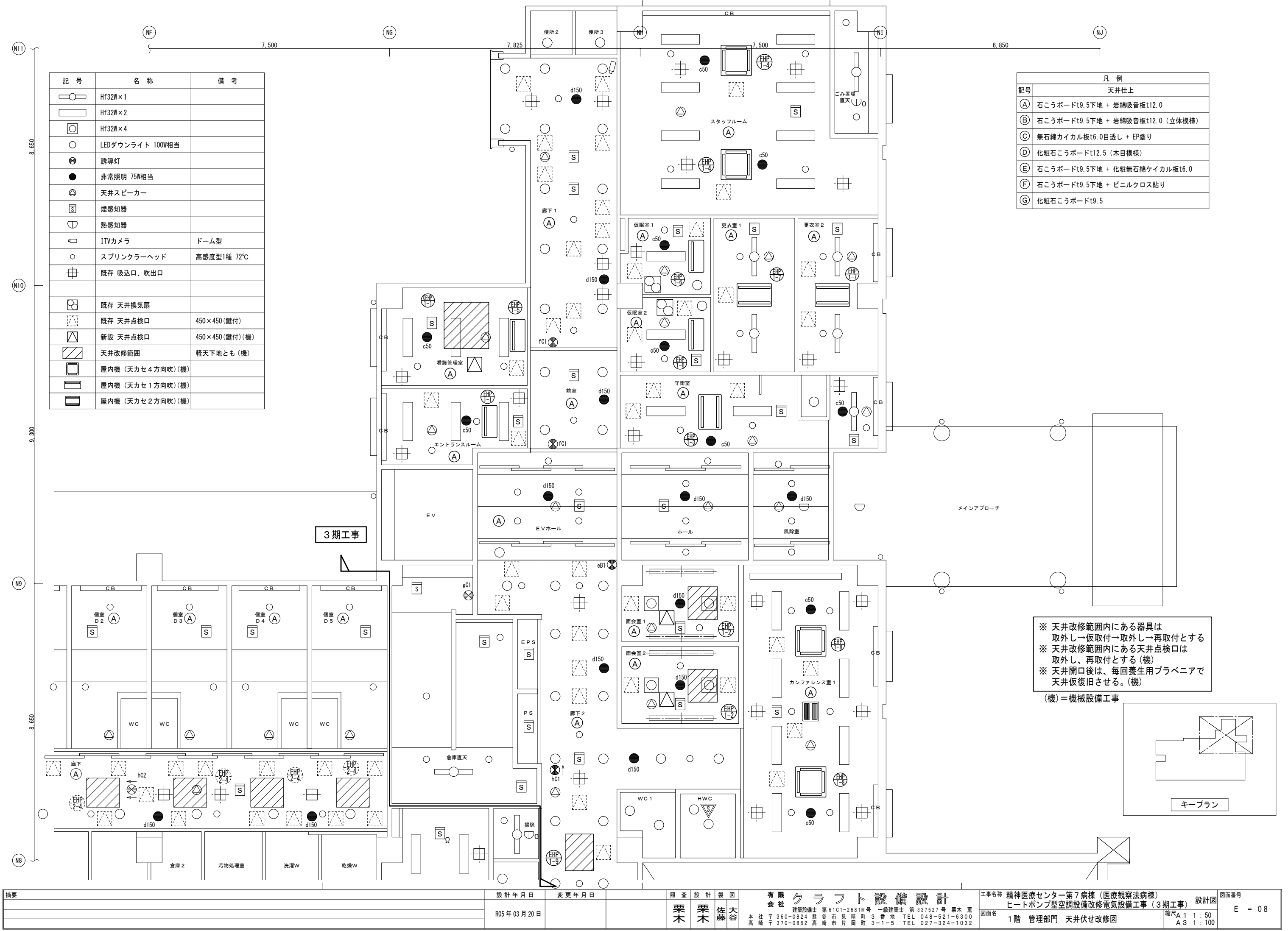
摘要	設計年月日	変更年月日	照査	設計	製図	有限会社 クラフト設備設計 建築設備士 第61C1-2681M号 一級建築士 第337527号 栗木 薫 本社 〒360-0824 熊谷市見晴町3番地 TEL 048-521-6300 高崎 〒370-0862 高崎市片岡町3-1-5 TEL 027-324-1032	工事名称 精神医療センター第7病棟 (医療観察法病棟) ヒートポンプ型空調設備改修電気設備工事 (3期工事) 図面名 2階 空調電源設備図 (現況)	設計図 縮尺 A 1 1:100 A 3 1:200	図面番号 E - 05
	R05年03月20日		栗木	栗木	佐藤 大谷				



摘要	設計年月日	変更年月日	照査	設計	製図	有限会社 クラフト設備設計 建築設備士 第6101-2681M号 一般建築士 第337527号 栗木 薫 本社 〒360-0824 熊谷市見晴町3番地 TEL 048-521-6300 高崎 〒370-0862 高崎市片岡町3-1-5 TEL 027-324-1032	工事名称 精神医療センター第7病棟（医療観察法病棟） ヒートポンプ型空調設備改修電気設備工事（3期工事） 図面名 R階 空調電源設備図（現況）	設計図 縮尺 A 1 1 : 100 A 3 1 : 200	図面番号 E - 06
	R05年03月20日		栗木	栗木	佐藤				
					大谷				



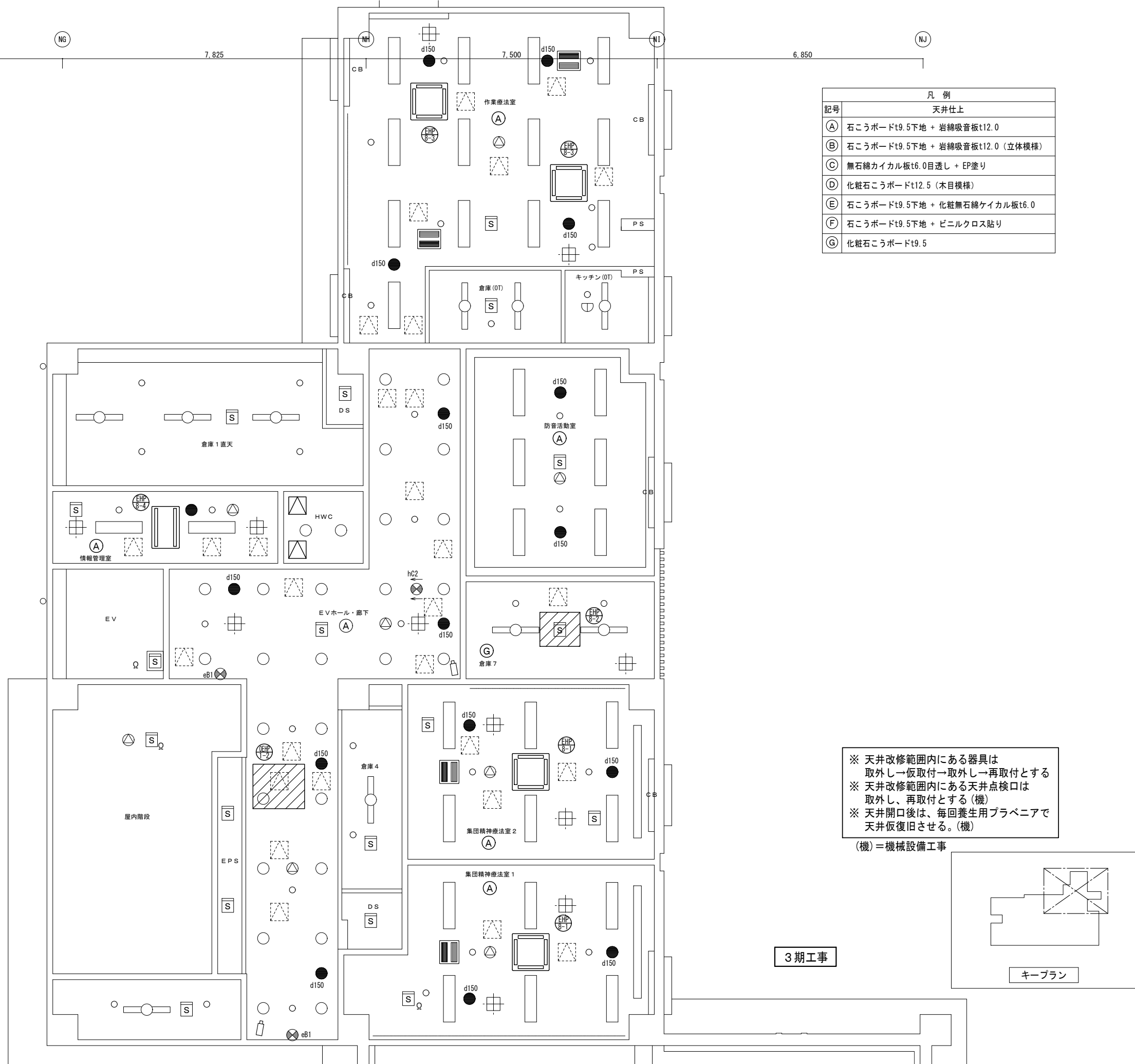
摘要	設計年月日	変更年月日	照査	設計	製図	有限会社 クラフト設備設計 建築設備士 第61C1-2681M号 一級建築士 第337527号 栗木 薫 本社 〒360-0824 熊谷市見晴町3番地 TEL 048-521-6300 高崎 〒370-0862 高崎市片岡町3-1-5 TEL 027-324-1032	工事名称 精神医療センター第7病棟（医療観察法病棟） ヒートポンプ型空調設備改修電気設備工事（3期工事） 図面名 2、R階 空調電源設備 屋上詳細図（改修後、撤去）	設計図 縮尺 A 1 1 : 50 A 3 1 : 100	図面番号 E - 07
	R05年03月20日		栗木	栗木	佐藤 大谷				



摘要	設計年月日	変更年月日	照査	設計	製図	有限会社 クラフト設備設計 建築設備士 第6101-2681M号 一級建築士 第337527号 栗木 薫 本社 〒360-0824 熊谷市見晴町3番地 TEL 048-521-6300 高崎 〒370-0862 高崎市片岡町3-1-5 TEL 027-324-1032	工事名称 精神医療センター第7病棟（医療観察法病棟） ヒートポンプ型空調設備改修電気設備工事（3期工事） 図面名 1階 管理部門 天井伏せ改修図	設計図 縮尺 A 1 1 : 50 A 3 1 : 100	図面番号 E - 08
	R05年03月20日		栗木	栗木	佐藤 大谷				

記 号	名 称	備 考
	Hf32W x1	
	Hf32W x2	
	Hf32W x4	
	LEDダウンライト 100W相当	
	誘導灯	
	非常照明 75W相当	
	天井スピーカー	
	煙感知器	
	熱感知器	
	ITVカメラ	ドーム型
	スプリンクラーヘッド	高感度型1種 72℃
	既存 吸込口、吹出口	
	既存 天井換気扇	
	既存 天井点検口	450×450(鍵付)
	新設 天井点検口	450×450(鍵付)(機)
	天井改修範囲	軽天下地とも(機)
	屋内機 (天カセ4方向吹)(機)	
	屋内機 (天カセ1方向吹)(機)	
	屋内機 (天カセ2方向吹)(機)	

凡 例	
記号	天井仕上
(A)	石こうボードt9.5下地 + 岩綿吸音板t12.0
(B)	石こうボードt9.5下地 + 岩綿吸音板t12.0 (立体模様)
(C)	無石綿カイカル板t6.0目隠し + EP塗り
(D)	化粧石こうボードt12.5 (木目模様)
(E)	石こうボードt9.5下地 + 化粧無石綿ケイカル板t6.0
(F)	石こうボードt9.5下地 + ビニルクロス貼り
(G)	化粧石こうボードt9.5



摘要	設計年月日	変更年月日	照査	設計	製図	有限 食社	クラフト設備設計	工事名称	精神医療センター第7病棟（医療観察法病棟） ヒートポンプ型空調設備改修電気設備工事（3期工事）	設計図	図面番号
	R05年03月20日		栗木	栗木	佐藤 大谷	本社 〒360-0824 熊高	建築設備士 第61C1-2681M号 一級建築士 第337527号 栗木 薫 〒370-0862 熊高	図面名	2階 管理部門 天井伏せ改修図	縮尺 A 1 : 1 A 3 : 1 : 50	E - 09